





I 調査の概要

1.	調査の目的	— 1
2.	調査項目	-
	調査対象	
4.	調査時期	
5.		-
6.	調査実施主体及び調査実施機関 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	1
	回収結果	
8.	集計上の留意点	1
П	調査の結果	
	健康・体力観について ————————————————————————————————————	
)現在の健康状態	
	2) 体力の自信の有無 ————————————————————————————————————	
	3) 運動不足に対する意識 ————————————————————————————————————	
(4	1) 自身の肥満に対する意識 ————————————————————————————————————	6
	1年間の運動・スポーツの実施状況について ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
	1)1日あたり30分以上の運動やスポーツの実施状況 ——————	
	2) 行なった運動やスポーツの種目	
	3) 30 分以上運動した頻度・日数(スポーツの実施率) ———————	
	1)運動やスポーツをした理由 ———————	
(5	5)運動やスポーツをしなかった理由 ————————	18
3.	スポーツ教室、スポーツイベントへの参加状況及び情報の入手方法について ―	20
(1	1) スポーツ教室への参加状況	20
(2	2) スポーツ行事への参加状況	22
(3	3) 運動やスポーツに関する情報の入手方法 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	24
	スポーツクラブ等への入会状況について ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
	1)クラブや同好会への加入状況	
	2) 加入しているクラブや同好会の形態 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
(3	3)加入しているクラブや同好会が行うスポーツ(種目) ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	29
(🛮	1)運動やスポーツのクラブや同好会に加入した動機や目的 ―――――――	31

5. 総合型地域スポーツクラブの役割や取組について ————————————————————————————————————	3
(1)総合型地域スポーツクラブについての認知度 ————————————————————————————————————	3
(2) 総合型地域スポーツクラブの役割に対する期待 3	
(3) 総合型地域スポーツクラブの取組に対する期待3	b
6. 地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望について3	
(1) 地域におけるスポーツ振興に対する期待3	8
(2)地域のスポーツ振興のために県や市町村に力を入れてもらいたいこと ―――― 4	0
(3) スポーツ指導者の確保、養成に対する期待4	2
(4) 県や市町村に提供してほしい情報4	4
7. 国際大会における本県選手の活躍に対する期待や合宿等の援助について ―――― 4	6
(1) 本県選手または本県出身選手の活躍に対する期待4	6
(2) 合宿費や大会遠征費などの援助4	7
Ⅲ 資料編	
資料 1 競技者、運営者、ボランティア等として参加した、主な行事の名称 — 4	.9
資料2 回答者の意見・要望(自由記述)5	5
資料3 調査票6	3

I 調査の概要

Ι 調査の概要

1. 調査の目的

県民の健康・体力及びスポーツ活動について実態や意識等を調査し、今後の施策の参考とする。

2. 調査項目

- 健康・体力観について
- ・1年間の運動・スポーツの実施状況について
- ・スポーツ教室、スポーツイベントへの参加状況及び情報の入手方法について
- ・スポーツクラブ等への入会状況について
- ・総合型地域スポーツクラブの役割や取組について
- ・地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望について
- ・国際大会における本県選手の活躍に対する期待や合宿等の援助について

3. 調査対象

- ・母集団 沖縄県内に在住する満20歳以上の男女
- ・調査地点数及び標本数:基本 403 地点、4,030 人

追加 300 地点(北部、宮古、八重山) 3,000 人、 計 7,030 人

- ·標本抽出方法 層化二段無作為抽出法
- ・本調査実施にあたっては、沖縄県の市町村を①北部、②中部、③南部、④宮古、⑤八重山の 5圏域に分割した。郵送法の回収率を考慮して設定した 4,030 標本を圏域別に人口に応じて比例配分すると、圏域間の標本数の差が大きく、圏域別の調査精度も大きく異なる。
- ・そこで、人口の少ない北部、宮古及び八重山の3圏域の標本数を中部及び南部を基準にして、それぞれ4倍、7倍、7倍を割り当てて追加し、結果として7,030の標本数とした。

4. 調査時期

·平成29年10月12日~11月7日

5. 調査方法

• 郵送回収法

6. 調査実施主体及び調査実施機関

- ・調査実施主体 沖縄県 文化観光スポーツ部スポーツ振興課
- ・調査実施機関 有限会社アイディー・ブランド

7. 回収結果

·回収数 1,860 人 (回収率:26.5%)

8. 集計上の留意点

本調査における各設問の集計にあたって以下のようなとりまとめをしているので、留意されたい。

- 各設問の回答数は、不明・無回答を除いた有効回答数を基本にしている。
- ・総数、性別、年齢別の集計にあたっては、圏域別の標本数の割り当て量を考慮してウエイトを付け

て行っている。具体的には、宮古圏域及び八重山圏域のウエイトを1として、北部圏域には 1.75 (7/4)、中部圏域及び南部圏域には 7 のウエイトを付けている。したがって、北部圏域の回答数については 1.75 倍し、中部圏域及び南部圏域の回答数については 7 倍して集計のためのデータベース (7,939 票)を作成している。設問毎の各選択肢の構成比は、このウエイト付き回答数を用いて各選択肢の該当数を集計して算出している。

- ・なお、設問毎の全体の回答者数、性別及び年齢別の回答者数については、それぞれの回収数に(ウエイト付き回答数/ウエイト付き回収数)を乗じて算出している。
- ・圏域別の集計は、それぞれの回収数に基づき行っている。
- ・このため、全体の回答者総数と、性別、年代別、及び圏域別の回答者合計値は一致しない場合もある。また、単数回答の図表類の構成比は、小数点第二位を四捨五入している関係で内訳の和は必ずしも 100%にならない。

表 I - 7 - 1 圏域別性別年齢別回収結果

	総数	北部圏域	中部圏域	南部圏域	宮 古 圏 域	八重山圏域
総数	1,860	353	501	468	243	295
[性別]	•					
男 性	775	151	206	186	89	143
女 性	1,085	202	295	282	154	152
[年代別]	•	•			-	
20 代	130	27	37	40	11	15
30 代	235	35	57	69	34	40
40 代	390	70	110	103	37	70
50 代	305	51	78	84	43	49
60 代	447	86	106	95	79	81
70 代 以 上	353	84	113	77	39	40
発送数	7,030	1,440	1,730	1,620	1,120	1,120
回収率(%)	26.5	24.5	29.0	28.9	21.7	26.3

表 I - 7 - 2 圏域別対象者の基本的属性

(単位:%)

		総	数	北	部	巻	域	中	部	巻	域	南	部	巻	域	宮	古	巻	域	八	重山	圏 域
総	数	(1,860人)			1	9.0			2	6.9			2	5.2			1	3.1			15.9
[性兒	刊]																					
男	性		(775人)			1	9.5			2	206				186				89			143
女	性	(1,085人)			1	8.6			2	7.2			2	6.0			1	4.2			14.0
[年代	弋別]																					
20	代		(130人)			2	8.0			2	8.5			3	0.8				8.5			11.5
30	代		(235人)			1	4.9			2	4.3			2	9.4			1	4.5			17.0
40	代		(390人)			1	7.9			2	8.2			2	6.4				9.5			17.9
50	代		(305人)			1	6.7			2	5.6			2	7.5			1	4.1			16.1
60	代		(447人)			1	9.2			2	3.7			2	1.3			1	7.7			18.1
70	代 以 上		(353人)			2	3.8			3	2.0			2	1.8			1	1.0			11.3

Ⅱ調査の結果

Ⅱ 調査の結果

1. 健康・体力観について

(1) 現在の健康状態

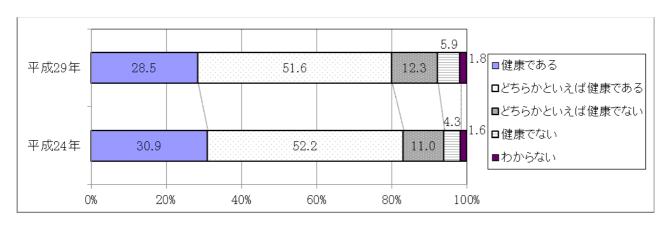
普段の自身の健康についてどう思うかを尋ねたところ、「どちらかといえば」を含め、健康であると答えた人の割合は80.1% (「健康である」28.5%+「どちらかといえば健康である」51.6%)となっており、平成24年調査の結果(83.1%)と比較すると3ポイント低くなっている。

健康であると答えた人の割合を性別にみると、女性の方が1.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、20代、30代及び40代では80%を超えているが、50代以上は年齢が上がるにつれて低くなる傾向が見られる。

圏域別にみると、圏域間に大きな差はないが、八重山圏域で最も高くなっている。

図Ⅱ-1-1 現在の健康状態



表Ⅱ-1-1 現在の健康状態

								(平妖)	<u> </u>
	項目(有効	回答者数)	健康である 【A】		どちらかといえ ば健康でない 【C】	健康でない 【D】	わからない	健康である (計) 【A+B】	健康でない (計) 【C+D】
総	数	(1,860人)	28. 5	51.6	12.3	5.9	1.8	80.1	18. 1
[性別】								
男	性	(775人)	27.4	50.0	14.0	7.7	1.0	77.4	21. 6
女	性	(1,085人)	29.3	52.7	11.1	4.6	2.3	82.0	15. 7
[年齢別】		•				•		
20	代	(130人)	48.3	38. 4	5. 0	4.6	3. 7	86. 7	9. 6
30	代	(235人)	39. 5	49.0	7. 1	4.4	0.0	88. 5	11. 5
40	代	(390人)	31. 1	54. 3	9.0	2.8	2.8	85. 4	11.8
50	代	(305人)	26.8	50.8	13. 4	7. 3	1. 7	77. 6	20. 7
60	代	(447人)	24. 4	52.8	14.7	6.6	1. 5	77. 2	21. 3
70	代以上	(353人)	16.5	55.0	18. 5	8.6	1.4	71.5	27. 1
[圏域別】								
北	部 圏 域	(353人)	26. 3	54. 1	11.6	6.8	1. 1	80. 5	18. 4
中	部 圏 域	(501人)	27.3	51.7	14. 0	4.8	2. 2	79.0	18.8
南	部 圏 域	(468人)	30.1	50.4	11.1	7.1	1.3	80.6	18. 2
宮	古 圏 域	(243人)	28.8	52.7	9. 9	5.8	2. 9	81.5	15. 6
八	重山圏域	(295人)	27. 5	55. 3	10. 2	5. 1	2.0	82. 7	15. 3

(2) 体力の自信の有無

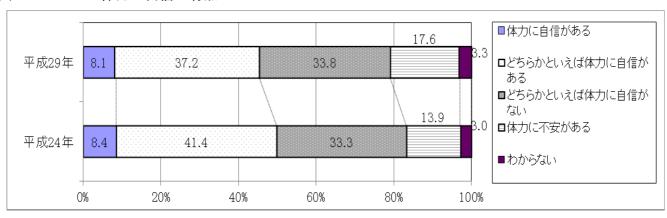
普段の体力についてどう思うかを尋ねたところ、「どちらかといえば」を含め、体力に自信があると答えた人の割合は 45.3% (「体力に自信がある」8.1%+「どちらかといえば体力に自信がある」37.2%)となっており、平成 24 年調査の結果 (49.8%)と比較すると 4.5 ポイント低くなっている。体力に自信があると答えた人の割合を性別にみると、男性はほぼ半数であるが、女性は 42.2%で、

体力に自信があると答えた人の割合を性別にみると、男性はほぼ半数であるが、女性は 42.2%で、 男女間の差は 7.6 ポイント開いている。

年齢別にみると、60代で高くなっているが、30代は40%を下回っており、30代と60代の差は13.4ポイントの開きがある。

圏域別にみると、八重山圏域で最も高く、次いで宮古圏域、北部圏域の順となっている。

図Ⅱ-1-2 体力の自信の有無



表Ⅱ-1-2 体力の自信の有無

	項目(有効回	回答者数)	ある	どちらかといえ ば体力に自信 がある【B】	どちらかといえ ば体力に自信 がない【C】	体力に不安が ある 【D】	わからない	体力に自信が ある(計)	体力に自信が ない(計) 【C+D】
総	数	(1,860人)	8. 1	37. 2	33.8	17. 6	3. 3	45.3	51.4
[性別】								
男	性	(775人)	11. 9	37. 9	30.4	17. 0	2.8	49.8	47.4
女	性	(1,085人)	5. 4	36. 8	36. 1	18. 1	3. 7	42.2	54. 1
[年齢別】								
20	代	(130人)	12. 5	30. 2	38.9	15. 0	3.4	42.8	53.8
30	代	(235人)	5. 9	33. 5	39. 1	15.8	5. 7	39. 4	54. 9
40	代	(390人)	8. 1	35. 1	40.8	15. 3	0.7	43. 2	56. 1
50	代	(305人)	6.8	38.3	37.2	13. 6	4.1	45. 1	50.8
60	代	(447人)	11. 4	41.4	23.5	20. 7	3.0	52.8	44. 3
70	代以上	(353人)	5. 0	39. 4	28.8	22. 5	4. 2	44. 4	51. 3
[圏域別】								
北	部 圏 域	(353人)	7. 9	38. 2	30.0	19. 8	4.0	46. 2	49. 9
中	部圏域	(501人)	9. 0	36. 5	32.7	18. 2	3. 6	45. 5	50. 9
南	部圏域	(468人)	7. 3	37. 0	35.7	17. 1	3. 0	44.2	52.8
宮	古 圏 域	(243人)	7.8	39. 5	32.9	17.3	2. 5	47.3	50. 2
八	重山圏域	(295人)	6.8	41. 4	34.2	15. 3	2.4	48. 1	49. 5

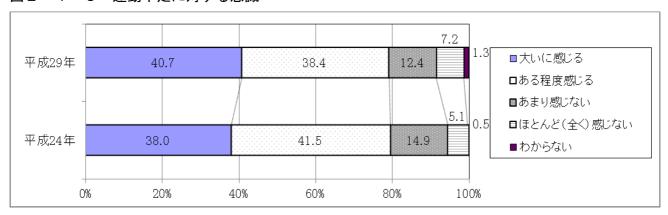
(3) 運動不足に対する意識

普段、運動不足を感じるかを尋ねたところ、「ある程度」を含め、運動不足を感じると答えた人の割合は 79.1%(「大いに感じる」40.7%+「ある程度感じる」38.4%)となっており、平成 24 年調査の結果(79.5%)と比較すると、その差はほとんどないが、「大いに感じる」人の割合は 2.7 ポイント増加している。

運動不足を感じると答えた人の割合を性別にみると、女性の方が男性に比べ 10.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、30 代が87.9%で最も高く、年齢が上がるにつれて低くなる傾向が見られる。 圏域別にみると、北部圏域で最も高く、次いで宮古圏域、南部圏域及び八重山圏域(両圏域同率) の順となっている。

図Ⅱ-1-3 運動不足に対する意識



表Ⅱ-1-3 運動不足に対する意識

			大いに感じる	ある程度感じる	あまり成じない	ほとんど(全く)			重動不足を感
	項目(有効[回答者数))(V (C)28(O)	はアが主人が配しる	87&776C1&V	感じない	わからない	じる(計)	じない(計)
			[A]	(B)	[C]	[D]		[A+B]	[C+D]
総	数	(1,860人)	40.7	38. 4	12.4	7.2	1.3	79. 1	19. 6
[性 別 】								
男	性	(775人)	33. 2	39. 7	14.8	10.9	1.4	72.9	25. 7
女	性	(1,085人)	45.9	37. 5	10.8	4.6	1.3	83.3	15. 4
[4	年齢別】								
20	代	(130人)	41.0	42.9	10.1	4.9	1.1	83. 9	15.0
30	代	(235人)	55.7	32.2	7.0	4.2	0.9	87.9	11.2
40	代	(390人)	49. 2	35.9	9. 4	5.3	0.1	85.2	14.7
50	代	(305人)	41.5	36. 5	15. 1	5.8	1. 1	78.0	20.9
60	代	(447人)	32.0	40.9	15. 3	10.0	1.9	72.9	25. 2
70	代 以 上	(353人)	30.3	42.1	14. 9	10.2	2.6	72.4	25. 0
	圏 域 別 】								
北	部 圏 域	(353人)	39.7	42.2	9. 9	7.1	1.1	81.9	17.0
中	部 圏 域	(501人)	38.3	39. 5	13. 6	7.8	0.8	77.8	21.4
南	部 圏 域	(468人)	43.8	35. 9	11.8	6.6	1.9	79.7	18.4
宮	古 圏 域	(243人)	39. 9	41. 2	10.3	6.6	2.1	81.1	16. 9
八	重山圏域	(295人)	38.6	41.0	13. 2	6.4	0.7	79.7	19. 7

(4) 自身の肥満に対する意識

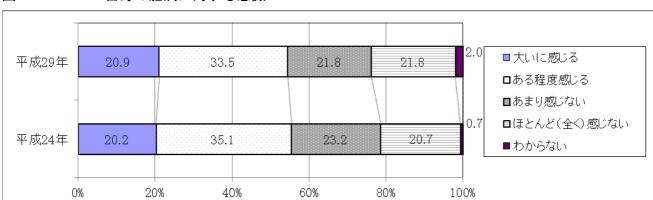
自身の肥満を感じるかを尋ねたところ、「ある程度」を含め、自身の肥満を感じると答えた人の割合が 54.4% (「大いに感じる」 20.9%+ 「ある程度感じる」 33.5%) と半数を超えており、自身の肥満を感じないと答えた人の割合 43.6% (「あまり感じない」 21.8%+ 「ほとんど(全く)感じない」 21.8%)を 10.8 ポイント上回っている。

自身の肥満を感じると答えた人の割合を平成 24 年調査の結果 (55.3%) と比較すると、0.9 ポイント減少している。

自身の肥満を感じると答えた人の割合を性別にみると、女性の方が男性より 3.5 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、20 代から上昇し 40 代でピークの 62.8%に達し、50 代以上は下降する傾向が見られる。

圏域別にみると、南部圏域で最も高く、次いで宮古圏域、八重山圏域の順となっている。



図Ⅱ-1-4 自身の肥満に対する意識

表Ⅱ-1-4 自身の肥満に対する意識

_										(13)	四百 中区: /0/
	項目	(有	· 効回	回答者数)		ある程度感じる			わからない	感じる(計)	自身の肥満を 感じない(計)
					(A)	(B)	[C]	[D]		[A+B]	[C+D]
総			数	(1,860人)	20.9	33. 5	21.8	21.8	2.0	54.4	43.6
ľ	性	別]								
男			性	(775人)	20.8	31. 5	20.3	25. 3	2.1	52.3	45.6
女			性	(1,085人)	21.0	34.8	22.8	19. 3	2.0	55.8	42. 2
[年 権	舲 別]								
20			代	(130人)	18.4	21.6	25.2	31. 2	3.6	40.0	56.4
30			代	(235人)	26.4	33. 5	22.2	17. 2	0.7	59.8	39. 5
40			代	(390人)	28. 9	34.0	19.4	17. 1	0.6	62.8	36. 5
50			代	(305人)	18.8	34.8	21.1	24. 5	0.7	53.6	45. 7
60			代	(447人)	19. 2	34. 3	22.8	20. 4	3.3	53. 5	43. 2
70	代	以	上	(353人)	13.3	35. 5	22.3	25. 3	3.6	48.8	47.6
[圏均	或 別	1				s				
北	部	圏	域	(353人)	22. 9	31. 2	19.3	24. 9	1.7	54.1	44. 2
中	部	圏	域	(501人)	18.8	33. 7	23. 2	22.6	1.8	52.5	45. 7
南	部	圏	域	(468人)	22. 4	34.0	20.7	20. 5	2.4	56. 4	41.2
宮	古	圏	域	(243人)	25. 1	30.0	21.0	21.8	2.1	55.1	42.8
八	重し	山 圏	域	(295人)	22.4	32.5	22.4	20.7	2.0	54.9	43. 1

2. 1年間の運動・スポーツの実施状況について

(1) 1日あたり30分以上の運動やスポーツの実施状況

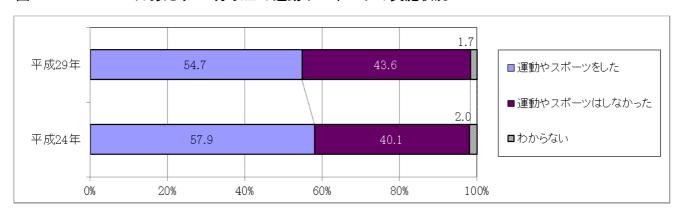
この1年間に1日当たり30分以上の運動やスポーツを行ったかどうかを尋ねたところ、「運動やスポーツをした」と答えた人の割合は54.7%で、平成24年調査の結果(57.9%)と比較すると、3.2ポイント低くなっている。

「運動やスポーツをした」と答えた人の割合を性別にみると、男性は3人に2人に近い割合を示しているが、女性は2人に1人の割合にも達しておらず、その差は14.2 ポイントになっている。

年齢別にみると、20代、60代及び70代以上で総数の平均値を上回っているが、30代~50代は平均値を下回っている。

圏域別にみると、八重山圏域が 60%を超え、また及び北部圏域も 60%近くを示しているが、北部 圏域及び宮古圏域が総数の平均値を上回っている。

図Ⅱ-2-1 1日あたり30分以上の運動やスポーツの実施状況



(単数回答 単位:%)

表Ⅱ-2-1 1日あたり30分以上の運動やスポーツの実施状況

運動や

項目 (有効回答者数) スポーツを スポーツは わからない した しなかった (1,860人)54.7 43.6 1.7 総 性別 男 性 (775人) 63.1 35.8 1.0 女 2. 2 性 (1,085人)48.9 48.9 【年齢別】 20 代 (130人) 56.6 39.7 3.7 代 30 (235人) 52.9 44.8 2.4 40 代 (390人) 52.4 45.6 2.0 50 代 (305人) 49.2 50.8 0.1 代 60 (447人) 59.6 39.1 1.3 70 代 以 (353人) 57.0 40.9 2.1 【圏域別】 59.5 北部圏域 (353人) 39.1 1.4 中 部 圏 (501人) 53.5 44.5 2.0 域

運動や

(2) 行なった運動やスポーツの種目

この1年間で行なった運動やスポーツはどのような種目かを「軽い運動やスポーツ」、「野外活動・スポーツ」及び「競技スポーツ」の3領域に分けて尋ねたところ、何らかの「軽い運動やスポーツ」を実施した人の割合は94.1%で、ほとんどの人が「軽い運動やスポーツ」を実施していることを示している。また、何らかの「野外活動・スポーツ」を実施した人の割合、何らかの「競技スポーツ」を実施した人の割合は、それぞれ29%、27.8%となっている。

実施種目の各領域を性別にみると、男性は「野外活動・スポーツ」、「競技スポーツ」において、女性は「軽い運動やスポーツ」において、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、「軽い運動やスポーツ」を実施した人の割合は 30 代以外で 90%を超えている一方、「野外活動・スポーツ」を実施した人の割合は 30 代で最も高くなっている。「競技スポーツ」を実施した人の割合は、年齢が上がるにつれて低下する傾向が見られる。

圏域別にみると、「軽い運動やスポーツ」においては、全圏域において 90%を超えている。八重山 圏域の「野外活動・スポーツ」と「競技スポーツ」の実施率がそれぞれ最も高くなっている。

図Ⅱ−2−2 行なった運動やスポーツ(対象:運動やスポーツをした人)

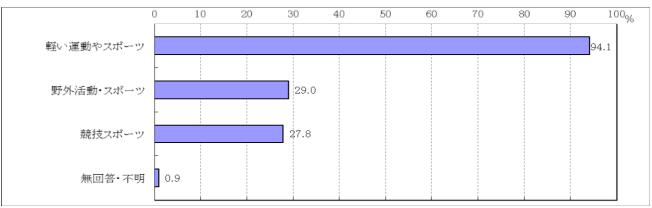


表 II - 2 - 2 行なった運動やスポーツ(対象:運動やスポーツをした人)

(複数回答【すべて】 単位:%)

	項目(回	答者数)	軽い運動や スポーツ	野外活動・ スポーツ	競技スポーツ	不明·無回答
総	数	(1,017人)	94. 1	29.0	27.8	0.9
[性別】	•		•		
男	性	(488人)	92.0	39.0	37.7	0.9
女	性	(529人)	96. 0	20.0	19.0	0.8
[年齢別]					
20	代	(74人)	96. 3	31. 9	48.0	0.6
30	代	(124人)	89. 6	45. 3	35. 4	1. 1
40	代	(203人)	92.6	39. 4	38.7	0.4
50	代	(150人)	94. 4	24. 4	31.2	0.0
60	代	(265人)	95. 9	24. 4	23.6	0. 1
70	代以上	(202人)	95. 3	15. 9	6.7	2.8
[圏域別】					
北	部 圏 域	(210人)	91. 4	25. 7	23.3	4. 3
中	部 圏 域	(253人)	94.8	28. 4	20.5	0. 7
南	部 圏 域	(239人)	94. 1	28. 9	34.8	0.4
宮	古 圏 域	(134人)	94.8	30.6	31.3	0.0
八	重山圏域	(191人)	92. 1	40.3	39.3	0. 5

A 軽い運動やスポーツ

「軽い運動やスポーツ」の種目の実施状況をみると、「ウォーキング (通勤・通学の徒歩、散歩などを含む)」(59.8%)が最も高く、次いで「体操 (ラジオ体操、縄跳びなどを含む)」(22.1%)、「室内運動器具 (ダンベル、チューブなど)を使ってする運動」(21.2%)、「ジョギング」(21.0%)、「ボウリング」(12.4%)の順となっている。

「軽い運動やスポーツ」の種目の実施状況を性別にみると、男性は「ジョギング」、「ゲートボール、グラウンド・ゴルフ」、「軽い球技(キャッチボールなど)」等において、女性は「エアロビックダンス、ヨガ」、「ウォーキング」、「体操」等においてそれぞれ異性の実施率を上回っている。

年齢別にみると、「体操」は、年齢が上がるにつれて実施率が高くなる傾向にあり、反対に「ジョギング」は年齢が上がるにつれて実施率が低くなる傾向が見られる。20代は「軽い球技」、70代以上は「ゲートボール、グラウンド・ゴルフ」の実施率が他の年代を上回っている。

圏域別にみると、北部圏域は「室内運動器具を使ってする運動」、「ジョギング」、「ゲートボール、グラウンド・ゴルフ」及び「軽い球技」において、中部圏域は「ウォーキング」、「エアロビックダンス、ヨガ」、「ボウリング」等において、南部圏域は「軽い水泳」において、宮古圏域は「体操」においてそれぞれ実施率が他圏域に比べ最も高くなっている。

B 野外活動・スポーツ

「野外活動・スポーツ」の種目の実施状況をみると、「海水浴(遊泳)」が 10.2%で最も高く、次いで「釣り」(7.2%)、「サイクリング」(6.4%)、「登山、ハイキング、オリエンテーリング」(4.5%)の順となっている。

「野外活動・スポーツ」の種目の実施状況を性別にみると、男性は「釣り」、「サイクリング」、「ゴルフ」等において、女性は「海水浴」及び「登山、ハイキング、オリエンテーリング」において、それぞれ異性に比べ実施率が高くなっている。

年齢別にみると、「海水浴」、「キャンプ」、「マリンスポーツ」は 20 代~40 代の実施率が、「釣り」は 20 代及び 30 代の実施率が、他の年代に比べ高くなっている。

圏域別にみると、八重山圏域が「釣り」、「海水浴」、「登山、ハイキング、オリエンテーリング」及び「マリンスポーツ」等の実施率において最も高くなっている。

C 競技スポーツ

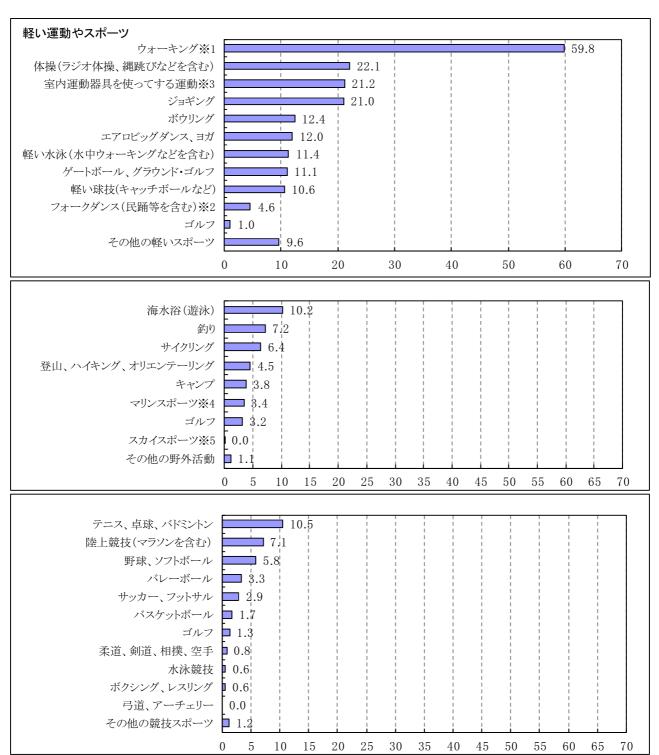
「競技スポーツ」の種目の実施状況をみると、「テニス、卓球、バドミントン」が 10.5%で最も高く、次いで「陸上競技 (マラソン含む)」(7.1%)、「野球、ソフトボール」(5.8%)、「バレーボール」(3.3%)、「サッカー、フットサル」(2.9%)の順となっている。

「競技スポーツ」の種目の実施状況を性別にみると、男性は「野球、ソフトボール」、「陸上競技」、「サッカー、フットサル」等の実施率が、女性は「テニス、卓球、バドミントン」等の実施率がそれぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、基本的にどのスポーツも若い年代ほど実施率が高いという傾向が見られるが、「テニス、卓球、バドミントン」は40代の実施率が最も高くなっている。

圏域別にみると、南部圏域が「テニス、卓球、バドミントン」、「サッカー、フットサル」等において、 八重山圏域が「陸上競技」、「バレーボール」、「バスケットボール」において、宮古圏域が「野球、ソフト ボール」、「水泳競技」等において実施率が最も高くなっている。

図Ⅱ-2-3 行なった運動やスポーツの種目(対象:運動やスポーツをした人)



※1:ウォーキング (通勤・通学の徒歩、散歩などを含む)

※2:フォークダンス(社交ダンス、民踊、車いすダンスを含む) ※3:室内運動器具(ダンベル、チューブなど)を使ってする運動

※4:ボート、ヨット、サーフィン、スキンダイビングなどのマリンスポーツ

※5: ハングライダーなどのスカイスポーツ

表 II - 2 - 3 行なった「軽い運動やスポーツ」の種目(対象:運動やスポーツをした人)

	項目(回答者数)				1		(複数回答【す~	平位, /0/
	項目(回	答者数)	軽い球技 (キャッチボー ルなど)	体操(ラジオ体 操、縄跳びなど を含む)	エアロビックダ ンス、ヨガ	ウォーキング (散歩などを含 む) ※ 1	フォークダンス (民踊等を含 む)※2	ボウリング
総	数	(1,017人)	10.6	22.1	12. 0	59.8	4. 6	12. 4
[1	性別】							
男	性	(488人)	14. 5	18. 3	2. 1	53. 9	0.8	15. 0
女	性	(529人)	7.2	25. 5	20. 9	65. 0	8.0	10. 1
年	三齢別】							
20	代	(74人)	32.8	8.9	13. 8	51.4	4. 3	19. 8
30	代	(123人)	15. 3	12. 1	18. 4	53. 3	4.8	18. 4
40	代	(203人)	17. 0	20.7	15. 6	61. 9	0. 1	13. 3
50	代	(150人)	7. 1	24. 6	15. 6	51.8	4.8	14. 1
60	代	(266人)	3.8	28. 5	8. 5	62.8	6. 2	7. 1
70	代以上	(201人)	3. 1	25. 5	5. 3	67. 5	7.2	9.8
【 巻	國域別】							
北:	部 圏 域	(200人)	14. 1	19. 3	6.8	55. 2	4. 2	9. 9
中:	部 圏 域	(253人)	8.6	23. 9	14. 8	61.2	3.8	13. 1
南	部 圏 域	(239人)	12.3	20.9	11. 1	60. 5	5. 9	12. 6
宮	古 圏 域	(134人)	6.7	26. 1	6. 0	58. 2	4. 5	8. 2
	41 20 11 4	(1011)	11.0	00.0		50.4	0.1	10.0
八重	重山圏域	(191人)	11.0	22.0	9. 4	58. 1	3. 1	12. 6
八重		(191人) 答者数)	ゲートボー	ジョギング	軽い水泳(水	室内運動器	3.1	12.6 その他の軽 いスポーツ
八			ゲートボー ル、グラウン		軽い水泳(水 中ウォーキン グを含む)	室内運動器 具を使って する運動※3		その他の軽 いスポーツ
総	項目(回	答者数)	ゲートボー ル、グラウン ド・ゴルフ	ジョギング	軽い水泳(水 中ウォーキン グを含む)	室内運動器 具を使って する運動※3	ゴルフ	その他の軽 いスポーツ
総	項目(回数	答者数)	ゲートボー ル、グラウン ド・ゴルフ	ジョギング	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4	室内運動器 具を使って する運動※3	ゴルフ	その他の軽 いスポーツ
総【十	項目 (回: 数 性 別 】	答者数) (1,017人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ	ジョギング 21.0	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2	ゴルフ	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3
総 【 † 男 女	項目 (回: 数 性 別 】 性	答者数) (1,017人) (488人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1	ジョギング 21.0 27.8	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2	ゴルフ 1.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3
総 【 † 男 女	項目 (回: 数 性 別 】 性	答者数) (1,017人) (488人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 1 16.6	ジョギング 21.0 27.8 15.0	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4	ゴルフ 1.0 2.2 0.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7
総 【 ¹ 男 女 【 年	項目(回:数性別) 性別 性性性性性性性性性質的例例	答者数) (1,017人) (488人) (529人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 1 16.6	ジョギング 21.0 27.8 15.0	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4	ゴルフ 1.0 2.2 0.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7
総 【 † 男 女 【 年 20	項目(回:数 性別】 性 性 生 手齢別】	答者数) (1,017人) (488人) (529人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0 0.2	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7
総 【 月 女 【 年 20 30	項目(回: 数 性 別 】 性 生 生 年 所 別 】	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0
総 【 寸 男 女 【 年 20 30 40	項目(回:数 性別】 性 性 生 手齢別】 代	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1
総 【 寸 男 女 【 年 20 30 40 50 60	項目(回:数性別】 性別】 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性 性性	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1
総 【 1 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70	項目 (回 数 性 別 】 性 生 手齢 別 】 代 代 代	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人) (266人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6 13.9	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3 0.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1
総 【 1 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70	項目(回:数性 別 】 性 性 性 性 性 代 代 代 代 代 以 上 國 域 別 】	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人) (266人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6 13.9	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4 7.6	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5 13.3	室内運動器 具を使って する運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9	ゴルフ 1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3 0.0	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1 7.5
総 【 付 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北	項目(回:数性 別 】 性 性 性 性 性 代 代 代 代 代 以 上 國 域 別 】	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人) (266人) (201人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6 13.9 25.8	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4 7.6	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5 13.3	室内運動器 具を使ってする運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9 21.7	1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3 0.0 2.4	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1 7.5
総 【 1 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北 中	項目(回: 数 性 別 】 性 性 性 性 性 代 代 代 代 代 以 上 國 域 別 】 部 圈 域	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人) (266人) (201人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6 13.9 25.8	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4 7.6 25.5 16.8	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5 13.3	室内運動器 具を使ってする運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9 21.7	1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3 0.0 2.4	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1 7.5
総 【 1 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北	項目 (回: 数 性 別 】 性 性 性 節 別 】 代代代代代代代代 代代 以 上 國 部 國 域 部 部 圏 域	答者数) (1,017人) (488人) (529人) (74人) (123人) (203人) (150人) (266人) (201人) (200人) (253人)	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ 11.1 16.6 6.2 6.9 4.7 2.9 5.6 13.9 25.8	ジョギング 21.0 27.8 15.0 33.9 38.2 26.9 22.1 13.4 7.6 25.5 16.8 24.5	軽い水泳 (水 中ウォーキン グを含む) 11.4 11.3 11.4 14.4 9.1 15.7 10.5 6.5 13.3 9.4 9.3 14.2	室内運動器 具を使ってする運動※3 21.2 19.9 22.4 22.1 19.0 17.3 27.7 20.9 21.7 26.0 21.9 20.5	1.0 2.2 0.0 0.0 0.2 0.8 2.3 0.0 2.4	その他の軽 いスポーツ 9.6 7.3 11.7 5.2 9.7 11.0 9.1 12.1 7.5 7.8 10.2 9.8

※1:ウォーキング(通勤・通学の徒歩、散歩などを含む)

※2:フォークダンス(社交ダンス、民踊、車いすダンスを含む)※3:室内運動器具(ダンベル、チューブなど)を使ってする運動

表 II - 2 - 4 行なった「野外活動・スポーツ」の種目(対象:運動やスポーツをした人)

_				1		(複数回答【す^	(1 単位:%)
	項目(回	答者数)	海水浴(遊泳)	登山、ハイキ ング、オリエン テーリング	キャンプ	マリンスポーツ ※4	スカイスポーツ ※ 5
総	数	(1,017人)	10. 2	4.5	3.8	3.4	0.0
[性別】						
男	性	(488人)	9. 9	4. 4	4.8	4. 5	0.0
女	性	(529人)	10.4	4. 7	2.9	2.4	0.0
[年齢別】						
20	代	(74人)	18. 1	3.4	6.0	6.9	0.0
30	代	(123人)	22.7	2.2	7.3	8.4	0.0
40	代	(203人)	22. 0	9.4	6.1	6.8	0.0
50	代	(150人)	3. 7	1. 5	1.2	0.9	0.0
60	代	(266人)	2. 5	6. 3	2.7	1.2	0.1
70	代以上	(201人)	0.9	1. 6	1.6	0.0	0.0
[圏域別】						
北	部 圏 域	(200人)	8.6	4.8	1.4	4.8	0.0
中	部 圏 域	(253人)	9.3	4. 5	4. 9	2.6	0.0
南	部 圏 域	(239人)	10.7	4.0	3. 6	2.8	0.0
宮	古 圏 域	(134人)	11.2	1.5	0.0	6.7	0.7
八	重山圏域	(191人)	14. 7	12.0	3. 1	11.5	0.0
	項目(回	答者数)	サイクリング	釣り	ゴルフ	その他の野外活動	
総	数	(1,017人)	6.4	7.2	3. 2	1.1	
[性別】						
男	性	(488人)	10. 3	12. 3	6. 1	1.3	
女	性	(529人)	2. 9	2.6	0.6	1.0	
[年齢別】						
20	代	(74人)	6.3	14. 4	0.0	0.0	
30	代	(123人)	9. 5	13. 2	1.3	2.8	
40	代	(203人)	6. 1	7. 6	2.4	0.9	
50	代	(150人)	7. 9	8.0	2.2	1.2	
60	代	(266人)	7.7	2.9	2.7	0.8	
70	代以上	(201人)	2. 3	4. 4	7. 6	1.1	
[圏域別】						
北	部 圏 域	(200人)	5. 2	10.0	2.9	0.0	
中	部 圏 域	(253人)	5. 2	6.7	4.5	1.1	
南	部 圏 域	(239人)	7. 5	5. 9	2.4	1.2	
宮	古 圏 域	(134人)	9. 0	11. 9	1. 5	0.7	
	重山圏域	(191人)	7. 9	15. 2	0.5	2.6	

※4:ボート、ヨット、サーフィン、スキンダイビングなどのマリンスポーツ

※5:ハングライダーなどのスカイスポーツ

表 II - 2 - 5 行なった「競技スポーツ」の種目(対象:運動やスポーツをした人)

性 別 日本 別				1	T		T	(複数回答【すべて】 単位:%)		
性 別 円		項目(回	答者数)		水泳競技					
男性性 (488人) (529人) (5.6 0.3 0.3 0.4 0.0 0.0 0.7 40 代 (123人) (123人) (1.1 0.0 0.1 0.3 0.0 0.3 0.0 0.3 50 代 (150人) (6.5 0.1 0.1 0.9 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 60 代 (266人) (6.6 0.1 0.9 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 (60 ★) (2) 0.0 0.0 0.0 0.0 (70 代) (2) 0.0 0.0 0.0 (80 秋) (1) 0.0 0.0 0.0 (80 秋) (1) 0.0 0.0 0.0 (80 秋) (1) 0.0 0.0 0.0 (80 ★) (1) 0.0 0.0 0.0 (80 ★) (1) 0.0 0.0 0.0 (80 ★) (1) 0.0 0.0 0.0 (1) 0.0 0.0 0.0	総	数	(1,017人)	7. 1	0.6	0.8	0.6	0.0	5. 8	
女性 (529人) 5.6 の。 で。 できままままでは、できままます。 できまままます。 できまままます。 できままままます。 できまままます。 できままままます。 できままままます。 できままままます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	【性	生 別 】								
日本 部別 1	男	性	(488人)	8.8	0.9	1.3	0.7	0.0	11.6	
20 代 (74人) 14.7 2.0 2.0 2.0 2.0 0.0 12.4 30 代 (123人) 11.9 0.4 0.2 0.0 0.0 7.8 40 代 (203人) 9.2 1.0 0.1 0.1 0.3 0.0 7.8 50 代 (150人) 6.5 1.1 1.2 1.1 0.0 7.1 60 代 (266人) 6.6 0.1 0.9 0.0 0.0 0.0 0.0 1.2 1.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	女	性	(529人)	5. 6	0.3	0.3	0.4	0.0	0.7	
11	【年	齢 別】		•						
## 1	20	代	(74人)	14. 7	2.0	2. 0	2.0	0.0	12. 4	
1	30	代	(123人)	11.9	0.4	0. 2	0.0	0.0	7.8	
1	40	代	(203人)	9. 2	1.0	0. 1	0.3	0.0	8.3	
70 代以上 (201人) 0.0 0.0 0.9 0.8 0.0 0.3 【 圏域 別 (200人) 8.6 0.0 0.5 0.5 0.0 5.7 中部圏域 (233人) 5.2 0.0 0.7 0.4 0.0 4.5 南部圏域 (134人) 9.0 2.2 1.5 0.7 0.0 9.0 八重山圏域 (191人) 12.0 1.0 1.0 0.0 0.0 8.4 万質 (日本者数) サッカー、フッ デニス、卓球、パン・ボール パンケットボー ポールフ ポスケットボー ポールフ エルフ その他の競技スポーツ 大 性 (19 】 丁ッカー、フッ デニス、卓球、パン・ボール パンケットボー ボールフ エルフ 1.2 その他の競技スポーツ 大 世 明 1 「性 別 1 「生 性 別 1 2.7 2.2 2 2.7 1.1 2.7 2.2 女 性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 3.3 1.7 1.1 2.7 2.2 2 2 1.1 2.7 2.2 2 2 2.7 1.1 2.7 2.2 2 2 2.7 1.1 2.0 <	50	代	(150人)	6.5	1.1	1. 2	1. 1	0.0	7. 1	
「圏域別	60	代	(266人)	6.6	0.1	0. 9	0.0	0.0	4.4	
北部圏域 (200人) 8.6 0.0 0.5 0.5 0.5 0.0 5.7 中部圏域 (253人) 5.2 0.0 0.7 0.4 0.0 4.5 南部圏域 (239人) 7.9 1.2 0.8 0.8 0.8 0.0 6.7 宮古圏域 (134人) 9.0 2.2 1.5 0.7 0.0 9.0 八重山圏域 (191人) 12.0 1.0 1.0 1.0 0.0 0.0 0.0 8.4 万字に対し アンカー、アン デニス、卓珠、バドミントン パスケットボー ポル ポーツ でんの競技 スポーツ ポーツ できま数) サッカー、アン デニス、卓珠、バドミントン パスケットボー ポル 2.7 2.2 任性別 7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 1.7 1.3 1.2 [任性別] 7 2.0 位の競技 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 0.0 1.7 0.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0	70 f	弋 以 上	(201人)	0.0	0.0	0.9	0.8	0.0	0.3	
中部圏域 (253人) 5.2 0.0 0.7 0.4 0.0 4.5 南部圏域 (239人) 7.9 1.2 0.8 0.8 0.0 6.7 宮古圏域 (134人) 9.0 2.2 1.5 0.7 0.0 9.0 八重山圏域 (191人) 12.0 1.0 1.0 0.0 0.0 8.4 第日(回答者数) サッカー、ファットナル デニス、卓球、バドミントン バレーボール バスケットボー コ、3 1.7 1.3 1.2 【 性別】 東京ス、卓球、バドミントン バレーボール バスケットボー ボルプ その他の競技なポーツ 第四 性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 第四 性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 第四 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (153人) 1.8 11	【巻	域別】		•						
南部圏域 (239人) 7.9 1.2 0.8 0.8 0.0 6.7 宮古圏域 (134人) 9.0 2.2 1.5 0.7 0.0 9.0 八重山圏域 (191人) 12.0 1.0 1.0 0.0 0.0 0.0 8.4 福日 (回答者数) サッカー、フットナル デニス、卓球、バドミントン バレーボール バスケットボー コルフ その他の競技スポーツ 男性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 【年齢別】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.9 40 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.2 70	北 音	邓 圏 域	(200人)	8.6	0.0	0.5	0.5	0.0	5. 7	
宮古圏域 (134人) 9.0 2.2 1.5 0.7 0.0 9.0 八重山圏域 (191人) 12.0 1.0 1.0 0.0 0.0 8.4 類目(回答者数) サッカー、フットナル デニス、卓球、ベドミントン ベレーボール バスケットボール ゴルフ その他の競技スポーツ 財 大力・プリー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	中音	邓 圏 域	(253人)	5. 2	0.0	0.7	0.4	0.0	4.5	
八重山圏域 (191人) 1.0 1.0 0.0 8.4 項目(回答者数) サッカー、フッ トサル テニス、卓球、パドミントン パレーボール パスケットボー ゴルフ その他の競技 スポーツ 総数 (1,017人) 2.9 10.5 3.3 1.7 1.3 1.2 財 (1/2 財) 大阪 (1/2 財) 1.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女 性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.7 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9 2.9	南部	邓 圏 域	(239人)	7.9	1.2	0.8	0.8	0.0	6. 7	
項目 (回答者数)	宮言	占 圏 域	(134人)	9.0	2.2	1.5	0.7	0.0	9. 0	
総数 (1,017人) 2.9 10.5 3.3 1.7 1.3 1.2 【性別】 男性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 【年齢別】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圏域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (233人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 2.0 1.5 6.0 富古圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.2 2.2 2.2 3.7	八重	山圏域	(191人)	12.0	1.0	1. 0	0.0	0.0	8.4	
【 性 別 】 男性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 【 年齢 別 】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【 圏域 別 】 北部 圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.0 1.4 中部 圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古 圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7		項目(回	答者数)	サッカー、フッ トサル	テニス、卓球、 バドミントン	バレーボール	バスケットボール	ゴルフ		
男性 (488人) 6.2 9.2 2.7 1.1 2.7 2.2 女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 【年齢別】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圏域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	総	数	(1,017人)	2.9	10.5	3. 3	1.7	1.3	1. 2	
女性 (529人) 0.0 11.5 3.8 2.3 0.0 0.3 【年齢別】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【 圏域別】 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域(253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域(239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 官古圏域(134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	【性	生別】								
【 年 齢 別 】 20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【 圏 域 別 】 北 部 圏 域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.0 1.4 中 部 圏 域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南 部 圏 域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 0.4 2.8 2.0 2.8 0.4 2.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 2.0 2.8 0.4 2.5 1.8 2.0 2.8 2.0 2.8 0.4 2.8 2.0 2.2 2.2 3.7	男	性	(488人)	6.2	9.2	2. 7	1.1	2.7	2. 2	
20 代 (74人) 13.5 12.9 17.0 6.0 0.0 2.9 30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【 圏域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 前部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	女	性	(529人)	0.0	11.5	3.8	2.3	0.0	0.3	
30 代 (123人) 4.8 11.0 6.7 1.9 0.0 2.0 40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圏域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 前部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	【年	齢 別】								
40 代 (203人) 3.1 18.1 3.1 3.9 0.8 1.2 50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 图域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	20	代	(74人)	13. 5	12.9	17. 0	6.0	0.0	2. 9	
50 代 (150人) 1.9 11.0 2.8 1.4 1.4 1.2 60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圈域別】 北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	30	代	(123人)	4.8	11.0	6. 7	1.9	0.0	2.0	
60 代 (266人) 1.4 8.8 0.2 0.0 2.4 1.2 70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圈域别】 北部圈域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圈域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圈域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宫古圈域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	40	代	(203人)	3. 1	18. 1	3. 1	3. 9	0.8	1.2	
70 代以上 (201人) 0.0 2.9 0.1 0.0 1.7 0.0 【圈域別】 北部圏域(200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域(253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域(239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域(134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	50	代	(150人)	1.9	11.0	2.8	1.4	1.4	1.2	
【 圏 域 別 】 北 部 圏 域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中 部 圏 域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南 部 圏 域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮 古 圏 域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	60	代	(266人)	1.4	8.8	0. 2	0.0	2.4	1. 2	
北部圏域 (200人) 2.4 5.7 5.2 1.0 1.0 1.4 中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 2.2 3.7	70 f	大以 上	(201人)	0.0	2.9	0.1	0.0	1.7	0.0	
中部圏域 (253人) 1.5 7.1 3.0 1.5 0.0 1.5 南部圏域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮古圏域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	圏	域別】								
南 部 圏 域 (239人) 4.7 15.0 2.8 2.0 2.8 0.4 宮 古 圏 域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	北音	那 圏 域	(200人)	2.4	5. 7	5. 2	1.0	1.0	1.4	
宮 古 圏 域 (134人) 0.7 8.2 2.2 2.2 2.2 3.7	中音	部 圏 域	(253人)	1.5	7. 1	3.0	1.5	0.0	1. 5	
		4-1 50 11:	(1,000)	1 7	15.0	2.8	2.0	2.8	0.4	
八重山圏域 (191人) 2.6 12.0 8.4 3.1 0.5 3.1	南音	部 圏 攻	(239人)	4. /	10.0	2.0				
									3. 7	

(3)30分以上運動した頻度・日数(スポーツの実施率)

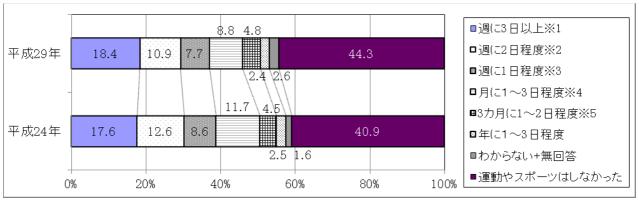
この1年間に30分以上「運動やスポーツをした」と答えた人と「運動やスポーツをしなかった」と答えた人を対象(運動やスポーツをしたかどうかわからないと答えた人を除く。)として、この1年間に運動やスポーツを「週3日以上」したと答えた人の割合、また週1日以上したと答えた人の割合(週に3日以上18.4%+週に2日程度10.9%+週に1日程度7.7%)をみると、それぞれ18.4%、37.0%となっている。これらは、平成24年調査の結果(週3日以上17.6%、週1日以上38.8%)と比較すると、「週3日以上」で0.8ポイント高く、週1日以上では反対に1.8ポイント低いという結果になっている。

運動やスポーツをした頻度・日数を性別にみると、週に1日以上と答えた人の割合は、男性が44.5%で女性の31.8%に比べ12.7 ポイント高くなっている。また、「週3日以上」でも男性が24.5%で女性の値に比べ10.5 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、週に1日以上、「週3日以上」とも年齢が上がるにつれて高くなる傾向が見られる。

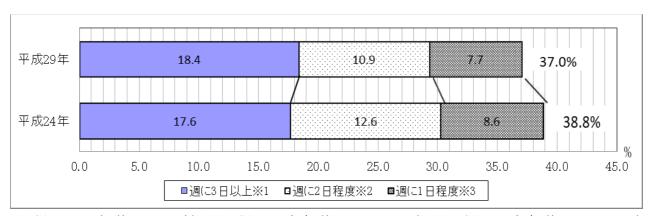
圏域別にみると、週に1日以上したと答えた人の割合は、八重山圏域で最も高く、北部圏域とともに40%以上になっている。また、「週に3日以上」と答えた人の割合は、北部圏域及び中部圏域で20%を超えている。

図 Π − 2 − 4 30 分以上運動した頻度・日数 (スポーツや運動をしたかどうか「わからない」人は除く。)



※1:週に3日以上(年151日以上) ※2:週に2日程度(年101日~150日) ※3:週に1日程度(年51日~100日) ※4:月に1~3日程度(年12日~50日) ※5:3カ月に1~2日程度(年4~11日)

図Ⅱ-2-5 運動・スポーツの実施率(週に1日以上、30分以上運動した人の割合)



※1:週に3日以上(年151日以上) ※2:週に2日程度(年101日~150日) ※3:週に1日程度(年51日~100日)

表 II - 2 - 6 30 分以上運動した頻度・日数 (スポーツや運動をしたかどうか「わからない」人は除く。)

(単数回答 単位:%)

										(単数回復	<u> </u>
						運動やスオ	ペーツをした				年制のコ
項目(回答者数)		週に3日以 上※1 【A】	週に2日程 度※2 【B】	週に1日程 度 ※ 3 【C】	週に1 日以 上(計) 【A+B+C】	月に1~3 日程度※4	3カ月に1~ 2日程度 ※ 5	年に1~3 日程度	わからない (無回答も 含む)	運動やス ポーツはし なかった	
総	数	(1,828人)	18. 4	10.9	7. 7	37.0	8.8	4.8	2. 4	2.6	44. 3
【性別】											
男	性	(767人)	24. 5	12.3	7. 7	44.5	8.8	5.0	3.0	2. 5	36. 2
女	性	(1,061人)	14.0	10.0	7.8	31.8	8.9	4.7	2.0	2. 7	50.0
【年前	齢 別】					·			·		
20	代	(125人)	9.0	7.4	10. 1	26.5	14.4	12. 2	4. 2	1.5	41. 2
30	代	(230人)	8. 3	7.6	7. 5	23.3	13. 2	10. 7	4.0	2. 9	45. 9
40	代	(382人)	12.0	10.8	10.0	32.8	9. 7	6. 5	2.4	2. 1	46. 6
50	代	(305人)	14.0	10.2	7. 6	31.8	10.4	3. 1	3.0	0. 9	50.8
60	代	(441人)	26. 2	16.5	5. 6	48.2	5. 9	2.0	1.6	2. 7	39. 6
70 代	以上	(345人)	30. 7	9.1	7.0	46.9	4. 7	0.7	1. 1	4.8	41.8
【圏は	域 別】										
北 部	圏域	(345人)	20.6	12.2	7. 2	40.0	8.4	4. 1	3. 2	5. 2	69. 3
中部	圏域	(491人)	20. 2	10.6	5. 1	35.8	7. 9	5. 3	2. 4	3.0	45. 4
南部	圏域	(461人)	16. 1	10.8	10. 2	37. 1	9.8	4.3	2. 2	1. 5	45. 1
宮 古	圏域	(237人)	19.8	12.7	7. 2	39.7	6.8	5. 9	2. 1	2. 1	43. 5
八重日	山圏域	(290人)	16. 9	12.8	13.8	43.4	12.4	3.8	2.8	3. 4	34. 1

※1:週に3日以上(年151日以上) ※2:週に2日程度(年101日~150日) ※3:週に1日程度(年51日~100日)

※4:月に1~3日程度(年12日~50日) ※5:3カ月に1~2日程度(年4~11日)

(4) 運動やスポーツをした理由

この1年間に運動やスポーツをしたと答えた人にその理由を尋ねたところ、「健康・体力つくりのため」と答えた人の割合が70.7%と最も高く、次いで「楽しみ、気晴らしとして」(44.3%)、「運動不足を感じるから」(41.8%)、「友人・仲間との交流として」(28.8%)、「美容や肥満解消のため」(23.0%)の順となっている。

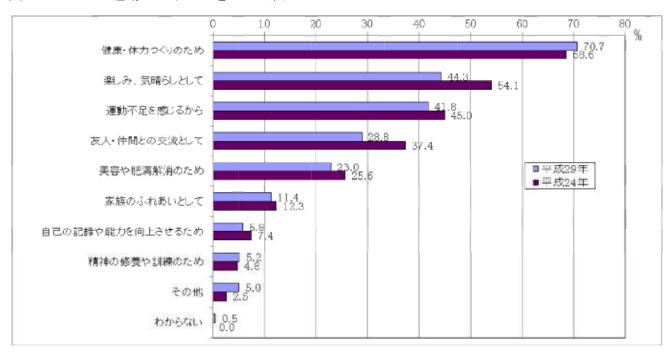
平成24年調査の結果と比較すると、理由の全体的な傾向は同じであるが、「楽しみ、気晴らしとして」や「友人・仲間との交流として」と答えた人の割合がそれぞれ9.8ポイント、8.6ポイント低くなっている。

運動やスポーツをした理由を性別にみると、男性では「楽しみ、気晴らしとして」、「友人・仲間との交流として」等の割合が、女性では「運動不足を感じるから」、「美容や肥満解消のため」等の割合が、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、「健康・体力つくりのため」と答えた人の割合は、年齢が上がるにつれて増加する傾向が見られ、60代以上では80%近くに達している。一方、「楽しみ、気晴らしとして」と答えた人の割合は年齢が下がるにつれて増加するという傾向が見られ、特に20代は71.1%で最も高くなっている。また、「運動不足を感じるから」は40代以外で40%を超えており、40代も39.6%であることから、全ての年齢階層で高い値を示している。

圏域別にみると、北部圏域では「健康・体力つくりのため」、「運動不足を感じるから」において、 八重山圏域では「楽しみ、気晴らしとして」、「友人・仲間との交流として」、「家族のふれあいとして」 等において、それぞれ最も高くなっている。

図Ⅱ-2-6 運動やスポーツをした理由



表Ⅱ-2-7 運動やスポーツをした理由

(複数回答【3つまで】 単位:%)

⊤⊭ ⊢					· ·	複数回答【3つき				
項目	(有効	回答者数)	健康・体力つく りのため	楽しみ、気晴 らしとして	運動不足を 感じるから	精神の修養や訓練のため	自己の記録や 能力を向上※ 1			
総	数	(1,009人)	70.7	44. 3	41.8	5. 2	5. 8			
【性	別】									
男	性	(484人)	69.0	47.7	36. 5	7. 6	8. 2			
女	性	(524人)	72. 1	41. 3	46. 6	2. 9	3. 6			
【年	【年齢別】									
20	代	(73人)	56. 9	71. 7	40.8	9.0	8. 1			
30	代	(122人)	51.8	45. 6	41. 2	4. 1	5. 8			
40	代	(202人)	68. 5	47. 4	39. 6	3. 1	6. 2			
50	代	(150人)	71.7	46. 1	48. 1	6.0	8. 7			
60	代	(266人)	79. 5	41. 2	40. 3	7. 6	5. 2			
70 代	以上	(195人)	78.8	31. 6	42. 1	2.8	2.8			
【 圏 :	域別】									
北 部	圏域	(192人)	73.3	43.6	44. 6	5. 0	5. 0			
中 部	圏域	(253人)	71.8	44. 0	39. 1	6.0	5. 6			
南 部	圏域	(239人)	70.6	44. 4	44. 4	4. 4	5. 6			
	4-1 1521	(134人)	60.4	39.6	37. 3	4.5	8. 2			
宮 古	圏域	(101/ ()								
-	圏 域山圏域	(191人)	61.8	52.4	40.8	4.7	8. 4			
-	山圏域		61.8 家族のふれあ いとして	52.4 友人・仲間との 交流として		4.7 その他	8.4			
八重	山圏域	(191人)	家族のふれあ	友人・仲間との	美容や肥満解消のため					
八重項目	山圏域	(191人) 回答者数)	家族のふれあ いとして	友人・仲間との 交流として	美容や肥満解消のため	その他	わからない			
八重項目総	山 圏 域 (有効 数	(191人) 回答者数)	家族のふれあ いとして	友人・仲間との 交流として	美容や肥満解 消のため 23.0	その他	わからない			
八重項目総	山 圏 域 (有効 数 別 】	(191人) 回答者数) (1,009人)	家族のふれあ いとして 11.4	友人・仲間との 交流として 28.8	美容や肥満解 消のため 23.0	その他 5.0	わからない 0.5			
八重 項目 総 【 性 男 女	山圏域 (有効 数 別】 性	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人)	家族のふれあ いとして 11.4 8.8	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0	その他 5.0 4.9	わからない 0.5 0.7			
八重 項目 総 【 性 男 女	山圏域 (有効 数 別】 性 性	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人)	家族のふれあ いとして 11.4 8.8	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7	その他 5.0 4.9	わからない 0.5 0.7			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年]	山 圏 域 (有効数) 別 】 性性 齢別】	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人)	家族のふれあ いとして 11.4 8.8 13.6	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7	その他 5.0 4.9 5.2	わからない 0.5 0.7 0.2			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年 1	山圏域 (有効 数 別】 性 性 齢別】	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人)	家族のふれあ いとして 11.4 8.8 13.6	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7	その他 5.0 4.9 5.2 2.6	わからない 0.5 0.7 0.2			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年 1 20	山 圏 域 (有効 別 】 性 性 齢 別 】 代	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人)	家族のふれあ いとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5	かからない0.50.70.20.00.00.8			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年 20 30 40	山 圏 域 (有効 数 別 】 性 性 齢 別 】 代 代	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7	かからない0.50.70.20.00.00.8			
八重 項目 総 【性 男 女 【年 20 30 40 50	山 圏域 (有 数 別 】 性 性 粉 別 代 代 代 代 代 代	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2	かからない0.50.70.20.00.00.80.3			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年 1 20 30 40 50 60 70 代	山 圏域 (有 数 別 】 性 性 粉 別 代 代 代 代 代 代	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2	の.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6			
八重 項目 総 【 性 男 女 【 年 1 20 30 40 50 60 70 代	山 園 切 別 性 齢 別 代 代 代 代 代 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4 13.6	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2	の.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6			
八重 項目 総 【 生 20 30 40 50 60 70 代 【 圏	山 園 園 園 別 別 性 性 別 代 代 代 代 代 代 代 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人) (195人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4 7.3	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4 38.2	美容や肥満解消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4 13.6	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2 4.5	0.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6 0.6			
八重 総 【 男 女 【 年 1 20 30 40 50 60 70 代 【 北 部	山 (a) (b) (b) (c) (c) (c) (c)<	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人) (195人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4 7.3	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4 38.2	美容や肥満解 消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4 13.6	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2 4.5	0.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6 0.6			
八重 一項 総 【 男 女 【 里 20 30 40 50 60 70 【 里 部 部	山 ((</td <td>(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人) (195人) (192人) (253人)</td> <td>家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4 7.3</td> <td>友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4 38.2 28.7 25.9 31.0</td> <td>美容や肥満解消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4 13.6 20.3 25.2 21.4</td> <td>その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2 4.5</td> <td>0.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6 0.6</td>	(191人) 回答者数) (1,009人) (484人) (525人) (73人) (122人) (203人) (150人) (266人) (195人) (192人) (253人)	家族のふれあいとして 11.4 8.8 13.6 11.6 23.4 16.7 10.4 4.4 7.3	友人・仲間との 交流として 28.8 31.0 26.9 48.3 24.7 17.0 23.2 30.4 38.2 28.7 25.9 31.0	美容や肥満解消のため 23.0 12.0 32.7 15.0 26.4 32.6 22.9 23.4 13.6 20.3 25.2 21.4	その他 5.0 4.9 5.2 2.6 8.5 6.7 3.2 4.2 4.5	0.5 0.7 0.2 0.0 0.0 0.8 0.3 0.6 0.6			

※1: 自己の記録や能力を向上させるため

(5) 運動やスポーツをしなかった理由

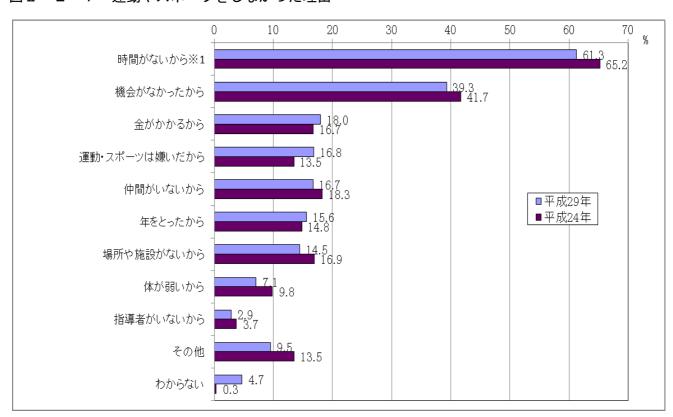
一方、この1年間に「運動やスポーツをしなかった」、「わからない」と答えた人にその理由を尋ねたところ、「時間がないから」と答えた人の割合が61.3%と最も高く、次いで「機会がなかったから」(39.3%)、「金がかかるから」(18.0%)、「運動・スポーツは嫌いだから」(16.8%)、「仲間がいないから」(16.7%)の順となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、今回の調査結果との間には大きな変化は見られないが、「金がかかるから」、「運動・スポーツは嫌いだから」、「年をとったから」が上回り、反対に「時間がないから」、「場所や施設がないから」等が下回っている。

運動やスポーツをしなかった理由を性別にみると、男性では「年をとったから」、「仲間がいないから」等と答えた人の割合が、女性では「金がかかるから」、「運動・スポーツは嫌いだから」等の割合が、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、20代では「仲間がいないから」、「場所や施設がないから」、30代では「時間がないから」、「金がかかるから」等、40代では「運動、スポーツは嫌いだから」、60代では「機会がなかったから」、70代以上では「年をとったから」、「体が弱いから」と答えた人の割合がそれぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。

圏域別にみると、北部圏域では「時間がないから」、中部圏域では「機会がなかったから」、「金がかかるから」、「仲間がいないから」、宮古圏域では「年をとったから」、「場所や施設がないから」等の割合がそれぞれ他の圏域に比べ最も高くなっている。



図Ⅱ-2-7 運動やスポーツをしなかった理由

※1:時間がないから(仕事、家事・育児などで忙しいから)

表Ⅱ-2-8 運動やスポーツをしなかった理由

(複数回答【3つまで】 単位:%)

					1	\	複数回答【3つき	キロ・/0/
項目	(有効	回答者数)	時間がないから※1	体が弱いから	年をとったから	場所や施設が ないから	仲間がいない から	指導者がいな いから
総	数	(830人)	61.3	7. 1	15. 6	14. 5	16. 7	2. 9
【性	別】							
男	性	(285人)	58. 7	7.4	19.0	15. 0	20.3	3.0
女	性	(545人)	62.6	6. 9	13. 9	14. 2	14. 9	2.8
【年齢	令 別 】							
20	代	(55人)	58. 5	0.4	0.4	27. 3	33.5	2.7
30	代	(110人)	81.6	3. 4	1.5	12. 5	18.4	3.0
40	代	(184人)	77.7	1. 5	7. 4	11. 9	10.9	2.3
50	代	(154人)	63.3	8. 6	15. 3	16. 5	22.8	1.5
60	代	(177人)	60.1	11. 4	18. 5	20. 2	12.9	5. 3
70 代	以上	(150人)	26. 5	13. 2	39. 1	5. 9	13.6	2.3
【圏均	成 別 】							
北 部	圏域	(147人)	67. 2	6. 6	19. 1	14. 5	10.8	3. 3
中部	圏域	(244人)	58. 9	7. 0	17. 0	14. 8	21.0	1.7
南部	圏域	(227人)	63. 2	7. 1	12.7	14. 2	13. 2	3.8
宮 古	圏域	(108人)	57. 4	8.3	28. 7	16. 7	14.8	3. 7
八重山	山圏 域	(104人)	60. 6	6. 7	12. 5	10. 6	15. 4	4.8
項目	(有効	回答者数)	金がかかるか ら	運動・スポーツ は嫌いだから	機会がなかっ	その他	わからない	
項目総	(有効	回答者数) (830人)		運動・スポーツ は嫌いだから	機会がなかっ たから			
総			<u>6</u>	運動・スポーツ は嫌いだから	機会がなかっ たから	その他	わからない	
総	数		<u>6</u>	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8	機会がなかっ たから 39.3	その他	わからない	
総 性	数 別 】	(830人)	18.0	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8	機会がなかっ たから 39.3	その他 9.5	わからない 4.7	
総 【 性 男	数 別 】 性 性	(830人)	18.0	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9	機会がなかっ たから 39.3 36.1	その他 9.5 8.1	わからない 4.7 4.8	
総 【 性 男 女	数 別 】 性 性	(830人)	18. 0 10. 5 21. 8	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9	その他 9.5 8.1	わからない 4.7 4.8 4.6	
総【性男女【年齢	数 別 】 性 性 作別】	(830人) (285人) (545人)	18. 0 10. 5 21. 8	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9	その他 9.5 8.1 10.2	わからない 4.7 4.8 4.6	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 令 別 】	(830人) (285人) (545人) (55人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9	その他 9.5 8.1 10.2	わからない 4.7 4.8 4.6	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 令 別 】 代	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2	もからない 4.7 4.8 4.6 2.7 0.8	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40	数 別 】 性 性 令 別 】 代 代	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7	かからない 4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40	数 別】 性 性 令別】 代 代	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0	
総 【 性 男 女 【 年 歯 20 30 40 50	数 別】 性 性 令別】 代 代 代	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人) (177人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2 17. 4	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2 43.9	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5 8.1	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0 3.8	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 均	数 別】 性 性 令別】 代 代 代	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人) (177人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2 17. 4	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2 43.9 30.6	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5 8.1	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0 3.8	
総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 切 北 部	数 別】 性性 令別】 代代代代 代代以上 或別】	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人) (177人) (150人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2 17. 4 7. 0	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4 14.1	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2 43.9 30.6	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5 8.1 10.8	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0 3.8 13.2	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 切 北 部 中 部	数 別】 性性 令別】 代代 代代 代以上 或別】	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人) (177人) (150人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2 17. 4 7. 0 14. 5 20. 5	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4 14.1	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2 43.9 30.6	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5 8.1 10.8	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0 3.8 13.2	
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 場 中 部 南 部	数 別 】 性性 例 】 代代代 代 代 以 上 或 別 】 國 域 圈 域	(830人) (285人) (545人) (55人) (110人) (184人) (154人) (177人) (150人) (147人) (244人)	18. 0 10. 5 21. 8 23. 8 26. 7 17. 0 22. 2 17. 4 7. 0 14. 5 20. 5	運動・スポーツ は嫌いだから 16.8 12.9 18.8 17.3 19.3 23.7 13.6 12.4 14.1	機会がなかったから 39.3 36.1 40.9 41.2 33.1 43.8 41.2 43.9 30.6	その他 9.5 8.1 10.2 11.2 14.2 8.7 6.5 8.1 10.8 10.8 7.9	4.7 4.8 4.6 2.7 0.8 1.1 5.0 3.8 13.2 4.1 4.8	

※1:時間がないから(仕事、家事・育児などで忙しいから)

3. スポーツ教室、スポーツイベントへの参加状況及び情報の入手方法について

(1)スポーツ教室への参加状況

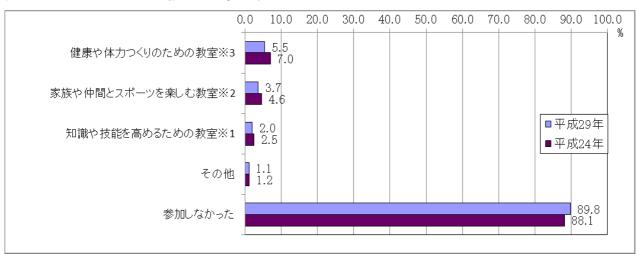
県や市町村等が開催するスポーツ教室に参加したことがあるかを尋ねたところ、「健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合が 5.5%と最も高く、次いで「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した」(3.7%)、「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した」(2.0%)の順となっている。一方、「参加しなかった」と答えた人の割合は 89.8%となっている。平成 24 年調査の結果と比較すると、いずれの教室も参加率が低下している。

各教室の参加状況を性別にみると、男性は「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した」において、女性は「健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した」及び「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した」において、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、「健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した」と答えた人の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあり、特に 60 代、70 代以上にその傾向が見られる。

圏域別にみると、北部圏域では「健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した」及び「家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した」の割合が、宮古圏域では「スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した」の割合がそれぞれ他の圏域に比べ最も高くなっている。

図Ⅱ-3-1 スポーツ教室への参加状況



※1:スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した

※2:家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した

※3:健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した

表Ⅱ-3-1 スポーツ教室への参加状況

						・ (】 平 近・ / 0 /
頁目 (有効[回答者数)	知識や技能を 高めるための 教室※1	家族や仲間と スポーツを楽し む教室※2	健康や体力つ くりのための教 室 ※ 3	その他	参加しなかった
数	(1,823人)	2.0	3. 7	5. 5	1. 1	89.8
性別】						
性	(762人)	2.4	2. 9	3.6	1.9	91.1
性	(1,062人)	1.7	4. 3	6.8	0.7	88.9
F齢 別】						
代	(124人)	0.5	3. 9	1.5	0.0	95. 9
代	(230人)	0.4	1.8	5. 0	1.7	91.1
代	(388人)	2. 2	2. 5	1. 6	0.6	94. 1
代	(303人)	1.6	2.8	2. 7	0.2	93.6
代	(437人)	2.5	5. 7	7. 4	1.5	86.9
代 以 上	(341人)	3. 2	4. 9	12. 3	2.3	81.4
圏域別】						
部 圏 域	(346人)	2.0	5.8	6. 6	1.7	87.3
部 圏 域	(490人)	2.2	2. 7	4.5	1.0	91.2
部 圏 域	(459人)	1.7	4.6	6. 5	1.1	88.7
古 圏 域	(241人)	2.5	2. 5	5.0	2.1	88.8
重山圏域	(292人)	2.1	3. 8	5. 5	1.4	89. 4
	数 性 別 性 別 に 齢 別 人代 代 代 代 以 別 」 が 別 域 域 域 が 域 域 域 域 が 域 域 域 が 域 域 域 が が 域 域 が が 域 域 が 域 域 域	数 (1,823人) 性 別 】 性 (762人) 性 (1,062人) E 齢 別 】	(有効回答者数) 高めるための 数 (1,823人) 2.0 性 別]	信目 (有効回答者数) 高めるための 表ポーツを楽しむ教室※2 数 (1,823人) 2.0 3.7 性別	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本

※1:スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した

※2:家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した

※3:健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した

(2) スポーツ行事への参加状況

この1年間に県や市町村または町内会などが主催するスポーツ行事に参加したことがあるかを尋ねたところ、「競技者として参加した」と答えた人の割合が8.9%と最も高く、次いで「応援者・観戦客として参加した」(6.9%)、「ボランティアとして参加した」(2.1%)、「大会役員など運営者として参加した」(2.0%)の順となっている。一方、「参加しなかった」と答えた人の割合は83%となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、いずれの参加形態においても低下が見られ、「参加しなかった」 については6.5ポイント増加している。

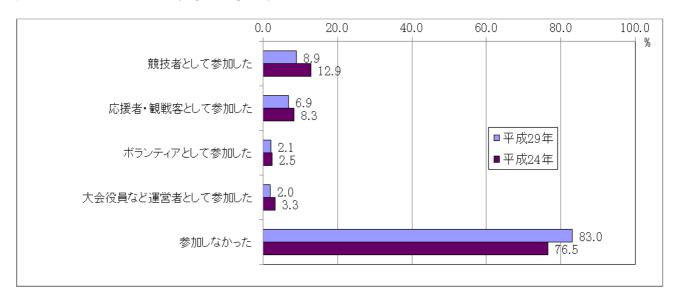
スポーツ行事への参加状況を性別にみると、男性では「競技者として参加した」及び「大会役員など運営者として参加した」において、女性では「応援者・観戦客として参加した」及び「ボランティアとして参加した」において、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、20代では「競技者として参加した」及び「大会役員など運営者として参加した」、 60代では「応援者・観戦客として参加した」、70代以上では「ボランティアとして参加した」と答え た人の割合がそれぞれ他の年代に比べ高くなっている。

圏域別にみると、八重山圏域では「石垣マラソン」等に「競技者として参加した」人が、宮古圏域では「宮古島トライアスロン」等に「ボランティアとして参加した」人が、北部圏域では「区民運動会」や「陸上競技大会」等に「応援者・観戦客として参加した」と答えた人の割合がそれぞれ他の圏域に比べ最も高くなっている。(※)

※ 参加したスポーツ行事の一覧は、資料1 (P49~54) に記載。

図Ⅱ-3-2 スポーツ行事への参加状況



表Ⅱ-3-2 スポーツ行事への参加状況

				(後数四合19	1 1 1 2 . 707		
;	項目(有効	回答者数)	競技者として 参加した	大会役員など 運営者として 参加した	ボランティアと して参加した	応援者・観戦 客として参加し た	参加しなかった
総	数	(1,823人)	8.9	2. 0	2. 1	6.9	83. 0
[性別】						
男	性	(762人)	11.1	3. 2	1.5	4.9	78. 6
女	性	(1,062人)	7. 4	1. 1	2. 5	8. 2	86. 0
[年齢別】						
20	代	(124人)	13.5	3. 1	0.3	6. 5	81. 7
30	代	(230人)	9. 4	2. 5	0.4	5.0	83.8
40	代	(388人)	7. 2	2. 6	2. 2	6.8	83. 7
50	代	(303人)	8.8	1. 0	2. 4	5. 1	86. 5
60	代	(437人)	9.9	1.8	2.6	10.0	79.5
70	代 以 上	(341人)	7.9	1.4	3. 1	6.4	83.0
[圏域別】						
北	部 圏 域	(346人)	13.0	4.0	2.0	13.6	72.0
中	部 圏 域	(490人)	6.3	1.6	2.4	6.9	85.7
南	部 圏 域	(459人)	9.8	1.5	1.1	5.0	84.3
宮	古 圏 域	(241人)	13.3	4. 1	8.3	12.0	71.4
八	重山圏域	(292人)	17.5	4. 5	5. 1	8.9	68.2

(3) 運動やスポーツに関する情報の入手方法

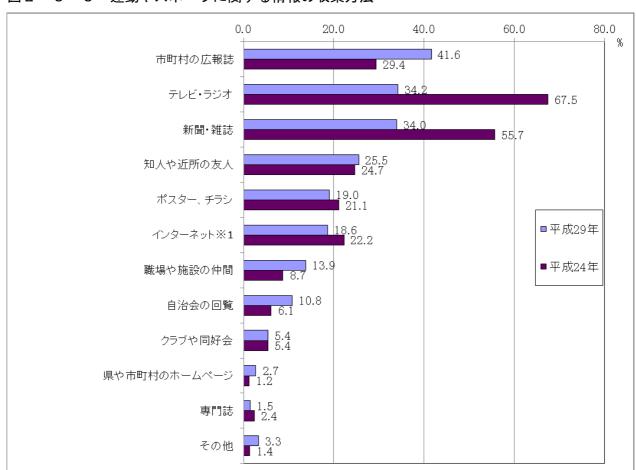
運動やスポーツに関する情報はどこから得ているかを尋ねたところ、「市町村の広報誌」と答えた 人の割合が 41.6%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」(34.2%)、「新聞・雑誌」(34.0%)、「知 人や近所の友人」(25.5%)、「ポスター、チラシ」(19.0%)、「インターネット」(18.6%) の順とな っている。

平成24年調査の結果と比較すると、「市町村の広報誌」が12.2ポイント増加し、反対に「テレビ・ ラジオ」が33.3ポイント、「新聞・雑誌」が21.7ポイント減少するという大きな変化が見られる。

情報の入手方法について性別にみると、男性では「新聞・雑誌」、「インターネット」等において、 女性では「市町村の広報誌」、「ポスター、チラシ」、「知人や近所の友人」等において、それぞれ異性 に比べ高くなっている。

年齢別にみると、「自治会の回覧」と答えた人の割合は年齢が上がるにつれて高くなり、反対に「インターネット」や「職場や施設の仲間」と答えた人の割合は年齢が下がるにつれて高くなっているなど、年代によって情報の入手方法が異なる状況が見られる。

圏域別にみると、北部圏域、中部圏域では「市町村の広報誌」及び「自治会の回覧」がそれぞれ40%、10%を超えており、南部圏域では「テレビ・ラジオ」及び「インターネット」がそれぞれ30%、20%を超えて最高となっている。また、宮古圏域では「知人や近所の友人」が、八重山圏域では「ポスター、チラシ」がそれぞれ30%、20%を超えて最高となっており、両離島圏域では「新聞・雑誌」と答えた人の割合が他圏域に比べ高く、50%を超えている。



図Ⅱ-3-3 運動やスポーツに関する情報の収集方法

※1:インターネット(県・市町村のホームページ除く)

表Ⅱ-3-3 運動やスポーツに関する情報の収集方法

(複数回答【3つまで】 単位:%)

項目							複数回答【3つる	1 1 2 7 7 7
, AH	(有効区	回答者数)	市町村の 広報誌	県や市町村の ホームページ	自治会の 回覧	ポスター、 チラシ	知人や 近所の友人	クラブ <i>や</i> 同好会
総	数	(1,823人)	41.6	2.7	10.8	19. 0	25. 5	5. 4
【性	別】							
男	性	(762人)	32. 1	2.3	10.0	13. 7	21.0	7. 1
女	性	(1,062人)	48.2	3. 0	11.4	22.7	28.7	4. 2
【 年 齢	別】							
20	代	(124人)	16. 7	0.2	1. 7	17. 1	36. 0	3.8
30	代	(230人)	37. 2	2.9	4. 3	28. 3	26. 7	3. 9
40	代	(388人)	32.7	4. 4	4.7	20.8	29. 7	2. 6
50	代	(303人)	40. 5	4. 9	8. 5	20. 4	19. 4	5. 5
60	代	(437人)	48.7	1.9	12.3	19. 6	23.6	7.9
70 代 .	以上	(341人)	57. 5	0.5	26. 0	9.8	23. 5	7. 3
【圏域	別】							
北部「	圏域	(346人)	43.4	4. 3	10.7	19. 1	24. 9	6. 6
中部「	圏域	(490人)	45. 5	2.4	16. 3	18.6	24. 9	4. 9
南部「	圏域	(459人)	37.7	2.6	5. 7	19. 2	25. 7	5. 7
宮古「	圏域	(241人)	39.0	2.9	5. 4	16.6	32.4	4.6
八重山	圏域	(292人)	36.6	2.7	7. 2	26. 4	25. 0	7.9
項目	(有効回	回答者数)	職場や 施設の仲間	新聞•雑誌	専門誌	テレビ・ ラジオ	インターネット ※1	その他
項目総	(有効回数	回答者数) (1,823人)		新聞·雑誌 34.0	専門誌			その他 3.3
総			施設の仲間			ラジオ	※ 1	
総	数		施設の仲間			ラジオ	※ 1	
総 性	数 別 】	(1,823人)	施設の仲間 13.9	34. 0	1.5	ラジオ 34.2	※ 1 18. 6	3. 3
総 【 性 男	数 別 】 性 性	(1,823人)	施設の仲間 13.9 14.8	34. 0 37. 6	1.5	ラジオ 34.2 34.8	※ 1 18.6 23.6	3.3
総 【 性 男 女	数 別 】 性 性	(1,823人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2	34. 0 37. 6 26. 0	1.5	ラジオ 34.2 34.8	※ 1 18.6 23.6	3.3
総 【 性 男 女 【 年 齢	数 別 】 性 性 別 】	(1,823人) (762人) (1,062人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2	34. 0 37. 6 26. 0	1. 5 2. 2 1. 0	ラジオ 34.2 34.8 33.7	※1 18.6 23.6 15.2 47.1	3. 3 3. 1 3. 5
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 り 別 】	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6	1. 5 2. 2 1. 0	ラジオ 34.2 34.8 33.7 34.5	※1 18.6 23.6 15.2 47.1	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 別 】 代	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4	ラジオ 34.2 34.8 33.7 34.5 31.3	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30	数 別 】 性 性 別 】 代 代	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40	数 別 】 性 別 】 代 代 代	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50	数 別 】 性 性 別 】 代 代 代 代	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人) (437人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0 7.6	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2 1. 0	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7 35. 2	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6 7.6	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4 3. 6
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代	数 別】 性 性 別】 代代代代 代代以上 以別】	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人) (437人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0 7.6 2.5	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7 37. 0	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2 1. 0	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7 35. 2	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6 7.6	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4 3. 6 3. 9
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 域 北 部 【	数 別】 性 性 別】 代代代代 代代以上 以別】	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人) (437人) (341人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0 7.6 2.5	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7 37. 0	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2 1. 0 0. 5	34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7 35. 2 29. 2	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6 7.6 2.1	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4 3. 6 3. 9
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 域 北 部 【	数 別 性 性 別 代 代 代 代 代 人 代 代 人 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人) (437人) (341人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0 7.6 2.5	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7 37. 0 25. 7 31. 0	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2 1. 0 0. 5	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7 35. 2 29. 2	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6 7.6 2.1	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4 3. 6 3. 9
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 部 【 中 部 【 南 部 】	数 別 性 性 別 代 代 代 代 代 人 代 代 人 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八	(1,823人) (762人) (1,062人) (124人) (230人) (388人) (303人) (437人) (341人) (346人)	施設の仲間 13.9 14.8 13.2 22.0 22.0 20.8 16.0 7.6 2.5 13.3 13.7 13.9	34. 0 37. 6 26. 0 13. 5 24. 6 33. 1 41. 7 38. 7 37. 0 25. 7 31. 0	1. 5 2. 2 1. 0 1. 7 2. 4 2. 5 1. 2 1. 0 0. 5	ラジオ 34. 2 34. 8 33. 7 34. 5 31. 3 34. 9 39. 7 35. 2 29. 2 32. 7 33. 3	**1 18.6 23.6 15.2 47.1 38.9 21.7 19.6 7.6 2.1 15.0 18.2	3. 3 3. 1 3. 5 2. 6 0. 9 4. 9 2. 4 3. 6 3. 9 2. 9 3. 3

※1:インターネット(県・市町村のホームページ除く)

4. スポーツクラブ等への入会状況について

(1) クラブや同好会への加入状況

運動やスポーツのクラブや同好会への加入状況を尋ねたところ「加入している」と答えた人の割合が 16.7%となっており、平成 24 年調査の結果 (18.0%) と比較すると「加入している」と答えた人の割合は 1.3 ポイント低くなっている。

クラブや同好会への加入状況を性別にみると、「加入している」と答えた人の割合は、男性の方が 1.3 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、20代及び50代以上では「加入している」と答えた人の割合が平均値を超えているが、40代は平均値から5.6ポイント低くなっている。

圏域別にみると、南部圏域及び八重山圏域では「加入している」と答えた人の割合が平均値を超えているが、北部圏域、中部圏域及び宮古圏域は平均値より低くなっている。

図Ⅱ-4-1 クラブや同好会への加入状況



表Ⅱ-4-1 クラブや同好会への加入状況

項目	(有効[回答者数)	加入している	加入していない
総	数	(1,823人)	16. 7	83. 3
【性易	训】			
男	性	(761人)	17.5	82.5
女	性	(1,062人)	16. 2	83.8
【 年 齢	別】			
20	代	(124人)	16. 9	83. 1
30	代	(230人)	15. 0	85.0
40	代	(389人)	11. 1	88.9
50	代	(304人)	18. 9	81.1
60	代	(436人)	19.7	80.3
70 代 以	以 上	(341人)	18.8	81. 2
【圏域	別】			
北部圏	圏 域	(346人)	14. 0	86.0
中 部 圏	圏 域	(490人)	14. 9	85. 1
南部圏	圏 域	(459人)	19. 2	80.8
宮 古 圏	圏 域	(241人)	14. 9	85. 1
八重山	圏域	(292人)	17.8	82. 2

(2) 加入しているクラブや同好会の形態

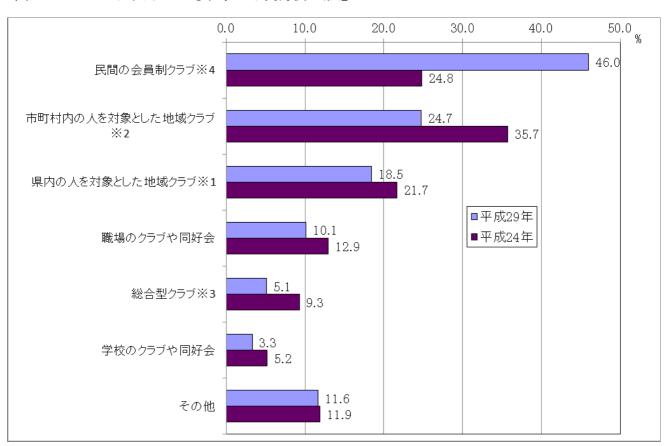
運動やスポーツのクラブや同好会に加入していると答えた人に、どのようなクラブや同好会かを尋ねたところ、「民間スポーツ施設などの会員制のクラブ」と答えた人の割合が46.0%で最も高く、次いで「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」(24.7%)、「おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会」(18.5%)などの順となっている。

平成 24 年調査の結果と比較すると、「民間スポーツ施設などの会員制のクラブ」が 21.2 ポイント増加し、反対に「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」が 11 ポイント減少するという大きな変化が見られる。

加入しているクラブや同好会の形態を性別にみると、男性では「おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会」、「職場のクラブや同好会」等において、女性では「民間スポーツ施設などの会員制のクラブ」等において、それぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、20代では「学校のクラブや同好会」及び「総合型クラブ」、30代では「おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会」、40代では「民間スポーツ施設などの会員制のクラブ」及び「職場のクラブや同好会」、60代以上では「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」と答えた人の割合がそれぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。

圏域別にみると、北部圏域では「おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会」及び「総合型クラブ」、中部圏域では「おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会」、南部圏域では「民間スポーツ施設などの会員制のクラブ」、宮古圏域では「職場のクラブや同好会」及び「学校のクラブや同好会」と答えた人の割合がそれぞれ他圏域に比べ最も高くなっている。



図Ⅱ-4-2 加入しているクラブや同好会の形態

※1:おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会

※2:おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会

※3:多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ ※4:民間スポーツ施設などの会員制のクラブ

表Ⅱ-4-2 加入しているクラブや同好会の形態

								(12	<u> </u>	上上 上			
項目	目(有効回	回答者数)	職場のクラブや同好会	学校のクラブ や同好会	県内の人を対 象とした地域 クラブ※1	市町村内の人 を対象とした 地域クラブ※2	総合空クノノ	民間の会員制クラブ※4	その他	わからない			
総	数	(300人)	10. 1	3. 3	18. 5	24. 7	5. 1	46.0	11.6	3. 4			
【性	【性別】												
男	性	(132人)	16. 7	4. 5	26. 2	17.8	3. 1	36. 9	16. 9	1.3			
女	性	(168人)	5. 1	2. 3	12. 6	29. 9	6.6	52.8	7.7	4. 9			
【年	齢別】												
20	代	(21人)	15. 2	31. 3	9. 1	11. 1	7. 1	35. 4	7. 1	7. 1			
30	代	(34人)	14. 8	0.0	29. 5	14. 1	6. 7	37.6	3. 4	0.0			
40	代	(43人)	19. 9	0. 5	19. 4	5.8	4. 7	65. 4	1.0	3. 7			
50	代	(56人)	10. 4	0.8	15. 4	18.3	5.8	51.0	14. 9	2.9			
60	代	(84人)	5. 9	0.3	25. 3	28. 4	2.8	46. 9	9.9	2.5			
70 代	以上	(62人)	3. 6	2. 5	9.8	49.8	5.8	35. 3	24.4	5. 1			
【圏	域別】												
北 部	图 域	(48人)	3. 5	4. 7	17. 7	50.7	9.4	24.8	9.4	0.0			
中部	图 域	(73人)	5. 5	2.7	19. 2	23. 3	2.7	43.8	16.4	6.8			
南部	图 域	(85人)	14. 1	3. 5	18.8	20.0	7. 1	52. 9	8. 2	1.2			
宮 古	ī 圏 域	(36人)	25. 0	5. 6	13. 9	30.6	2.8	36. 1	5. 6	0.0			
八重	山圏域	(52人)	9. 6	1.9	11. 5	46.2	0.0	28.8	11.5	1.9			

※1:おおむね同じ県内の人が加入している地域クラブや同好会 ※2:おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会

※3:多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ ※4:民間スポーツ施設などの会員制のクラブ

(3) 加入しているクラブや同好会が行うスポーツ(種目)

クラブや同好会に加入していると答えた人に、クラブや同好会で行っている種目を自由記述で尋ねたところ、「室内運動器具を使ってする運動」(20.0%)が最も多く、次いで「エアロビックダンス、ヨガ」(12.9%)、「テニス、卓球、バドミントン」(12.6%)、「水泳競技」(7.5%)、「ゲートボール、グラウンド・ゴルフ」(7.1%)の順となっている。

図Ⅱ-4-3 加入しているクラブや同好会が行うスポーツ(種目)

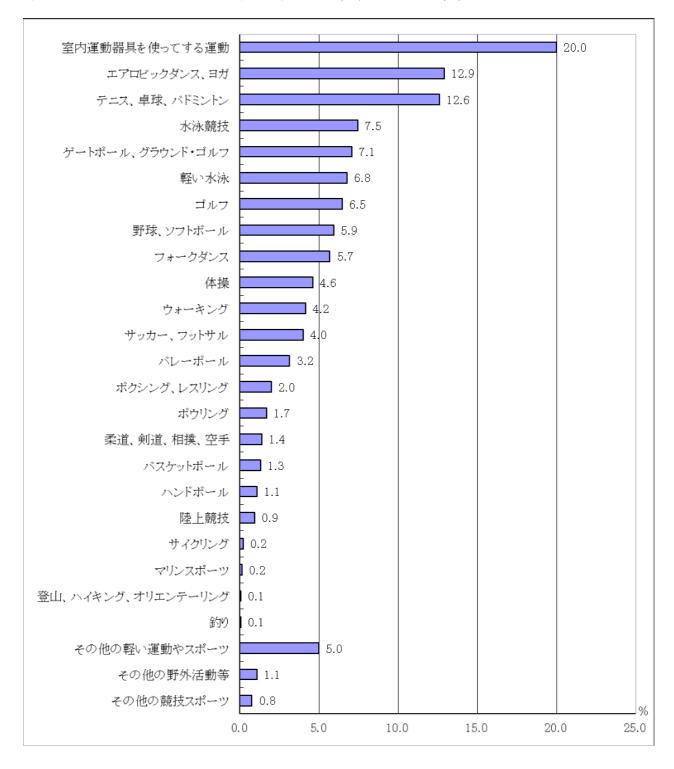


表 II - 4 - 3 加入しているクラブや同好会が行うスポーツ (種目)

(複数回答、単位:%)

												(複数回答、単位:%)
			第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
総		数	室内運動器具を使っ てする運動	エアロビックダンス、ヨ ガ	テニス、卓球、バドミン トン	水泳競技	ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	軽い水泳	ゴルフ	野球、ソフトボール	フォークダンス	
7 to = ::	(305	5人)	20.0	12.9	12.6	7.5	7.1	6.8	6.5	5.9	5.7	
【性別 <u>〕</u> 男	1	性	テニス、卓球、バドミン	ゴルフ	野球、ソフトボール	ゲートボール、グラウ	サッカー、フットサル	室内運動器具を使っ	水泳競技			
	(100	7 1 7	トン			ンド・ゴルフ		てする運動				
	(133		16.5 室内運動器具を使っ	15.1	13.8	9.7	9.3			ゲートボール、グラウ		
女			て 9 公座野	<i>~</i>	1.^	軽い水泳/フォークダン		水泳競技	体操	ンド・ゴルフ		
【年齢	(17 <u>2</u>	2人)	28.7	21.7	9.7		8.9	8.2	7.7	5.1		
(牛脚)	カリ 】				Ι							
20		代	ボクシング、レスリング	野球、ソフトボール	サッカー、フットサル	バレーボール	エアロビックダンス、ヨ	ガ/水泳競技/テニス、	卓球、バドミントン/バ	スケットボール/ハンドフ	ボール	
	(21	1人)	21.2	14.1	14.1	11.1		T	T	Γ	7.1	
30		代	フォークダンス	エアロビックダンス、ヨ ガ	テニス、卓球、バドミン トン	サッカー、フットサル	室内運動器具を使っ てする運動	バスケットボール	野球、ソフトボール			
	(34	4人)	14.8		10.7		9.4	6.0	5.4			
40		代	テニス、卓球、バドミン トン	室内運動器具を使ってする運動	エアロビックダンス、ヨ ガ	ゴルフ	フォークダンス/ボウリ	ング	バレーボール			
	(43	3人)	25.1	24.6	15.2	14.7		7.3	5.2			
50		代	室内運動器具を使っ てする運動	エアロビックダンス、ヨガ	野球、ソフトボール	軽い水泳/テニス、卓	球、バドミントン	ウォーキング/フォーク	グダンス/水泳競技			
	(58	3人)	31.0	14.5	12.5		9.7			6.0		
60		代	テニス、卓球、バドミン トン	室内運動器具を使ってする運動	エアロビックダンス、ヨ ガ	ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	水泳競技	野球、ソフトボール	体操/フォークダンス			
	(86	6人)	18.1	17.2	14.2	12.1	7.3	6.6		5.4		
北音	图			ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	水泳競技	軽い水泳	ゴルフ	体操	エアロビックダンス、ヨ ガ	ウォーキング		
		4人)	23.0	18.1	15.2	14.5	12.8	11.7	9.9	6.0		
圏域	別】			Lucia	Γ			ı			ı	
北音	图	域	ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	室内運動器具を使ってする運動	体操/テニス、卓球、	バドミントン	フォークダンス	エアロビックダンス、ヨ	ガ/バレーボール/ゴルフ	7		
	(47)	7人)	25.5	14.9		10.6	8.5			6.4		
中普	图	域	室内運動器具を使っ てする運動	エアロビックダンス、ヨ ガ	ゴルフ	テニス、卓球、バドミン トン	野球、ソフトボール	体操/水泳競技				
	(73	3人)	27.4	13.7	9.6	9.4	8.2		5.5			
南 音	图	域	テニス、卓球、バドミン トン	エアロビックダンス、ヨッ 使ってする運動	ガ/室内運動器具を	水泳競技	軽い水泳	フォークダンス/サッス	ノー、フットサル	ウォーキング/ゲートポフ	ボール、グラウンド・ゴル	
	(88	3人)	15.9		14.8	10.2	9.3		6.8		5.7	
宮さ	片 圏	域	室内運動器具を使っ てする運動	ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	水泳競技	陸上競技	体操/軽い水泳/野	球、ソフトボール/テニン	ス、卓球、バドミントン/	バレーボール/バスケッ	ットボール/ゴルフ	
	(36	6人)	16.7	13.9	11.1	8.3						5.0
八重	山圏	围域	ゲートボール、グラウ ンド・ゴルフ	室内運動器具を使っ てする運動	テニス、卓球、バドミントン	軽い水泳/バレーボー	-ル	野球、ソフトボール	ウォーキング/フォーク			
	(52	2人)	23.1	21.2	17.3		9.6	7.7		5.8	1	
						 				3.3		

注1)表側の括弧内の人数は、有効回答者数。順位欄のスポーツ種目別の数値は実施率(実施者数/有効回答者数)

注2) 行っているスポーツ(種目)は、実施率が第10位内かつ5%以上のものを記載している。 注3) 実施率が同率のスポーツ(種目)については同じ枠内に記載し、スラッシュ(/)で区切っている。

(4) 運動やスポーツのクラブや同好会に加入した動機や目的

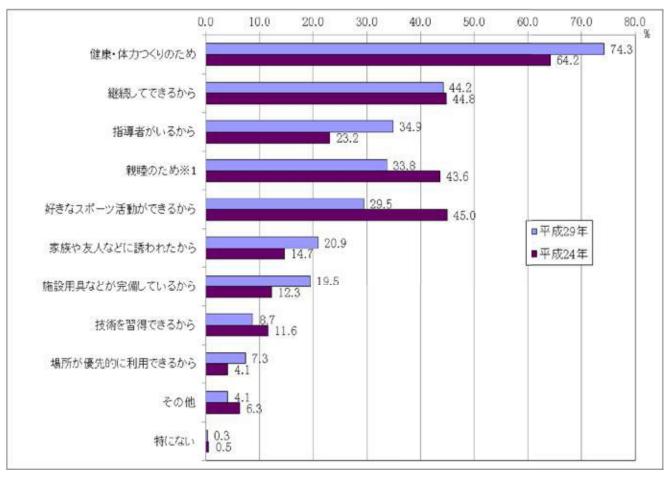
運動やスポーツのクラブや同好会に加入していると答えた人に、加入した動機や目的を尋ねたところ、「健康・体力つくりのため」と答えた人の割合が74.3%と最も高く、次いで「継続してできるから」(44.2%)、「指導者かいるから」(34.9%)、「親睦のため(仲間ができるから)」(33.8%)、「好きなスポーツ活動ができるから」(29.5%)の順となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、「健康・体力つくりのため」、「指導者かいるから」がそれぞれ10.1 ポイント、11.7 ポイント増加しており、反対に「好きなスポーツ活動ができるから」、「親睦のため」と答えた人の割合は、それぞれ15.5 ポイント、9.8 ポイント減少している。

運動やスポーツのクラブや同好会に加入した動機や目的を性別にみると、男性では「好きなスポーツ活動ができるから」、「親睦のため」等において、女性では「健康・体力つくりのため」、「指導者がいるから」、「施設用具などが完備しているから」等において、それぞれ異性に比べ高くなっている。年齢別にみると、「好きなスポーツ活動ができるから」、「家族や友人などに誘われたから」と答えた人の割合は、年齢が下がるにつれて高くなっている。また、40代では「施設用具が完備しているから」、70代以上では「健康・体力つくりのため」、「親睦のため」と答えた人の割合がそれぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。

圏域別にみると、中部圏域では「健康・体力つくりのため」、「継続してできるから」、「指導者がいるから」、「家族や友人などに誘われたから」及び「技術を習得できるから」、八重山圏域では「親睦のため」、「好きなスポーツ活動ができるから」等と答えた人の割合がそれぞれ他圏域に比べ最も高くなっている。

図Ⅱ-4-4 運動やスポーツのクラブや同好会に加入した動機や目的



※1:親睦のため(仲間ができるから)

表 II - 4 - 4 スポーツのクラブや同好会に加入した動機や目的

(複数回答【3つまで】 単位:%)

						(12)	数回答【3つま	
項	頁目 (有効	回答者数)	継続してでき るから	場所が優先 的に利用で きるから	施設用具な どが完備して いるから	指導者が いるから	親睦のため ※ 1	健康・体力つくりのため
総	数	(278人)	44. 2	7. 3	19. 5	34. 9	33.8	74. 3
[†	性 別 】							
男	性	(123人)	42.5	4. 9	14.8	15. 5	46.8	69. 1
女	性	(155人)	45. 5	9. 3	23. 1	49. 7	23. 7	78. 2
【年	善齢 別】					•	•	
20	代	(18人)	29.8	8. 3	26. 2	8.3	38. 1	70. 2
30	代	(31人)	55. 2	0.7	5. 2	44.8	21.6	59. 7
40	代	(41人)	34. 4	11.5	30. 1	29. 0	21.9	66. 1
50	代	(56人)	45. 2	0.4	23. 7	16. 2	23. 7	72. 2
60	代	(79人)	40.7	12.8	15. 4	43. 9	39.0	78. 4
70	代以上	(55人)	53. 1	7.4	17.7	49. 4	50.6	85. 2
[圏	」域別】							
北音	部 圏 域	(53人)	50. 9	7. 5	5. 7	26. 4	43.4	60. 4
中音	部 圏 域	(62人)	56. 5	6. 5	19. 4	43. 5	30.6	83. 9
南音	部 圏 域	(85人)	34. 1	8. 2	21.2	30.6	31.8	68. 2
宮	古 圏 域	(34人)	38. 2	5. 9	11.8	20.6	35. 3	73. 5
八	重山圏域	(49人)	40.8	4. 1	22.4	24. 5	55. 1	69. 4
-	項目(有郊	加可	好きなスポー	技術を習得	家族や友人			
1		加四合致)	ツ活動ができ るから	できるから	などに誘わ れたから	その他	特にない	わからない
総	数	(278人)				その他 4.1	特にない 0.3	
	数 性 別 】		るから	できるから	れたから			
			るから 29.5	できるから	れたから 20.9		0.3	1. 2
(†	性 別 】	(278人)	るから 29.5 47.0	できるから 8.7	れたから 20.9 20.6	4. 1	0. 3	1. 2
男 女	性 別 】	(278人)	るから 29.5 47.0	できるから 8.7 7.6	れたから 20.9 20.6	4. 1	0. 3	1. 2
男 女	性 別 】 性 性	(278人)	るから 29.5 47.0 16.0	できるから 8.7 7.6 9.6	れたから 20.9 20.6 21.2	4. 1 1. 7 5. 8	0. 3 0. 0 0. 4	1. 2 1. 4 1. 0
【	性 別 】 性 性 性	(278人) (123人) (155人)	るから 29.5 47.0 16.0	できるから 8.7 7.6 9.6	れたから 20.9 20.6 21.2 59.5	4. 1 1. 7 5. 8	0. 3 0. 0 0. 4	1. 2 1. 4 1. 0
【	性 別 】 性 性 性 手齢 別 】	(278人) (123人) (155人) (18人)	るから 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5	20.9 20.6 21.2 59.5 28.4	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2	0. 3 0. 0 0. 4	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0
【 作 男 女 【 年 20 30	性 別 】 性 性 性 影別】 代	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4	20.9 20.6 21.2 59.5 28.4 12.6	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 0	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8
はりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり	性 別 】 性 性 :齢 別 】 代 代	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4	20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 0 0. 4	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0
以 男 女 【年 20 30 40 50 60	性 別 】 性 性 上齢 別 】 代 代	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0	20. 9 20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0 16. 1	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3
【 作 男 女 【 年 20 30 40 50 60	性 別 】 性 性 手齢 別 】 代 代 代	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人) (79人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0 10.2	20. 9 20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0 16. 1	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3
【 作 男 女 【 年 20 30 40 50 60	性 別 】 性 性 性 節 別 】 代 代 代 代 代 代 以 上] 域 別 】	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人) (79人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3 14.8	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0 10.2 9.1	20.9 20.6 21.2 59.5 28.4 12.6 17.0 16.1 19.3	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6 0. 0	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0 0. 8	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3 0. 0
【 作 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北 計	性 別 】 性 性 性 節 別 】 代 代 代 代 代 代 以 上] 域 別 】	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人) (79人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3 14.8	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0 10.2 9.1	20. 9 20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0 16. 1 19. 3	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6 0. 0	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0 0. 8	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3 0. 0
【 作 男女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北 十	性 別 】 性 性 性 制 別 代代代代代 代 以 以 別 】 部 圏 域	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人) (79人) (55人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3 14.8	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0 10.2 9.1	20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0 16. 1 19. 3	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6 0. 0 1. 9	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0 0. 8 1. 9 0. 0	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3 0. 0 1. 6
【 作 男 女 【 年 20 30 40 50 60 70 【 匿 北 市 南	性 別 】 性 性 財 別 】 代 代 代 代 代 以 別 】 部 圏 域 部 圏 域	(278人) (123人) (155人) (18人) (31人) (41人) (56人) (79人) (55人)	29.5 29.5 47.0 16.0 67.9 38.8 39.3 26.6 22.3 14.8 35.8 24.2	できるから 8.7 7.6 9.6 3.6 7.5 4.4 12.0 10.2 9.1 7.5 12.9 5.9	20. 9 20. 9 20. 6 21. 2 59. 5 28. 4 12. 6 17. 0 16. 1 19. 3 13. 2 24. 2 20. 0	4. 1 1. 7 5. 8 0. 0 5. 2 8. 7 5. 8 3. 6 0. 0 1. 9 3. 2	0. 3 0. 0 0. 4 0. 0 0. 0 0. 4 0. 0 0. 8 1. 9 0. 0 0. 0	1. 2 1. 4 1. 0 0. 0 0. 0 3. 8 0. 0 2. 3 0. 0 1. 6 0. 0

※1:親睦のため(仲間ができるから)

5. 総合型地域スポーツクラブの役割や取組について

(1)総合型地域スポーツクラブについての認知度

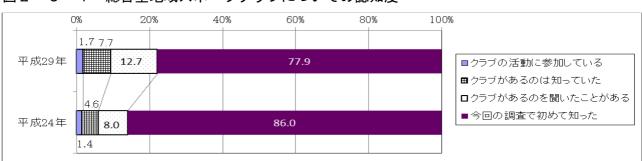
「総合型地域スポーツクラブ(以下「総合型クラブ」という。)」について知っていたかを尋ねたところ、総合型クラブについて認知していた人の割合が22.1%(「クラブの活動に参加している」1.7%+「クラブがあるのは知っていた」7.7%+「クラブがあるのを聞いたことがある」12.7%)、「今回の調査で初めて知った」と答えた人の割合が77.9%となっている。

平成 24 年調査の結果と比較すると、認知度は 8.1 ポイント増加しているが、そのうち「クラブの活動に参加している」人の割合は 0.3 ポイントの増加に留まっている。

総合型クラブについて認知していた人の割合を性別にみると、女性の方が 2.6 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、総合型クラブの認知度は、年齢が上がるにつれて高くなっている。

圏域別にみると、総合型クラブの認知度は、北部圏域、八重山圏域において高く、北部圏域では 30%を超えている。



図Ⅱ-5-1 総合型地域スポーツクラブについての認知度

表Ⅱ-5-1 総合型地域スポーツクラブについての認知度

(単数回答	畄(☆・0/-)
(単数回答	単位・%)

					ı	\ \	· 数固合 单位:/0/
項目(有効回答者数)			クラブの活動に 参加している 【A】	クラブがあるのは 知っていた 【B】	クラブがあるのを 聞いたことがある 【C】	今回の調査で 初めて知った	クラブについて 認知していた人 (計)【A+B+C】
総	数	(1,814人)	1.7	7.7	12.7	77. 9	22. 1
【性別】							
男	性	(760人)	1.8	6. 6	12. 2	79. 4	20.6
女	性	(1,055人)	1.7	8. 4	13. 1	76. 8	23. 2
【年齢別】]		•	•	-	•	-
20	代	(124人)	0.3	4. 1	5. 8	89. 8	10. 2
30	代	(230人)	1.5	2. 5	6. 7	89. 2	10.8
40	代	(388人)	1.4	4. 7	10.0	83. 9	16. 1
50	代	(300人)	1.1	6. 1	12. 6	80. 2	19.8
60	代	(435人)	2.1	8.3	16. 2	73. 4	26.6
70 代	以上	(338人)	3.0	16. 6	18.8	61. 6	38. 4
【圏域別】]						
北 部	圏域	(344人)	3.5	10.8	16. 9	68. 9	31.1
中 部	圏域	(488人)	1.2	8.8	13. 5	76. 4	23. 6
南部	圏域	(456人)	2.2	5. 5	10.7	81. 6	18. 4
宮 古	圏域	(241人)	0.8	7. 9	13. 7	77. 6	22. 4
八重山	圏域	(292人)	1.0	10.6	15. 1	73. 3	26. 7

(2)総合型地域スポーツクラブの役割に対する期待

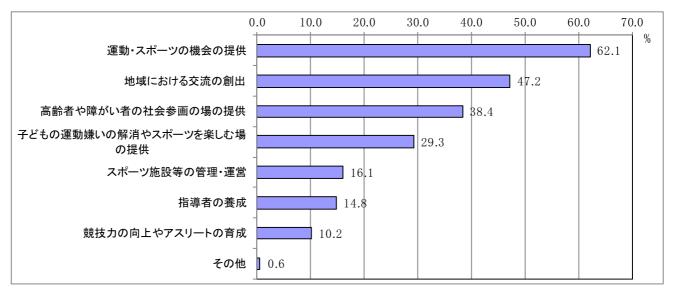
総合型地域スポーツクラブ (以下「総合型クラブ」という。) に対してどのような役割を期待しているかを尋ねたところ、「運動・スポーツの機会の提供」が 62.1%で最も高く、次いで「地域における交流の創出」(47.2%)、「高齢者や障がい者の社会参画の場の提供」(38.4%)、「子どもの運動嫌いの解消やスポーツを楽しむ場の提供」(29.3%)の順となっている。

総合型クラブの役割に対する期待を性別にみると、男性では「地域における交流の創出」、「スポーツ施設の管理・運営」、「指導者の養成」及び「競技力の向上やアスリートの育成」等が、女性では「運動・スポーツの機会の創出」及び「高齢者や障がい者の社会参画の場の提供」がそれぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、20代では「地域における交流の創出」、30代では「運動・スポーツの機会の提供」及び「競技力の向上やアスリートの育成」、40代では「子どもの運動嫌いやスポーツを楽しむ場の提供」、50代では「スポーツ施設の管理・運営」、60代では「指導者の養成」、そして70代以上では「高齢者や障がい者の社会参画の場の提供」と答えた人の割合がそれぞれ他の年代に比べ最も高くなっている。

圏域別にみると、中部圏域において「運動・スポーツの機会の提供」、宮古圏域において「指導者の養成」と答えた人の割合が他の圏域に比べ高くなっている。

図Ⅱ-5-2 総合型地域スポーツクラブの役割に対する期待



表II-5-2 総合型地域スポーツクラブの役割に対する期待

(複数回答【すべて】 単位:%)

										- 【】 単位: 707
項目	(有効	回答者数)	運動・スポーツ の機会の提供		スポーツを楽し む場の提供	高齢者や障害 者の社会参画 の場の提供	指導者の養成	競技力の向上 やアスリートの 育成	スポーツ施設 等の管理・運 営	その他
総	数	(399人)	62. 1	47.2	29. 3	38. 4	14. 8	10. 2	16. 1	0.6
【性	別】			•						
男	性	(156人)	58. 3	52. 1	32. 0	37. 5	18. 8	16. 4	19. 6	0.0
女	性	(243人)	64. 5	44. 2	27. 6	38. 9	12. 4	6. 4	13. 9	1.0
【年齢	令別】						•	•		
20	代	(13人)	56. 7	58. 3	23. 3	8.3	8. 3	8. 3	18. 3	0.0
30	代	(25人)	89. 7	56. 1	34. 6	38. 3	10. 3	16.8	16. 8	0.0
40	代	(63人)	76. 4	36. 2	42.8	19. 2	14. 1	7. 6	21. 4	0.0
50	代	(58人)	65. 5	50.6	38. 6	24. 9	20. 9	13. 7	22. 5	2. 8
60	代	(115人)	63. 9	46.7	27. 9	39. 2	23. 1	15. 0	20. 2	0. 7
70 代	以上	(130人)	47.8	48.7	19. 4	56.0	7. 7	5. 3	7. 2	0.0
【圏域	戈別】									
北 部	圏域	(106人)	52.8	47.2	31. 1	38. 7	15. 1	13. 2	17. 9	1. 9
中部	圏域	(114人)	65.8	47. 4	28. 9	38. 6	16. 7	12. 3	19. 3	0.9
南部	圏域	(84人)	60.7	48.8	27. 4	38. 1	10. 7	6. 0	10. 7	0.0
宮 古	圏域	(54人)	57.4	42.6	33. 3	40.7	25. 9	14.8	20. 4	0.0
八重山	圏域	(78人)	57. 7	37. 2	30.8	41.0	15. 4	7. 7	14. 1	0.0

(3)総合型地域スポーツクラブの取組に対する期待

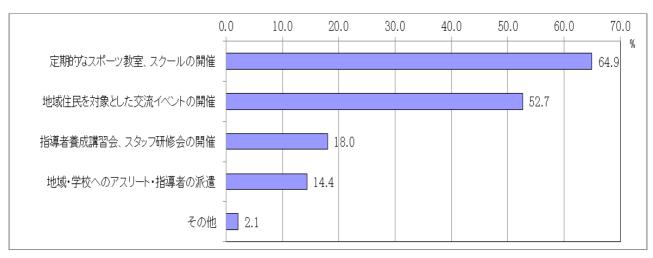
総合型地域スポーツクラブに対してどのような取組を期待しているかを尋ねたところ、「定期的なスポーツ教室、スクールの開催」が 64.9%で最も高く、次いで「地域住民を対象とした交流イベントの開催」も過半の 52.7%となっており、高い期待が寄せられている。

総合型クラブの取組に対する期待を性別にみると、男性では「地域住民を対象としたイベントの開催」、「指導者養成講習会、スタッフ研修会の開催」、「地域・学校へのアスリート・指導者の派遣」が、 女性では「定期的なスポーツ教室、スクールの開催」がそれぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、30 代及び40 代では「定期的なスポーツ教室、スクールの開催」が、30 代と60 代では「地域住民を対象としたイベントの開催」が、20 代では「地域・学校へのアスリート・指導者の派遣」が、それぞれ他の年代より高くなっている。

圏域別にみると、北部圏域において「地域住民を対象としたイベントの開催」が、宮古圏域において「定期的なスポーツ教室、スクールの開催」、「指導者養成講習会、スタッフ研修会の開催」及び「地域・学校へのアスリート・指導者の派遣」が他圏域に比べ高くなっている。

図Ⅱ-5-3 総合型地域スポーツクラブの取組に対する期待



表Ⅱ-5-3 総合型地域スポーツクラブの取組に対する期待

(複数回答【すべて】 単位:%)

						(交数四百】)	~ (】 単位: %)
項目(有効回答者数)			地域住民を対象 とした交流イベ ントの開催	定期的なスポー ツ教室、スクー ルの開催	指導者養成講 習会、スタッフ 研修会の開催	地域・学校への アスリート・指導 者の派遣	その他
総	数	(399人)	52. 7	64. 9	14. 4	18.0	2. 1
【性	別】						
男	性	(155人)	56. 7	57.6	33. 4	21.0	1.8
女	性	(243人)	49. 7	68.8	9. 3	16.0	2. 3
【年曲	冷 別 】					-	
20	代	(13人)	41.7	61.7	5. 0	26.7	0.0
30	代	(25人)	59.8	71.0	17.8	23.4	0.0
40	代	(63人)	47. 5	74. 3	12.7	23.6	0.0
50	代	(59人)	45. 7	69. 5	11.7	19.9	5. 5
60	代	(113人)	50.0	67.8	17. 1	15.8	1.6
70 代	以上	(130人)	59. 2	54. 1	14.4	14.0	2.6
【圏域	或 別 】						
北 部	圏域	(106人)	60. 4	50.9	19.8	14.2	4. 7
中部	圏域	(114人)	50. 4	67.0	15. 7	20.0	1. 7
南部	圏域	(84人)	52.4	65. 5	9. 5	15. 5	2. 4
宮 古	圏域	(53人)	55. 6	68. 5	22. 2	24. 1	0.0
八重山	圏域	(78人)	53. 8	64. 1	15. 4	16. 7	0.0

6. 地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望について

(1)地域におけるスポーツ振興に対する期待

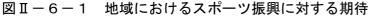
地域におけるスポーツ振興にどのような効果を期待するかを尋ねたところ、「高齢者の生きがいつくり」と答えた人の割合が 40.7%と最も高く、次いで「余暇時間の有効活用」(38.1%)、「地域住民の健康水準の改善」(37.9%)、「スポーツ施設の有効利用」(31.4%)、「地域コミュニティの維持・形成」(26.9%)の順となっている。

平成 24 年調査において上位を占めていた「親子や家族の交流」、「青少年の健全育成」に対する期待がそれぞれ 11.3%、18.2%低下するという大きな変化が見られる。

地域におけるスポーツ振興に対する期待を性別にみると、男性では「世代間交流の促進」等が、女性では「余暇時間の有効活用」、「地域住民の健康水準の改善」、「スポーツ施設の有効利用」等がそれぞれ異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、「高齢者の生きがいつくり」と答えた人の割合は、年齢が上がるにつれて高くなり、「スポーツ施設の有効利用」、「地域コミュニティの維持・形成」と答えた人の割合は、年齢が下がるにつれて高くなっている。また、20代では「世代間交流の促進」、30代では「親子や家族の交流」、40代では「青少年の健全育成」と答えた人の割合が他の年代に比べ高くなっている。

圏域別にみると、北部圏域では「青少年の健全育成」、中部圏域では「余暇時間の有効活用」、宮古圏域では「地域住民の健康水準の改善」、「スポーツ施設の有効利用」、八重山圏域では「地域コミュニティの維持・形成」、「親子や家族の交流」、「世代間交流の促進」、北部圏域及び宮古圏域では「高齢者の生きがいつくり」と答えた人の割合が他の圏域に比べ最も高くなっている。



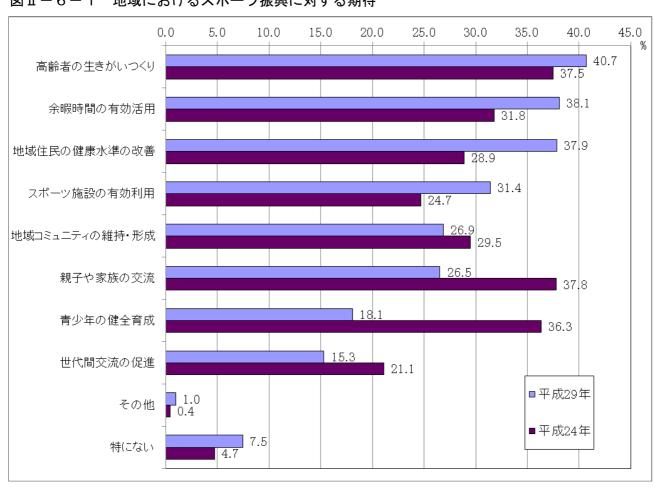


表 II-6-1 地域におけるスポーツ振興に対する期待

(複数回答【3つまで】 単位:%)

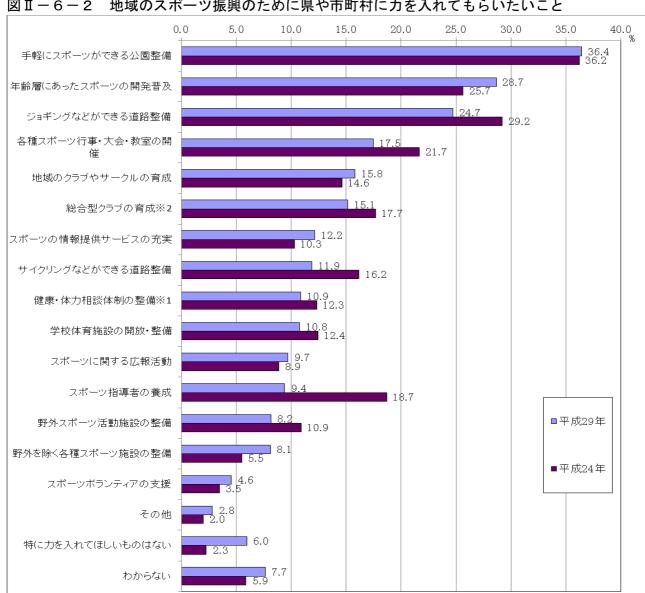
							複数回答【3つる	キロ・/0/
項目	(有効	回答者数)	親子や家族の交流	余暇時間の有 効活用	地域コミュニ ティの維持・形 成	世代間交流の 促進	青少年の健全 育成	高齢者の生き がいつくり
総	数	(1,782人)	26. 5	38. 1	26. 9	15. 3	18. 1	40. 7
【性	別】							
男	性	(747人)	26. 6	33. 6	26. 2	20.0	18. 9	38. 7
女	性	(1,035人)	26. 5	41. 2	27.3	12. 1	17. 5	42. 0
【年齢	净 別 】							
20	代	(123人)	33. 4	40.8	39. 1	21.8	18. 2	16.8
30	代	(228人)	46.6	37.7	34. 7	17. 6	16. 4	21. 4
40	代	(382人)	37. 9	41.6	26.6	10. 4	24. 6	34. 7
50	代	(296人)	17. 5	42.3	29.6	17.4	17. 3	38. 4
60	代	(421人)	14. 7	38.8	22.0	18.0	15. 5	52. 2
70 代	以上	(330人)	18. 1	28.7	20.0	12. 1	15. 3	59. 6
【圏均	15 別】		•				•	
北 部	圏域	(336人)	27. 4	34. 5	29.8	18. 2	20. 5	43. 2
中部	圏域	(477人)	25. 8	41.1	25.8	12.6	19. 1	42. 1
南部	圏域	(450人)	26. 9	36. 9	27.3	16.7	16. 9	38. 4
宮 古	圏域	(236人)	27. 5	30. 1	21.6	19.9	15. 7	43. 2
八重山	」圏 域	(290人)	29. 7	30.7	33. 1	21. 7	16. 2	41. 4
		(=) 4 /	20. 1	00.1	00.1	21. 1	10. 2	71. 7
項目	I	回答者数)	地域住民の健康水準の改善	スポーツ施設		特にない	わからない	11. 1
	I		地域住民の健康水準の改善	スポーツ施設				71. 7
項目総	(有効	回答者数)	地域住民の健康水準の改善	スポーツ施設の有効利用	その他	特にない	わからない	71. 7
項目総	(有効	回答者数)	地域住民の健 康水準の改善 37.9	スポーツ施設の有効利用	その他	特にない	わからない	71. 7
項目 総 【 性	(有効l 数 別 】	回答者数) (1,782人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9	スポーツ施設 の有効利用 31.4	その他 1.0	特にない 7.5	わからない 3.7	71. 7
項目 総 【 性 男	(有効 数 別 】 性 性	回答者数) (1,782人) (747人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2	その他 1.0 0.7	特にない 7.5 11.0	わからない 3.7 3.3	71. 7
項目 総 【 性 男 女	(有効 数 別 】 性 性	回答者数) (1,782人) (747人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2	その他 1.0 0.7	特にない 7.5 11.0	わからない 3.7 3.3	71. 7
項目 総 【 性 男 女 【 年 鮨	(有効) 数 別 】 性 性	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6	その他 1.0 0.7 1.1	特にない 7.5 11.0 5.1	わからない 3.7 3.3 4.0	71. 7
項目 総 【 性 男 女 【 年 鮨 20	(有効 数 別 】 性 性 性	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1	おからない3.73.34.03.13.1	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30	(有効) 数 別 】 性 性 分 別 】 代	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1	
項目 総 【性 男 女 【年齢 20 30	(有効 数 別 】 性 性 別 】 代 代	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50	(有効 数 別 】 性 性 別 】 代代代代	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60	(有効 数 別 】 性 性 分別】 代 代 代 代	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	地域住民の健 康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7 30.8	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.1 1.0	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2 6.2	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0 4.4	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 切	(有効 数 別 】 性 性 分別】 代 代 代 代	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	地域住民の健康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0 32.2	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7 30.8	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.0 0.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2 6.2	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0 4.4	
項目 総 【 性 男 女 【 年 鮨 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 場 北 部	(有効 数 別 性 性 令別 代代代代代 以 以別	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人)	地域住民の健康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0 32.2	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7 30.8 15.8	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.0 0.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2 6.2 17.8	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0 4.4 5.8	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 場 北 部 中 部	(有効 数 別 性 性 分別】 代代 代代 代代 以別】	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (296人) (421人) (330人)	地域住民の健康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0 32.2	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7 30.8 15.8	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.0 0.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2 6.2 17.8	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0 4.4 5.8	
項目 総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 部 中 南	(有効 別 】 性 性 分別】 代代代代 以別 域 圏 域	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人) (336人)	地域住民の健康水準の改善 37.9 34.0 40.5 37.4 37.0 30.5 43.4 47.0 32.2 39.9 37.7 37.3	スポーツ施設 の有効利用 31.4 28.2 33.6 42.5 32.9 37.5 35.7 30.8 15.8	その他 1.0 0.7 1.1 1.4 0.0 2.1 1.0 0.1	特にない 7.5 11.0 5.1 2.1 4.7 5.2 5.2 6.2 17.8 8.3 7.3	3.7 3.3 4.0 3.1 3.1 2.4 3.0 4.4 5.8	

(2)地域のスポーツ振興のために県や市町村に力を入れてもらいたいこと

地域のスポーツを振興させるために、県や市町村に今後どのようなことに力を入れてもらいたいと 思うかを尋ねたところ、「手軽にスポーツができる公園整備」と答えた人の割合が36.4%と最も高く、 次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」(28.7%)、「ジョギングなどができる道路整備」(24.7%)、 「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」(17.5%)、「地域のクラブやサークルの育成」(15.8%)の 順となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、「スポーツ指導者の養成」が9.3ポイント低下しており、「ジ ョギングなどができる道路整備」、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」及び「サイクリングなど ができる道路の整備」等が低くなっている。一方、「年齢層にあったスポーツの開発普及」、「地域の クラブやサークルの育成 | 及び「スポーツの情報提供サービスの充実 | 等については高くなっている。

県や市町村に力を入れてもらいたいことを性別にみると、男性では「学校体育施設の開放」及び「野 外スポーツ活動施設の整備」等、女性では「年齢層にあったスポーツの開発普及」及び「総合型クラ ブの育成」等と答えた人の割合がそれぞれ異性に比べて高くなっている。



図Ⅱ-6-2 地域のスポーツ振興のために県や市町村に力を入れてもらいたいこと

※1:公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備

※2: 多世代・ 多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成

年齢別にみると、「年齢層にあったスポーツの開発普及」と答えた人の割合は、年齢が上がるにつれて高くなり、「野外を除く、各種スポーツ施設の整備」、「ジョギングなどができる道路整備」と答えた人の割合は、年齢が下がるにつれて高くなっている。20 代及び30 代では「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が20%を超え、30 代~50 代では「手軽にスポーツができる公園整備」が40%を超えている。また、50 代では「地域のクラブやサークルの育成」の割合が他の年代に比べ高くなっている。

圏域別にみると、中部圏域及び南部圏域では「手軽にスポーツができる公園整備」、宮古圏域では「年齢層にあったスポーツの開発普及」がそれぞれ 35%を超え、八重山圏域では「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」の割合が最も高く 20%を超えている。

表Ⅱ-6-2 地域のスポーツ振興のために県や市町村に力を入れてもらいたいこと

(複数回答【3つまで】 単位:%)

					ı				(12)	数回答【3つま	一十三.707
項目	(有効	回答者数)	各種スポーツ 行事・大会・ 教室の開催	地域のクラブ やサークルの 育成	スポーツ指導 者の養成	スポーツに関する広報活動	スポーツの情 報提供サー ビスの充実			野外を除く各 種スポーツ施 設の整備	
総	数	(1,782人)	17.5	15.8	9. 4	9.7	12. 2	10.8	8.2	8.1	4.6
-	別】	(1,104)()	17. 5	10.0	9. 4	9.1	12. 2	10. 0	0. 2	0.1	4.0
男	性	(747人)	18. 4	14. 5	11. 0	10.5	11. 1	12. 5	12. 1	6.4	4.5
女	性	(1,035人)	16. 1	16. 7	8. 3	9.1	12. 9	9. 5	5. 4	9.3	
【年齢		(1,000/\(\))	10.0	10.1	0.0	0.1	12.0	5.0	0.1	0.0	1. 0
20	代	(123人)	23. 3	17.7	9. 6	8.9	9.6	14. 9	9. 6	17.8	5. 5
30	代	(228人)	25. 8	12. 8	3, 9	11. 2	14. 5	18. 1	11. 3	11.9	2. 8
40	代	(382人)	18. 1	13. 6	11.8	11.0	13. 0	14. 6	9. 1	10. 9	5. 1
50	代	(296人)	17. 7	22. 1	9. 3	12. 2	19. 0	8. 1	5. 9	6.3	3. 2
60	代	(421人)	16. 7	17.9	10. 6	9.0	10.5	8. 0	9.8	6.1	5. 9
70 代」	以上	(330人)	9. 3	11. 9	9. 1	6. 1	6. 5	5. 1	4. 6	2. 2	4. 5
【圏域	別】										
北部	圏域	(336人)	16. 4	18. 5	14. 9	6.5	13. 1	9. 5	9. 2	8.0	4. 2
中部	圏域	(477人)	17. 4	16. 1	8. 2	11.3	11.3	8. 0	7. 1	7.8	4.8
南部	圏 域	(450人)	17. 3	15. 1	8. 7	8.9	13. 3	13. 8	8. 9	8.0	4. 2
宮古目	圏 域	(236人)	16. 1	15. 3	16. 1	4.2	7.2	12. 7	8. 9	11.9	6.8
							i e				
八重山	圏域	(290人)	22. 4	15. 5	12. 8	9. 7	10. 3	10. 7	9. 7	10.0	4. 5
		(290人) 回答者数)		健康•体力相		サイクリング	10.3 手軽にス ポーツができ る公園整備	10.7 総合型クラブ の育成 ※ 2	9.7 その他	10.0 特に力を入 れてほしいも のはない	
		(===/ 4)	年齢層にあっ たスポーツの	健康・体力相 談体制の整	ジョギングな どができる道	サイクリングなどができる	手軽にス ポーツができ	総合型クラブ		特に力を入 れてほしいも のはない	わからない
項目総	(有効	回答者数)	年齢層にあっ たスポーツの 開発普及	健康・体力相 談体制の整 備※1	ジョギングな どができる道 路整備	サイクリング などができる 道路整備	手軽にス ポーツができ る公園整備	総合型クラブの育成※2	その他	特に力を入 れてほしいも のはない	わからない
項目総	(有効数	回答者数)	年齢層にあっ たスポーツの 開発普及	健康・体力相 談体制の整 備※1	ジョギングな どができる道 路整備	サイクリング などができる 道路整備 11.9	手軽にス ポーツができ る公園整備	総合型クラブの育成※2	その他	特に力を入 れてほしいも のはない	わからない 7.7
項目 総 【 性	(有効 数 別 】	回答者数)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9	ジョギングな どができる道 路整備 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9	手軽にスポーツができ る公園整備 36.4	総合型クラブ の育成※2 15.1	その他 2.8	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0	わからない 7.7
総【性男	(有効 数 別 】 性 性	回答者数) (1,782人) (747人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3	ジョギングな どができる道 路整備 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4	その他 2.8 4.2	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0	わからない 7.7 7.1
総【性男女	(有効 数 別 】 性 性	回答者数) (1,782人) (747人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3	ジョギングな どができる道 路整備 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4	その他 2.8 4.2	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0	わからない 7.7 7.1 8.1
項目 総 【性 男 女 【年齢	(有効 数 別 】 性 性 別】	(1,782人) (747人) (1,035人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1	その他 2.8 4.2 1.9	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7	わからない 7.7 7.1 8.1
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20	(有効 数 別 】 性 性 別 】	回答者数) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6	その他 2.8 4.2 1.9 3.9	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7	カからない 7.7 7.1 8.1 5.3 5.3
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30	(有効 数 別 】 性 性 別】	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9	カからない 7.7 7.1 8.1 5.3 5.3
項目 総 【性 男 女 【年齢 20 30 40	(有効 数別】 性性別】 代代代代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8	カからない 7.7 7.1 8.1 5.3 5.3 4.0 3.7
項目 総 【性 男 女 【年齢 20 30 40	(有効 数別】 性性別】 代代代代代代代代代代代代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2	カからない 7.7 7.1 8.1 5.3 5.3 4.0 3.7
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60	(有効 別 】 性 別 】 代代 代代 代代 以 上	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3 41.2	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2 12.2	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5 26.3 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5 31.6	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8 1.1	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2 5.3	7.7 7.1 8.1 5.3 5.3 4.0 3.7 7.2
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 】	(有効 別 】 性 別 】 代代 代代 代代 以 上	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3 41.2	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2 12.2	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5 26.3 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5 31.6	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8 1.1	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2 5.3	7.7 7.1 8.1 5.3 5.3 4.0 3.7 7.2
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 J 【 圏 域 北 部	(有効 数別】 性性別】 代代代代代以上 別】	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3 41.2 46.5	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2 12.2 11.9 8.5	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5 26.3 24.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7 11.7 4.6	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5 31.6 27.0	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9 17.7 8.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8 1.1 0.7	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2 5.3 13.4	フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 J 【 地 部 目 中 部 目	(有効 別 】 性 別 】 代代代代 代代 以別 】	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (28人) (296人) (421人) (330人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3 41.2 46.5	健康・体力相 談体制の整 備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2 12.2 11.9 8.5	ジョギングな どができる道 路整備 24.7 25.0 24.6 30.9 26.5 25.5 26.3 24.7 18.7	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7 11.7 4.6	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5 31.6 27.0	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9 17.7 8.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8 1.1 0.7	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2 5.3 13.4	フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・フ・
項目 総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 域 中 部 目	(有効 数 】 性 別 】 代代 代代 人代 人代 人代 以 別 域 域	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (336人) (477人)	年齢層にあったスポーツの 開発普及 28.7 25.7 30.7 16.5 13.8 15.4 27.3 41.2 46.5	健康・体力相談体制の整備※1 10.9 9.3 12.0 11.8 8.2 12.2 12.2 11.9 8.5	ジョギングな どができる道 路整備 24. 7 25. 0 24. 6 30. 9 26. 5 25. 5 26. 3 24. 7 18. 7	サイクリング などができる 道路整備 11.9 13.3 10.9 9.1 15.2 13.8 16.7 11.7 4.6	手軽にスポーツができる公園整備 36.4 35.5 37.1 39.1 43.4 40.3 41.5 31.6 27.0	総合型クラブ の育成※2 15.1 12.4 17.1 9.6 17.5 18.1 15.9 17.7 8.9	その他 2.8 4.2 1.9 3.9 7.3 4.1 1.8 1.1 0.7	特に力を入 れてほしいも のはない 6.0 6.3 5.7 2.9 2.2 4.8 4.2 5.3 13.4	7.7 7.1 8.1 5.3 5.3 4.0 3.7 7.2 18.4 11.3 8.4

※1:公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備

※2:多世代・ 多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成

(3) スポーツ指導者の確保、養成に対する期待

今後、県や市町村にどのようなスポーツ指導者を確保、養成してほしいかを尋ねたところ、「スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人」を挙げた人の割合が55.5%と最も高く、次いで「健康・体力つくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」(48.8%)、「障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人」(29.9%)、「スポーツイベント(大会や教室など)の企画や運営ができる人」(16.2%)、「青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人」(16.0%)の順となっている。

平成 24 年調査の結果と比較すると、「興味・関心が湧くような指導ができる人」が 8.1 ポイント、「青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人」が 11.2 ポイント、「競技力向上のための高度な技術の指導ができる人」が 8.3 ポイント低下している。

スポーツ指導者の確保、養成に対する期待を性別にみると、男性では「ニュースポーツの指導ができる人」及び「スポーツイベント(大会や教室など)の企画や運営ができる人」等において、女性では「興味や関心が湧くような指導ができる人」及び「運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」等において、それぞれの異性に比べ高くなっている。

年齢別にみると、20代、40代及び50代で「興味や関心の湧くような指導ができる人」と答えた人の割合が60%を超え、50代及び60代で「運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」と答えた人の割合が60%近くになっている。また、20代及び60代以上で「障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人」と答えた人の割合が30%を超えている。

図Ⅱ-6-4 スポーツ指導者の確保、養成に対する期待



※1:スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人 ※2:いろいろなニュースポーツ(グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーなど)の指導ができる人 ※3:健康・体力つくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人 ※4:障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人 ※5:青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人 ※6:スポーツクラブなどのマネジメントができる人 ※7:スポーツイベント(大会や教室など)の企画や運営ができる人 ※8:競技力向上のための高度な技術の指導ができる人 ※9:指導に関する資格を持っている人

圏域別にみると、各圏域とも「興味や関心の湧くような指導ができる人」が50%以上、「運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人」が50%前後、「障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人」が30%前後となっている。

表Ⅱ-6-4 スポーツ指導者の確保、養成に対する期待

(複数回答【3つまで】 単位・%)

								(複数回答【3つ	よく】 平匹・/0/
	J	項目	I	興味や関心の 湧く指導※1		プログラムの作 成・指導※3	障がい者や高 齢者の指導※4	青少年のス ポーツ活動指 導 ※ 5	クラブマネジメ ント ※ 6
総		数	(1,782人)	55. 5	13. 1	48.8	29. 9	16.0	6.8
[性 別]							
男		性	(747人)	51.9	17.0	42.8	28. 4	16. 4	8.8
女		性	(1,035人)	57.9	10.4	53.0	31.0	15. 7	5. 3
	年 齢 別]							
20		代	(123人)	65. 5	13.0	47.7	30.7	17. 3	6.0
30		代	(229人)	54. 1	9. 2	42.6	21.0	19. 4	11.4
40		代	(382人)	60.4	11.1	49. 2	22.8	21.6	8. 1
50		代	(297人)	62.2	13. 4	57.4	27. 3	12.7	6. 3
60		代	(421人)	56.6	18.0	58. 2	36. 4	10.8	7.4
70	代以	上	(330人)	39. 4	12.3	35. 1	38. 9	15. 6	1.9
	圏 域 別]							
北	部圏	域	(335人)	56.9	14.6	50.2	30.3	16.8	6.8
中	部圏	域	(474人)	60.2	14. 3	49. 1	30. 4	15. 5	6. 1
南	部圏	域	(447人)	50.0	11.6	48.2	29.8	16. 4	7.8
宮	1. 1721	域	(236人)	53.0	11.9	51.3	25. 0	14.8	5. 1
	古 圏	-50							
八	五 圏	_	(290人)	59.3	14. 5	47.9	28.6	16. 9	4.8
八	重山圏	_	(290人)	59.3 スポーツイベン ト企画や運営 ※7		47.9 指導に関する 資格保有※9	28.6 その他	16.9	4.8 わからない
八総	重山圏	域	(290人)	スポーツイベン ト企画や運営	高度な技術の	指導に関する			
	重山圏	域項目	(290人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7	高度な技術の 指導 ※ 8	指導に関する 資格保有※9	その他	特にない	わからない
総	重山圏	域質量数	(290人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2	高度な技術の 指導 ※ 8	指導に関する 資格保有※9 11.5	その他	特にない	わからない
総【	重山圏	域 項 数 】	(290人) (1,782人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2	高度な技術の 指導※8 7.1	指導に関する 資格保有※9 11.5	その他	特にない 11.4	わからない 7.4
総【男女	重山圏	域 質 数 】 性 性	(290人) (1,782人) (747人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7	その他 1.8 1.5	特にない 11.4 14.1	わからない 7.4 7.0
総【男女	重山圏 世 別 年齢別	域 質 数 】 性 性	(290人) (1,782人) (747人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2	その他 1.8 1.5	特にない 11.4 14.1	わからない 7.4 7.0
総【男女【	重山圏 対	域 質 数 】 性 性 】	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2	その他 1.8 1.5 2.0	特にない 11.4 14.1 9.5	カからない 7.4 7.0 7.8
総 【 男 女 【 20	重山圏 対	域 類 数 】 性性 】 代	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2	その他 1.8 1.5 2.0	特にない 11.4 14.1 9.5	わからない 7.4 7.0 7.8 5.8
総 【 男 女 【 20 30	重山圏 生 別 年 齢 別	域 質 数 1 性性 1 代代代	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2	7.4 7.4 7.0 7.8 5.8 6.9 3.8 4.2
総 【 男 女 【 20 30 40	重山圏 生 別 年 齢 別	域 類 性性 1 代代代	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2	7.4 7.4 7.0 7.8 5.8 6.9 3.8 4.2
総 【 男 女 【 20 30 40 50 60	重山圏 生 別 年 齢 別	域 質 数 1 性性 1 代代代	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2	カからない 7.4 7.0 7.8 5.8 6.9 3.8 4.2 6.8
総 【 男 女 【 20 30 40 50 60 70	重山圏 生 別 年 齢 別	域 質 数] 性性] 代代代代上	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人) (421人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1 13.5	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8 6.2	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2 0.5	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2 10.6	フルトない 7.4 7.0 7.8 5.8 6.9 3.8 4.2 6.8
総 【 男 女 【 20 30 40 50 60 70 【	重山圏 性 別 年齢別 代 以 圏 域 別	域 質 数] 性性] 代代代代上	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人) (421人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1 13.5 6.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8 6.2	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2 0.5	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2 10.6	7. 4 7. 0 7. 8 5. 8 6. 9 3. 8 4. 2 6. 8 16. 2
総 【 男 女 【 20 30 40 50 60 70 【 北	重山圏 性 別 年齢別 代以 圏域別	域質数】性性】代代代代上】	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人) (421人) (330人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1 13.5 6.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8 6.2 2.4	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9 12.2 13.2	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2 0.5 0.1	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 9.2 10.2 10.6 21.2	7. 4 7. 0 7. 8 5. 8 6. 9 3. 8 4. 2 6. 8 16. 2
総 【 男女 【 20 30 40 50 60 70 【 中	重山圏 性 別 年齢別 代域別 部圏	域	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人) (421人) (330人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1 13.5 6.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8 6.2 2.4 7.1	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9 12.2 13.2	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2 0.5 0.1	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.5 1.0 2 10.2 10.6 21.2	7.4 7.0 7.8 5.8 6.9 3.8 4.2 6.8 16.2
総 【 男女 【 20 30 40 50 60 70 【 北中南	重山圏 性 別 年齢別 代域圏 部圏	域質数】性性】代代代代上】域域	(290人) (1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (229人) (382人) (297人) (421人) (330人) (335人) (474人)	スポーツイベン ト企画や運営 ※7 16.2 19.0 14.3 19.7 21.7 19.4 21.1 13.5 6.1	高度な技術の 指導※8 7.1 8.6 6.1 13.9 10.3 10.4 3.8 6.2 2.4 7.1 6.9	指導に関する 資格保有※9 11.5 7.7 14.2 8.7 15.3 8.8 10.9 12.2 13.2	その他 1.8 1.5 2.0 4.8 3.1 3.0 1.2 0.5 0.1 0.7 1.3	特にない 11.4 14.1 9.5 1.5 9.2 10.2 10.6 21.2 10.3 11.1	7. 4 7. 0 7. 8 5. 8 6. 9 3. 8 4. 2 6. 8 16. 2 9. 7 6. 7 7. 8

※1:スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・関心が湧くような指導ができる人

※2:いろいろなニュースポーツ (グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーなど) の指導ができる人

※3:健康・体力つくりのための運動やスポーツのプログラムの作成・指導ができる人

※4:障がい者や高齢者の運動やスポーツの指導ができる人 ※5:青少年のスポーツ活動を積極的に進めることができる人

※6:スポーツクラブなどのマネジメントができる人 ※7:スポーツイベント (大会や教室など) の企画や運営ができる人

※8:競技力向上のための高度な技術の指導ができる人 ※9:指導に関する資格を持っている人

(4) 県や市町村に提供してほしい情報

県や市町村にはどのような情報を提供してほしいかを尋ねたところ、「健康・体力つくり情報」と答えた人の割合が44.2%と最も高く、次いで「スポーツ施設の案内」(33.6%)、「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報」(33.5%)、「各種スポーツ教室の案内」(33.3%)、「スポーツに関する医学的・科学的情報」(20.3%)の順となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」が6ポイント近く低下した以外は大きな違いは見られない。

県や市町村に提供してほしい情報を性別にみると、男性では「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」及び「スポーツイベントの情報」等において、女性では「新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報」、「各種スポーツ教室の案内」及び「健康・体力つくり情報」等において、それぞれ異性に比べて高くなっている。

年齢別にみると、「スポーツイベントの情報」と答えた人の割合は、年齢が下がるにつれて高くなる傾向が見られる。また、30代では「各種スポーツ教室の案内」、「スポーツ施設の案内」、「クラブ・同好会などの活動案内」、60代では「健康・体力つくり情報」と答えた人の割合がそれぞれ他の年代に比べ高くなっている。

圏域別にみると、北部圏域では「健康・体力つくり情報」を、中部圏域及び南部圏域では「各種スポーツ教室の案内」及び「スポーツ施設の案内」を、八重山圏域では「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」を、宮古圏域及び八重山圏域では「スポーツに関する医学的・科学的情報」をほしいと答えた人の割合がそれぞれ他の圏域に比べ高くなっている。

0.0 5.0 10.0 15.0 20.0 25.0 30.0 35.0 40.0 45.0 50.0 44.2 健康・体力つくり情報 42.5 新しい、気軽にできるスポーツ情報 **※** 1 35.7 33.6 スポーツ施設の案内 33.2 33.3 各種スポーツ教室の案内 19.4 スポーツイベントの情報※3 25.3 20.3 医学的 科学的情報※4 19.9 18.6 参加できる競技会の情報※2 19.0 18.7 クラブ・同好会などの活動案内 ■平成29年 各種スポーツ指導者の紹介 ■平成24年 対戦相手チームや審判の紹介 その他 13.8 特にない

図Ⅱ-6-3 県や市町村に提供してほしい情報

※1:新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報 ※2:自分が参加できるスポーツ競技会の情報

※3:スポーツ行事やスポーツイベントの情報 ※4:スポーツに関する医学的・科学的情報

表Ⅱ-6-3 県や市町村に提供してほしい情報

(複数回答【3つまで】 単位:%)

			1	1			複数回答【3つき	7 1 1 1 1 7 0 7
項目 (有効回答者数) 総 数 (1,782人)			新しい、気軽 にできるスポー ツ情報※1	参加できる競 技会の情報 ※2	スポーツイベン トの情報 ※3	各種スポーツ 教室の案内	スポーツ施設 の案内	各種スポーツ 指導者の紹介
総	数	(1,782人)	33. 5	18.6	19. 4	33. 3	33. 6	4. 3
【性	別】			•		•		
男	性	(747人)	29. 1	23.0	22. 5	28.6	32.6	4. 9
女	性	(1,035人)	36. 6	15.6	17. 3	36.6	34. 3	3.8
【年齢	令 別 】							
20	代	(123人)	38. 4	20.8	30. 2	21.4	38. 9	3.8
30	代	(228人)	36. 5	15.4	28. 2	44.6	44.6	6. 2
40	代	(382人)	37.0	16.6	22. 3	37.3	37. 3	4. 4
50	代	(296人)	32.0	23.8	17. 7	40.5	38. 4	4. 1
60	代	(421人)	33. 5	19.6	17. 9	31.8	29. 1	3. 3
70 代	以上	(330人)	26. 7	16.6	9. 2	21. 1	20. 4	4. 2
【圏域	戈 別 】							
北 部	圏域	(338人)	32.9	19.3	20. 2	24. 0	25. 2	5.0
中部	圏域	(477人)	36. 1	18.9	17.8	34.0	34. 4	3.8
南部	圏域	(450人)	30. 9	18.0	20. 4	35. 1	35. 3	4.0
宮 古	圏域	(236人)	34. 7	19.9	19. 1	29. 2	28.8	9. 3
八重山	」圏域	(290人)	31.7	19.7	26. 2	28.3	25. 9	6. 9
項目	•		対戦相手チー	クラブ・ 同好会		医恶仇 到兴		
垻日	(有効	回答者数)		わじの江動安	健康・体力つく り情報	医学的·科学 的情報 ※4	その他	特にない
総	(有効)数	回答者数) (1,782人)	ムや審判の紹	などの活動案		的情報	その他 1.1	特にない 13.8
			ムや審判の紹介	などの活動案 内	り情報	的情報 ※ 4		
総	数		ムや審判の紹 介 1.6	などの活動案 内	り情報 44.2	的情報 ※ 4		
総 性	数別】	(1,782人)	ムや審判の紹 介 1.6	などの活動案 内 18.7	り情報 44.2	的情報 ※4 20.3	1.1	13.8
総 【 性 男	数 別 】 性 性	(1,782人)	ムや審判の紹 介 1.6 3.1	などの活動案 内 18.7	り情報 44.2 35.9	的情報 ※4 20.3	1.1	13. 8
総 【 性 男 女	数 別 】 性 性	(1,782人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6	り情報 44.2 35.9 50.0	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5	1.1	13. 8
総【性男女【年齢	数 別 】 性 性	(1,782人) (747人) (1,035人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6	り情報 44.2 35.9 50.0	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5	1. 1 0. 5 1. 5	13. 8 17. 4 11. 3
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 り別】	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5	1. 1 0. 5 1. 5	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8
総 【 性 男 女 【 年 齢 20	数 別 】 性 性 † 別 】 代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3	1. 1 0. 5 1. 5 1. 2 0. 8	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7
総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40	数 別 】 性 性 令 別 】 代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3 18.7	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2	1. 1 0. 5 1. 5 1. 2 0. 8 1. 4	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2
総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50	数 別 】 性 性 分 別 】 代 代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 27.3 18.7 20.4 19.7	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3 56.3	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2	1. 1 0. 5 1. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50	数 別 】 性 性 令別】 代 代 代 代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 27.3 18.7 20.4 19.7	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3 56.3	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2 22.4	1. 1 0. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1 1. 7	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3 13. 7
総 【 性 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 切	数 別 】 性 性 令別】 代 代 代 代	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3 18.7 20.4 19.7 10.5	9情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3 56.3 45.7	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2 22.4 20.1	1. 1 0. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1 1. 7	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3 13. 7
総 【 性 男 女 【 年 断 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 均 北 部	数 別 性 性 り別】 代 代 代 代 以 上	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3 18.7 20.4 19.7 10.5	9情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3 56.3 45.7	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2 22.4 20.1	1. 1 0. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1 1. 7 0. 1	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3 13. 7 31. 8
総 【 生 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 均 北 部 中 部	数 別 】 性 性 令別】 代 代 代 代 以 上 以別】	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3 18.7 20.4 19.7 10.5	り情報 44.2 35.9 50.0 46.8 24.6 39.6 47.3 56.3 45.7	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2 22.4 20.1	1. 1 0. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1 1. 7 0. 1	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3 13. 7 31. 8
総 【 生 男 女 【 年 齢 20 30 40 50 60 70 代 【 圏 均 北 部 中 部	数 別 性 性 令別】 代代 代代 代 以別】 國 國 國 域	(1,782人) (747人) (1,035人) (123人) (228人) (382人) (296人) (421人) (330人) (338人)	ムや審判の紹介 1.6 3.1 0.5 4.8 2.8 3.0 0.5 0.1 0.5	などの活動案 内 18.7 18.8 18.6 18.0 27.3 18.7 20.4 19.7 10.5	9情報 44. 2 35. 9 50. 0 46. 8 24. 6 39. 6 47. 3 56. 3 45. 7 49. 3 45. 9 42. 2	的情報 ※4 20.3 20.0 20.5 20.2 14.9 20.3 22.2 22.4 20.1 21.1 21.0	1. 1 0. 5 1. 2 0. 8 1. 4 1. 1 1. 7 0. 1	13. 8 17. 4 11. 3 5. 8 8. 7 9. 2 7. 3 13. 7 31. 8 16. 6 13. 2

※1:新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報 ※2:自分が参加できるスポーツ競技会の情報

※3:スポーツ行事やスポーツイベントの情報 ※4:スポーツに関する医学的・科学的情報

7. 国際大会における本県選手の活躍に対する期待や合宿等の援助について

(1) 本県選手または本県出身選手の活躍に対する期待

国際大会において本県選手、または本県出身選手が活躍することを期待しているかを尋ねたところ、「ある程度」を含め、期待すると答えた人の割合が89.8%(「非常に期待する」65.7%+「ある程度期待する」24.2%)となっている。

平成24年調査の結果と比較すると、「ある程度」を含めて期待すると答えた人の割合は3.5ポイント低下しているが、「非常に期待する」と回答した人の割合が10.1ポイント増加しており、強く期待する人が多くなっている。

本県選手または本県出身選手の活躍に対する期待を性別にみると、「ある程度」を含めて期待すると答えた人は、女性の方が3ポイント高くなっているが、「非常に期待する」と答えた人のみでみると男性の方が1.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「ある程度」を含めて期待すると答えた人の割合は、多少の差があるものの、全ての年代で90%前後となっており、期待度は高いと考えられる。

圏域別にみても、圏域間に大きな差は見られず 90%前後となっており、全県的に期待が高いと考えられる。

図Ⅱ-7-1 本県選手または本県出身選手の活躍に対する期待

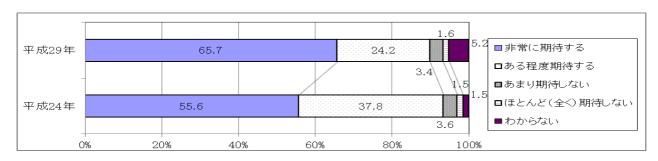


表 II - 7 - 1 本県選手または本県出身選手の活躍に対する期待

(単数回答 単位:%)

	項目(有効	回答者数)	非常に 期待する 【A】		あまり 期待しない 【C】	ほとんど(全く) 期待しない 【D】	わからない	期待する (計) 【A+B】	期待しない(計) 【C+D】
総	数	(1,782人)	65. 7	24. 2	3.4	1.6	5. 2	89.8	5. 0
[性別】								
男	性	(746人)	66. 7	21. 3	5.1	2.0	4.9	88.1	7. 0
女	性	(1,035人)	64.9	26. 2	2.2	1.3	5.4	91.1	3. 5
[年齢別]		•	•			•		
20	代	(123人)	60. 5	27.8	2.1	1.4	8.2	88.3	3. 4
30	代	(228人)	66. 6	26. 0	1.3	0.4	5.7	92.6	1. 7
40	代	(382人)	68.3	22. 1	5.0	1.8	2.8	90.3	6.8
50	代	(297人)	64.3	25. 7	4.3	2. 2	3.5	90.0	6. 5
60	代	(421人)	64.4	24. 2	3.9	2.5	5.0	88.6	6. 4
70	代 以 上	(330人)	66. 7	22. 6	2.1	0.6	8.0	89.3	2.7
[圏域別】	•							
北	部 圏 域	(336人)	64.3	26. 5	3.3	1.8	4.2	90.8	5. 1
中	部 圏 域	(477人)	69.8	21.0	3.4	0.6	5.2	90.8	4.0
南	部 圏 域	(450人)	61.8	27. 1	3.3	2.4	5.3	88.9	5.8
宮	古 圏 域	(236人)	66. 5	22. 9	3.4	1.7	5.5	89.4	5. 1
八	重山圏域	(290人)	61. 4	25. 9	4.5	2.8	5. 5	87.2	7.2

(2) 合宿費や大会遠征費などの援助

本県選手が国際大会や全国大会などで活躍できるようにするため、合宿費や大会遠征費などの援助を行なうことについてどう思うかを尋ねたところ、「ある程度」を含め、援助すべきと答えた人の割合が84.5%(「積極的に援助すべきだ」47.6%+「ある程度は援助すべきだ」36.9%)となっている。

参考までに、平成 24 年調査 (行政側から合宿や大会遠征費などの援助を行うことについて) の結果と比較すると、援助すべきと答えた人の割合は、8.3 ポイント減少している一方、「わからない」と回答した人の割合は 7.6 ポイント増加している。

援助すべきと答えた人の割合を性別にみると、女性の方が 1.1 ポイント高くなっているが、「積極的に援助すべきだ」と回答した人の割合は、男性の方が 6 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、20代が90.9%で最も高くなっており、年代が下がるにつれて低下する傾向が見られる。

圏域別にみると、北部圏域では「積極的に援助すべきだ」と答えた人の割合が 89.9%で最も高くなっている。

図Ⅱ-7-2 合宿費や大会遠征費などの援助

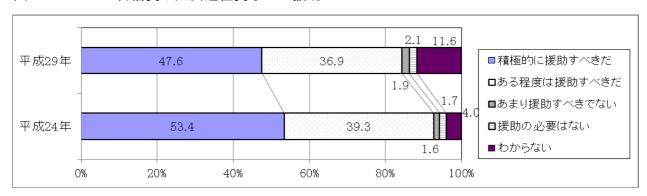


表 II - 7 - 2 合宿費や大会遠征費などの援助

(単数回答 単位:%)

								(12	<u>хын гы-707</u>
	項目(有効	回答者数)	援助すべきだ		あまり援助すべ きでない【C】	援助の必要は ない 【D】	わからない	援助すべきだ (計) 【A+B】	援助すべきでな い(計)【C+D】
総	数	(1,782人)	47. 6	36. 9	1.9	2. 1	11. 6	84. 4	3. 9
[性別								
男	性	(746人)	51.1	32.7	2.9	3. 1	10.3	83. 8	6.0
女	性	(1,035人)	45. 1	39.8	1.2	1.4	12.6	84. 9	2.5
[年齢別]	•	•				•		
20	代	(124人)	46. 5	44.4	0.2	0.0	8.9	90. 9	0.2
30	代	(228人)	50.5	37.3	1.8	2.4	8.0	87. 7	4.3
40	代	(382人)	46. 1	36.9	2.6	2. 1	12.2	83. 0	4. 7
50	代	(297人)	45. 7	36.9	2.3	3.0	12. 1	82. 6	5. 3
60	代	(421人)	51.1	35.8	1.2	2.0	10.0	86. 9	3.2
70	代 以 上	(329人)	45. 4	34.6	2.0	2.0	16.0	80.0	4.0
[圏域別】								
北	部 圏 域	(336人)	54. 2	35. 7	0.9	0. 9	8.3	89. 9	1.8
中	部 圏 域	(477人)	48. 4	36.7	1.9	2. 1	10.9	85. 1	4.0
南	部 圏 域	(450人)	44. 2	38.0	2.0	2. 4	13. 3	82. 2	4.4
宮	古 圏 域	(236人)	55. 1	31.4	2.1	0.4	11.0	86. 4	2.5
八	重山圏域	(290人)	51.4	34. 5	2. 1	2.4	9. 7	85. 9	4.5

Ⅲ 資料編

Ⅲ 資料編

資料1 競技者、運営者、ボランティア等として参加した、主な行事の名称

表Ⅲ-1-1 競技者として参加した、主な行事

北部圏域(47人)

	20代(6)	30代(6)	40代(6)	50代(5)	60代(11)	70代以上(13)
男性(28)	スポーツ大会	ツール・ド・おきなわ、市 陸上競技大会、名護 ハーフマラソン	運動会	北体協競技大会	ねんりんピック(テニス)	区民運動会
	陸上競技大会	体協	体協の大会	陸上競技、野球大会	地区陸上	老人クラブ、年金友の 会
	陸上競技大会、球技大会	無回答	マラソン	ナゴハーフマラソン	班対抗徒競走	グランドゴルフ大会(2)
	バレーボール大会		無回答		マラソン大会	ゲートボール大会
	ツール・ド・おきなわ				トリムマラソン	無回答
					グラウンドゴルフ大会	
					ゲートボール大会	
女性(19)	地域の陸上大会	陸上大会	村陸上大会	村体協球技大会	老人会運動会	区民運動会
		名護ハーフマラソン	トレイルウォーク、マラソ ン	卓球大会(恩納村)	老人婦人スポーツ大会	マラソン大会
		地区のバドミントン大会			二人三脚(運動会)	グランドゴルフ大会(3)
					パークゴルフ、グランド ゴルフ	老人会グラウンドゴルフ (2)

中部圏域(31人)

	20代(3)	30代(2)	40代(8)	50代(4)	60代(8)	70代以上(6)
男性(15)		地域の運動会	運動会	区民運動会	運動会	老人クラブ運動会
		トリムマラソン	学童スポーツ大会	ソフトボール大会	県民体育大会	グランドゴルフ大会(3)
			県体育大会、町陸上、 郡陸上		マラソン	
			テニス協会の競技			
女性(16)	町民運動会、町民陸上		県民体育大会(バドミン トン)	村陸上、バレーボール	県民体育大会	フラダンス
	市町村の陸上競技大 会		マラソン大会	なんぶトリムマラソン (10km)	地域の運動会	無回答
	おきなわマラソン		あやはしハーフマラソ ン、ナハマラソン		あやはしマラソン (3.8km)	
			那覇市ウォーキング		バドミントン競技大会	
					ボウリング大会	

南部圏域(45人)

用可固以	(43人)					
	20代(6)	30代(8)	40代(6)	50代(9)	60代(10)	70代以上(6)
男性(28)	ナハマラソン	支部対抗	マラソン	久米島町運動会	ねんりんピック	テニス選手権大会
	おきなわマラソン (10km)	町内陸上大会、体協	野球、ソフトボール	区民運動会	尚巴志マラソン	自治会開催のグラウンド ゴルフ
	サッカー体協	ナハマラソン	シニア選手権、カップ 戦	久米島マラソン、なんぶ トリムマラソン	なんぶトリムマラソン大 会	グラウンドゴルフ
		南部トリムマラソン	ツールドオキナワ	宮古島10kmマラソン大 会	ゴルフ、パークゴルフ、 グラウンドゴルフ、ゲート ボール大会	ゲートボール大会
			無回答	駅伝大会、バレーボー ル大会	グランドゴルフ	
				空手道年代別選手権	ゲートボール大会	
女性(17)	区民(地域)運動会(2)	町内運動会	市の体協	無回答(3)	卓球大会、自治会(2)	グランドゴルフ大会(2)
	町体協	トリムマラソン			グランドゴルフ	
		中部トリムマラソン			無回答	
		無回答				

宮古圏域(32人)

	(, 1)					
	20代(3)	30代(3)	40代(6)	50代(6)	60代(8)	70代以上(6)
男性(23)	職域大会	トライアスロン、マラソン 大会	バレーボール	運動会	旧七夕運動会	グランドゴルフ大会
	沖縄県陸上競技選手 権大会	地区剣道大会	ラグビー	地域スポーツ大会	シニア駅伝大会	地区対抗のグラウンドゴ ルフ
		無回答	職域バスケットボール 大会	陸上競技大会	水泳大会·年6回	ゲートボール大会
				ソフトボール、バレー ボール、フットサル	ソフトボール大会	
				無回答	グランドゴルフ大会	
					自治会グランドゴルフ	
					無回答	
女性(9)	部落競技会		陸上競技大会	ママさんバレーボール 大会	無回答	グランドゴルフ大会(2)
			エコアイランド宮古島マ ラソン			通り会グランドゴルフ
			ロマン街道伊良部島マ ラソン			

八重山圏域(51人)

	20代(2)	30代(11)	40代(10)	50代(9)	60代(12)	70代以上(7)
男性(30)	バレーボール	石垣島マラソン、トレイ ルウォーク	地域のスポーツ大会/ 市長杯など	運動会(2)	運動会	町民スポーツ大会
		ナハマラソン	石垣島マラソン(2)	石垣島マラソン	八重山群陸上競技大 会	公民館主催の運動会
		マラソン、野球大会	ヤマネコマラソン	マラソン大会	マラソン大会	グランドゴルフ大会
		町民球技大会	マラソン大会	市民マラソン大会	マラソン10km	ラジオ体操
		ソフトテニス大会		マラソン大会、トレイル ラン大会	グランドゴルフ大会(2)	
		石垣市テニポン大会		バンナ岳ウォーキング	無回答	
女性(21)	竹富町球技大会	石垣ウルトラマラソン	石垣島マラソン	毎日新聞杯、市長杯	石垣島マラソン	郷友会レクリエーション
		石垣島マラソン	マラソン	石垣島マラソン	町民球技大会	やまねこマラソン大会
		町民球技大会	球技大会		バレーボール大会	石垣·宮古島親睦卓球 大会
		ママさんバレーボール 大会	石垣市長杯、ソフトテニ ス大会		グランドゴルフ大会、 ゲートボール大会	
		無回答	石垣島SUPグランプリ		敬老会グランドゴルフ	

表Ⅲ-1-2 大会役員など運営者として参加した、主な行事

北部圏域(14人)

	20代(2)	30代(0)	40代(4)	50代(2)	60代(3)	70代以上(3)	
男性(7)	無回答		町陸上大会	グランドゴルフ	陸上競技大会	ゲートボール大会	
			プレーナー活動				
			綱引き				
女性(7)	地区陸上大会		陸上競技大会	村陸上大会	グランドゴルフ	運動会	
					老人・婦人運動会	区運動会	

中部圏域(8人)

	20代(1)	30代(2)	40代(2)	50代(1)	60代(1)	70代以上(1)
男性(6)		グランドゴルフ、パーク ゴルフ	県高校総体		県民体育大会	グランドゴルフ大会
		地域の運動会	少年サッカー大会			
女性(2)	市町村の陸上競技大 会			民生員		

南部圏域(7人)

113 HF 11-24	MHPLL WOOD							
	20代(1)	30代(1)	40代(3)	50代(1)	60代(0)	70代以上(1)		
男性(5)			高校総体	ゲートボール大会		陸上競技大会		
			陸上競技大会、ハーフ マラソン大会					
			市体協バドミントン					
女性(2)	区民運動会	尚巴志マラソン						

宮古圏域(10人)

~						
	20代(0)	30代(0)	40代(0)	50代(3)	60代(7)	70代以上(0)
男性(8)				陸上競技大会(2)	旧七夕運動会	
					水泳大会·年6回	
					陸上競技、駅伝(2)	
					ゲートボール大会	
					無回答	
女性(2)				中体連バレーボール競 技	無回答	

八重山圏域(13人)

	20代(0)	30代(4)	40代(3)	50代(0)	60代(4)	70代以上(2)
男性(5)		ソフトテニス大会	陸上競技大会		郷友会運動会	
					北部スポーツ大会	
					地域の陸上競技すべて	
女性(8)		市民運動会(2)	トライアスロン		陸上競技大会	グランドゴルフ大会
		運動会	西表島SUPフェスティバル			無回答

表Ⅲ-1-3 ボランティアとして参加した、主な行事

北部圏域(7人)

40 H) 151-24								
	20代(1)	30代(0)	40代(1)	50代(3)	60代(1)	70代以上(1)		
男性(4)	無回答			体協陸上、ツール・ド・ おきなわ	新春グランドゴルフ大会			
				小宇利島マジックア ワーマラソン				
女性(3)			NAGOURAマラソン (100km)	高等学校陸上競技(コ ザ高校駅伝部のケア)		婦人老人会運動会		

中部圏域(12人)

1 may (1277)						
	20代(0)	30代(0)	40代(2)	50代(2)	60代(3)	70代以上(5)
男性(7)			車椅子マラソン		市陸上大会	市町村主催のグランド ゴルフ、ボウリング
			少年サッカー大会		無回答	グランドゴルフ大会
						無回答
女性(5)				ママさんバレー	グランドゴルフ大会	はごろも祭り
				無回答		無回答

南部圏域(5人)

111141414111	111111111111111111111111111111111111111						
	20代(0)	30代(0)	40代(2)	50代(2)	60代(1)	70代以上(0)	
男性(3)			ゴルフトーナメント	区民運動会			
			消防団駅伝大会				
女性(2)					那覇マラソン、赤十字 奉仕団		

宮古圏域(19人)

	• •/					
	20代(0)	30代(2)	40代(4)	50代(3)	60代(9)	70代以上(1)
男性(8)			トライアスロン大会(2)	障がい者スポーツ大会	旧七夕運動会	
					水泳大会·年6回	
					宮古島トライアスロン (2)	
					無回答	
女性(11)		宮古島トライアスロン	トライアスロン	トライアスロン大会(2)	トライアスロン大会(2)	体育の日、トライアスロン
		トライアスロン	マラソン大会、トライア スロン		老人クラブの踊り	
					無回答	

八重山圏域(15人)

	20代(0)	30代(1)	40代(4)	50代(2)	60代(5)	70代以上(3)
男性(10)			郷友会の運動会		地域の陸上競技すべて	
			陸上競技大会	無回答	石垣島トライアスロン大 会	老人ゲートボール大会
			無回答(2)			
女性(5)		市民運動会			市民運動会(2)	老人運動会
					無回答	

表Ⅲ-1-4 応援者・観戦者として参加した、主な行事

北部圏域(47人)

	20代(1)	30代(2)	40代(14)	50代(4)	60代(17)	70代以上(9)
男性(16)		無回答	無回答(3)	バスケットボール	区民運動会(3)	無回答(2)
				無回答	市民陸上競技	
					一般陸上競技大会	
					市民球技大会	
					名護市北支部球技大 会	
					無回答	
女性(31)	村陸上大会	村陸上	区民運動会	高等学校陸上競技	区民運動会(2)	地区体協
			障害者の運動会	村陸上競技大会、バス ケットボール大会	孫の運動会	運動会
			ワラビンピック		村陸上競技大会(3)	学校運動会
			運動会、陸上競技大会		体協陸上競技大会	おきなわマラソン
			運動会、陸上大会、野球		陸上競技大会	球技大会(2)
			陸上大会(3)		陸上競技、野球、ソフトラ	グランドゴルフ
			ナゴハーフマラソン、 ツールドおきなわ			
			ナハマラソン			
			野球			

中部圏域	(34人)					
	20代(2)	30代(3)	40代(8)	50代(4)	60代(11)	70代以上(6)
男性(15)		ワールドプルアップデー	沖縄マラソン	ゴルフトーナメント	区民運動会	運動会
			全国高校野球選手権 大会		運動会	陸上競技大会、ソフト ボール大会
			少年サッカー大会		沖縄市陸上競技大会	沖縄マラソン
					沖縄マラソン	野球
					高校野球	
					無回答	
女性(19)	町民体育大会	町内運動会	北谷町民運動会	高校バレー	地域の運動会	区民運動会
	町民運動会、町民陸上	無回答	水泳大会	無回答(2)	運動会	運動会
			サッカー		マラソン	
			フットサル、サッカー		空手大会	
			無回答		無回答	

南部圏域	(24人)					
	20代(3)	30代(3)	40代(4)	50代(3)	60代(6)	70代以上(5)
男性(7)	無回答	ナハマラソン		無回答	運動会、野球大会	町民運動会
		那覇市民バレーボール 大会				運動会、野球大会
女性(17)	島尻郡 地区陸上大会	ミニバス大会	プロバスケット、ミニバス ケ、バドミントン	南城市陸上競技大会 (2)	ねんりんピック	市が主催するスポーツ 大会
	野球大会		ナハマラソン(2)		ナハマラソン	運動会
			なはマラソン		高校野球	無回答
					卓球大会	
					無回答	

宮古圏域(29人)

	20代(1)	30代(3)	40代(3)	50代(5)	60代(13)	70代以上(4)
男性(10)			中体連陸上	体育大会	運動会	無回答
			駅伝大会、トライアスロ ン大会	無回答	自治会対抗陸上競技 大会	
					トライアスロン大会	
					無回答(2)	
女性(19)	トライアスロン	地区野球大会	運動会	無回答(3)	運動会(2)	地域の運動会
		トライアスロン			地区競技大会	孫の運動会
		無回答			伊良部島ロマン海道マ ラソン、エコアイランド宮 古島マラソン	マラソン
					トライアスロン大会(3)	
					無回答	

八重山圏域(26人)

	20代(0)	30代(2)	40代(11)	50代(6)	60代(6)	70代以上(1)
男性(10)			石垣市運動会	ロッテ春季キャンプ	村スポーツ大会	
			市民大運動会	群民大会	運動会、球技大会	
			マラソン	石垣島マラソン		
			石垣島マラソン、バスケ ユーグレナカップ			
			小学生バレーボール大 会など			
女性(16)		運動会(2)	運動会	石垣島マラソン	運動会(2)	運動会
			市民運動会	竹富町球技大会	運動会、町民球技大会	
			町内運動会	無回答	ハーリー	
			町民大会			
			市民大運動会、子ども の陸上大会、バレー ボール大会			
			無回答			

資料 2 回答者の意見・要望(自由記述)

表Ⅲ-2-1 北部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その1 (男性)

		・本調査が届いても、インセンティブがないと回収率が上がらないと思う。 時間を提供してアンケートを答えてもいいという気持ちになるよう工夫して ほしい。
	2017	・沖縄県代表で行く場合、選手のモチベーションや責任を持つ意味でも援助や助成をすべき。
		・調査結果やその後の対応について、フィードバックされるようにしてほしい。
	30代	・沖縄県出身のスポーツ選手が多数出てくるような支援や援助を県としてして頂き、低学年からの底上げが沖縄県のスポーツ発展につながる。
	3011	・協力しました。そちらは何をしてくれるのですか?
	40代	・沖縄県における総合型地域スポーツクラブにおいて、県民・地域の人たちが理解できる目的を定める必要がある。 漠然としてプロジェクトは意味があるのか。 ・仕事のできる人財集めが先ではないかと考えられる。 まず、応援される人財育成、心技体をしっかり理解できる人を育成すべきである。
		・積極的に運動を親しむような環境づくり、雰囲気づくりは大変重要。たくさんの人が参加できて楽しめるようなイベントを県市町村が行えるよう期待したい。
男性	50代	・プールの使用料が高い。 ・パークゴルフ場の設置場所の検討など(ゲートボールは時代遅れだと思う)。 ・地域によってスポーツ施設のバラつきがある。名護市は健康関連施設が少ない。
		・毎日、気軽に泳ぐことのできるプールがあるといい。
		・調査を生かしてほしい。
		・スポーツ基金設立。積極的に援助するべき。
		・本調査の結果を少しでも良いので、できるところから地域スポーツ活動・健康力向上事業に生かしてほしい。
	60代	・本県のスポーツ選手の活躍は十分であり、むしろ「学力向上」に努めるべきではないか。学力環境の充実(教師のレベルアップや貧困の解消)に早急に取り組むべきだと思う。 ・学校の部活動で、特にスポーツでは、数人の選手のために何倍もの生徒が取り残されるケースもある。大会で成績を出すことに指導教官が囚われ過ぎる。体力増進やスポーツを楽しむ方向に進むべきではないか?
		・私は馬が好きです。屋我地島を、南フランスの風を、計画しています。
	70代	・県民の運動の向上、健康づくり・スポーツの発展におおいに尽力してほしい。
	101	・このアンケートの集計結果が知りたい。また、結果を具体的にどのように役立てたのかも知りたい。
	80代	・毎日畑仕事をしている人はスポーツまでやろうと思わない

表Ⅲ-2-1 北部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その2(女性)

30代	・スポーツと観光、ICT等新たなコラボによって盛り上げてほしい。
	・名護市には21世紀の森という大きな公共施設があるが、女性がウォーキングしたり、子どもを連れて遊ぶ公園の併設があまりによくない。 ・沖縄県総合運動公園のように、どんなスポーツにも利用できる施設を作ってほしい。
	・年を取っても続けられるスポーツ運動教室があるといい。仕事をしているので、昼間ではなく夜に行われるといい。また、女性だけの教室があばぜひ参加したい。
40代	・沖縄県の平均寿命が前に比べて下がっているのは、食生活と運動に問題があるので、普段から体力維持のためにも意識をもって、体力づく励むことが大事です。
4017	・小中高生の部活動に対し、すべての子どもたちが平等に部活動ができる様にしてほしい。各家庭の収入に格差があるので、部活動ができながいない様になればいい。
	・総合型地域スポーツクラブについてもっと知りたいです。
	・学校や会社で、肥満解消に向けたスポーツの取り組みや意識を高める取り組みをしてほしい。ダイエット(スポーツ) =健康が楽しいものだとがける取り組みが大事だと思います。
	・一人でできる個室の体づくりの施設があったらいい。
	・やんばるの自然を活かしたイベント、特に森林セラピーの良さを広めてほしい。 過疎地域の観光にもつながり、地域活性化にもなります。 体を すスポーツと、 心を癒すことも大事なことだと思う。
50代	 ・楽しく、体を壊さないスポーツを普及してほしい。太極拳やヨガなどの運動。 ・競争するスポーツは体力向上よりもケガをすることが多く、また勝つことが目的とするスポーツはない方がいいと思う。 ・中学校の部活もやりすぎ。勉強もあるのに、毎日、休日まで練習に明け暮れるのはどうかと思う。勉強と部活以外のことをやる時間がなく、多り才能を伸ばすことが出来る環境も必要だと思う。 ・子どもの頃から競争心ばがり植え込むのではなく、力のある人が偉くて力のない人が自信を失うような競争社会は変えるべき。弱者に優しいれてなってほしい。
	・息子が卒業した高校というつながりもあり、自身のアロマセラピーの施術を活かし、現在、コザ高校駅伝部が大会に出場する際は選手にボラティアでマッサージを行っています。 ・私は国家資格保有者ではなないのですが、予選・決勝と連戦が続く選手たちにケアは非常に有効だと実感しています。そういった意味でも、ポーツ選手をサポートするセラピスト(ボランティアでも可)へ材料費程度の補助があればいいなと感じます。 ・また、セラピストを育成する機会があれば、選手の怪我も減り、身体面だけではなく精神面もサポートできるのではないかと考えています。
	・安心してウォーキングできるコースをお願いします。
	・スポーツは気軽にできる雰囲気があればいいと思います。
	・今後の少子化社会に向けて、スポーツを通して心身共に健康な生活が保てるよう、一人ひとりの意識向上が求められると思う。
60代	・スポーツジムが身近なところにあるといい。 お金を払ってでも設備が充実しているところで、 健康維持のために体を動かしたい人はたくさんと思う。
0017	・小さな部落までスポーツができるようにしてほしい。
	・県民が健康で過ごせるようなプログラムをどんどんつくってほしい。
	・スポーツ施設などが現在どのような使われ方をしているかを広報誌などで特集してほしい。・途中から入りづらい人々が気軽に参加できるようにしてほしい。・高齢者でも気軽に参加できるヨガ教室の開催。
	・広場があって、いつでも自由に若い人から老人まで利用できる場所があるといい。そこに、時々指導者の方もいるともっといいです。・全国レベルの選手や有名選手と一緒に運動できる機会が増えるともっと運動をすることの楽しみができると思う。
70代	・スポーツ全般についてはテレビで見ることに関してはとても好きですが、年を取ってからスポーツをすることに関しては出来ないし、やろうとも ない。
	・遠征費や国際大会の合宿費の支援金を考えてほしい。
	・高齢社会です。医療費を減らすには、現在健康を維持している高齢者を地域で支える必要があると思う。それを保つには、スポーツは絶対 要因に思えます。

表Ⅲ-2-2 中部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その1 (男性)

	20代	・県の政策が南部(都心部)に集中している。 ・車で数分程度で利用できる施設や公園があると便利。運動する時間帯が夕方のため、街灯の設置を増やしてほしい。公園内でも暗く感じるところがある。
		・私はスポーツが好きです。しかし、これからの就活に向けているため、全然できません。両立することが大事だと思いますが、気軽にできる場所がないというのもあります。 ・本県で活躍できる人が増えるとうれしいです。
		・スポーツ施設を整備するにあたってここ数年、沖縄が都市化して空気が汚いため、周辺にイオングループみたいに自然を植樹してから着工して ほしい。空気がおいしいとそれだけで肺活量が変わってくると思う。
		・少年スポーツクラブやサークルにおいて、勝ち負けを経験させることはいいが、勝ちにこだわり過ぎた指導だけでなく、生涯スポーツを続けていけるように指導をすることを行なっている。・子どもたちが勝敗を重視したクラブと生涯スポーツを目指すことを重視したクラブを自由に選択できるようなシステムを作っていけたらと思います。
	40代	・うるま市は、スポーツで頑張る生徒にもっと援助すべきだと思う。
	l ł	・職場の協力がないので現状は厳しい。本当はスポーツがやりたい。企業に対して、国や県から指導を行った方がいいと思う。
		・地域単位のスポーツはいらない。やりたい人がやりたい時にやればいいと思う。
男性		・スポーツはやる人が全て自己負担で行えば良い。
	50代	・何を目指すアンケートなのか、目的がよくわからない。ポイントが絞れてない。
		・自治会の地域コミュニティーとしての健康スポーツに対するスタンスが弱い。・健康づくり、体力づくりをマネジメントができる指導者が必要。市町村のスポーツ指導員の動きが見えない。
		・スポーツに取り組みやすい環境の整備。 例えば、テニスコートの使用許可を得るのに、非常に大変です。それをどうにか改善してほしい。
	60代	・国際大会、全国大会、地区大会(九州)などは、国・県各市町村の予算で援助してほしい。
	0017	・他府県へのスポーツ留学などで指導者も増えていると思う。沖縄に戻って来て活かせる環境があればいいが、離島県というハンデがあると感じ
		る。 ・また、スポーツ大会などに出場する学生の遠征費や招待試合を増やすなど、県内の小学生・中学生のスポーツ育成にも力を入れてもらえれば、 と思う。
		・援助について、資金の集めやすい競技(例えば高校野球など)だけではなく、マイナーな競技にも親や家族の負担を無くすべきだと思う。
		・ゴルフは高齢者にとって一番適した運動スポーツである。
	70代	・競技力向上のための地域スポンサーの確保。
	1017	・ゴルフ場など、シルバーの施設利用料金を安くしてほしい。
		・シニアが気軽に利用できる施設。

表Ⅲ-2-2 中部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その2(女性)

		・ダイエットには興味があるが、スポーツには興味がなかった。
		・歩いていける範囲に大きい遊具がある公園がほしい。
	20代	・興味もない、好きでもな種目には援助することに興味はないが、好きな種目に関しては積極的援助してほしい。お店に寄付ボックスなどがあれば、もっとみんなが気軽に援助できると思う。・夜の運動公園は暗くて怖いので、夜でも安心してスポーツできる野外環境があれば、もっと積極的に運動すると思う。
		・バスケットコートがあっても、リングが外されている公園があり、残念に思っている。
	30代	・スポーツに夢中になれる人は溌剌としていてとても素敵だと思う。私は学生時代、恥ずかしくて取り組めなかったが大人になって「やってみたい」と 思えるようになった。スポーツをしている人はスポーツ以外でもコミュニケーションなどいろいろなことが得意なように思える。 県民・市民みんなでイ キイキとした素敵なコミュニティができたら素敵だと思うが、「恥ずかしい」「時間がない」「お金がかかる」といった理由で始められずにいる。
		・宜野湾市にウォーキングコース(せせらぎがある様な)がほしい。
		・積極的にスポーツに関わっていきたい。
		・性別にあった、興味の持てるスポーツができるような支援があれば良い。例えば、女性はヨガやピラティス、男性はボルダリングなど。 ・東京在住の頃は近くに興味の持てるスポーツが身近に(公共施設を含めて)たくさんありましたが、沖縄にはあまりないです。せっかく、綺麗な海に囲まれているので、ビーチや海を利用したスポーツを開発しても楽しいのではないかと思います。
		・保育・医療・福祉にもっと力を入れる。 ・沖縄の夏は暑いのに、スポーツできる場所がない。暑すぎて外に出ない。炎天下で何のスポーツをするの?
		・bjリーグなど、バスケットがおもしろい。
		・沖縄市が主催するスポーツイベントが夏場の室内開催する企画があるといい。11月・12月のマラソン大会だけでは物足りない。
	40代	・浦添市にスケートボードやBMXができるパークがほしい。宜野湾市民の憩いのパークみたいな。
		・アンケートが子ども向けか?、生産人口向けか?、老後向けか?すべて混合しているので答えにくい。 ・子ども向け・若者向けなら 高度で競技性がないとつまらないと参加しないと思う。 ・高齢者向け 本当に参加させる気があるならば、孫と一緒に参加させて、孫の種目と高齢者の種目に分けて運動させる。行事は年に1回ではなく、3ヶ月に1度くらいとして、習慣化させる。 ・国際大会や全国大会へのある程度の援助とは、大会のみの遠征費だけのこと。すべての援助となれば、本人が必要と思い、強化練習も多くなり、予算がいくらあっても不足すると思われる。
		・合宿費や大会遠征費の援助をせめて中学生までは、国や県、市町村で全額補助するべき。
女性		・運動・スポーツ=健康維持という考えを持っていないため、あまりご協力出来ずすみません。スポーツで健康になる人はどんどんやればいいが、 やらなくても十分健康な人もいるということをご理解いただければ幸いです。
		・月に3,000~5,000円以内で利用できるクラブや施設があると行きやすいです。
	50代	・文武両道を目指すことで意味のある人間に育つ。単なるメダル取りのために細胞を壊すようなトレーニングはナンセンス。スポーツより大切なことがたくさんある。
	3017	・運動器具の使い方を指導説明してくれる人がいない。指導者が必要。 ・サークルやリーグの情報がほしい。
		・かりゆし園にあるスポーツ器具が古くなって、施設を利用しなくなった。
		・台湾、中国を旅行した時に、公園をうまく利用して、気軽にスポーツを楽しんだり、人がそれぞれ自由に楽しんで生き生きとしている姿に感動しました。沖縄県もこのような公園整備をお願いします。
		・公園には駐車場が少なく、遠距離のため活用ができない。
		・休日に習い事をしたいが、土・日は休みなので、平日だと時間が合わなくてできない。
		・引きこもりの人たちにスポーツに興味をもってもらい、体を動かす楽しさを体感してもらって家から出したい。老若男女問わずスポーツをする楽しさを知ってもらいたいし、スポーツを通じて友人ができたり話をすることで笑顔が生まれる。いろんなことが学べると思う。 ・屋内スポーツ、ボウリング、ゆるやかなリズム体操、ダンスなど、和気あいあいとできるスポーツに関心をもってもらい、見学からはじめてもいいと思う。時間がかかってもやらせてみる。もとからスポーツに関心がある人は自ら開拓が可能だが、そうじゃない人もいる。ひとり暮らしや社会と断絶している人、孤独な人を社会とつなげるというのもスポーツの役割のひとつだと感じる。
		・健康で明るい生活を営むためには、一人一人が上手下手関係なくスポーツに親しむ環境作りは大切であると考えています。私自身はスポーツは上手ではありませんが、何らかのスポーツに親しみ、時には参加して汗を掻くと心もリフレッシュでき気持ちが良いので、生涯楽しんでいきたいと思って実践しています。
		・地域のコミュニティに運動コーチを派遣されるとありがたい。
		・交通手段がない人に向けた送迎サービスがあるといい。
	70代	・個人的にはあまり人ごみには行きたくないので、マイペース&自然の中でウォーキング(準備運動や柔軟運動は部屋で可能)や軽いジョギングができるくらいで十分。
		・もっと多くのミニスポーツセンターを作って欲しい。あと、情報が少ない。 ・多種目、多志向型の総合型地域スポーツは施設はありますが、団体様が1~2ヶ月前に予約されていて、一般の活用ができないし、料金も高いと思う。
	44.09	・土日の家族でスポーツができる場所作りを検討していただきたい。・沖縄の空手を広めて、世界の空手にしてください。
	0071	17種ツエナと石ツへ、世介ツエナにして1たです。

表Ⅲ-2-3 南部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その1 (男性)

	20代	*援助が野球に偏っていると思う。他の競技にも力を入れてほしい					
	30代	・浦添のまじゅんランドの浦添市内外の料金が違うので同じ金額にしてほしい。・他の施設も各地区というより、沖縄県として県民が利用しやすい施設、スポーツクラブの運営を希望します。					
		・各種いろいろなスポーツイベントが開催されているが、メディアなどの情報が少なく、興味・関心が出ない。					
		・援助は積極的すべきだが財源確保と透明性が必要だと思います。未来に対する投資として、使うべきところに分配する仕組みづくりをしてほしい。スポーツに対しては、奨励金や奨学金など充実させてほしい。現在あるなら情報を広めてほしい。 ・交通の問題で費用負担が大きい沖縄は、国際大会だけでなく県内交通インフラを整備し、大会会場へ子どもたちでも行きやすくなるよう工夫してもらえると、もっと発展すると思う。					
男性		・陸続きの他県や海外と比べ、沖縄は他地域との交流が少なく、自分のレベルや他と比較した利点・課題を自覚しにくく、挑戦するマインドが弱い。周りの大人にもチャレンジして成功した好例が少なく、過酷な競争より妥協を受け入れて口では他地域を批判しがち。 ・地域の子供は地域が育てることを基本にし、幼少期から地域の大人が協力して、子供達を見守り、足りないところをサポートして、専門分野の人を地域の魅力・協力で招聘して、子供の成長を地域で盛り上げるための仕掛けが必要、動機・きっかけづくり、モチベーションの維持・向上、再挑戦へのチャンス、多様性を容認しつつ、それぞれが多様な分野で開花することを目指す地域社会、地域の一人一人が自らのできる役割分担を自覚し、ルール・規範を作り、協力し合い、それを促す・支援する行政の取り組みが必要と思います。 ・先ずは、子供達がスポーツ活動を支援する高齢者等の取り組みを促す。 高齢者等による弁当、送迎、大会準備、応援等のボランティアを奨励し、良い活動団体を表彰して他県・地域等への研修派遣するなど、その活動を支えるモチベーションを上げる仕掛けが重要と思います。 ・多様で厳しい家庭環境の今の時代、スポーツも含めた子供の育成には、親だけ、学校だけに押し付けてもムリがあります。地域が自覚して地域自らが協力していく必要があると思います。(でも、実態は、地域つて誰・のでは関係ないつて人ばかり)。					
		・スポーツを通した世界平和への取り組み。					
		・年間使用できるプールの整備。 ・健康に必要な情報の提供。例えば、太っているリスクなど。					
		・このような調査にあまりお金を使わないでほしい。					
		・ジョギングコースを歩道で整備してほしい					
	50代	・ウォーキングで、道路に草が多いところが多い。 夜間暗いところが多いので整備してほしい					
		・調査結果を出してほしい					
	60代	・大きな大会が行われる施設の駐車場の整備が重要。南風原町の黄金森運動公園での陸上競技の際に不便を感じる。					
	70代	・高齢者のためのスポーツ運動ができる施設を公園などに設置してほしい。例えば、韓国などの公園には、遊びながら運動できる器具が設置されている。					
	1015	・世代間で楽しめるパークゴルフ場を各市町村にあったらいい。					
		・グランドゴルフやパークゴルフなど、足腰を使って楽しめるスポーツ施設があれば参加する人は増えると思う。					
	80代	t ·「健康」「体力」の定義がわかる表現をはじめの質問文に入れた方が良い。					

表Ⅲ-2-3 南部圏域の回答者の意見・要望(自由記述)その2(女性)

	20代	・遠征費支払いに偏りがないように平等であってほしい。
		・見た目が太っているので人の目が気になるので、地域のスポーツクラブやイベントには参加できない。 ・個室や個人で運動するとお金が掛かるので無理。 ・運動について全く知識がないので、自分の体型や能力にあった運動メニューなどが相談できる場があったら有り難いです。
		*連動について主、知識がないので、自力の体室で能力にめつた連動を一立一などが恒級できる場があつたり有り無いです。
		この機会に「総合型地域スポーツクラブ」について詳しく知りたいと思いました。 現在の活動状況など分かる資料も添付があれば、もっとアンケート に答えやすかったです。
		・ダンスもスポーツのひとつだと思います。
		・どこでどんなイベントがあるのか情報が来ないので困る。・バスケットリングがある公園が少ない。
	30代	・各市町村にある体育館のジムの充実差に大きな違いを感じます。新しい体育館は設備もよくきれいですが、古いところは予算の関係で立て直しができないことや、狭いし機械は古いため、利用したいのに利用したくない気持ちになってしまう。・使用料金は県内一律の金額にしてほしい。
		・スポーツジムは高くて通えない。設備も充実した施設で安くて通いやすい施設が近くにほしい。
		・公園で駐車料金を取るのは意味がわからない。公共施設ではないのか?(漫湖公園等)他県から来たが、那覇に来て、びっくりした。どこに行っても車が異様に多くて、どこに行くにも交通の便が悪すぎる。
		・指導者を養成するより、施設の充実させることが大事だと思う。
		・とてもいい調査だと感じました。この調査が反映されて少しずつでも変われたらすごいと思います。
	40代	・首里石嶺プールですが、駐車スペースが少なくて利用できない。更衣室がキレイではない。市民が利用しやすいように改善してほしい。
		・新しいスポーツ施設も良いが、その前に今ある施設の整備・改善を考えてほしいです。改善点はたくさんあるのに、値上げだけはする。・夏休みに子どもたちが行った時に、大人の教室をされていて、小学生だけど幼児ブールで遊ぶ様に係員に言われたそうです。入場券を購入前に説明がなく、入場してからそういう状況だと、お金だけかかり利用者の満足度は下がります。働いている職員の配慮が足りないと思います。
		・肥満を解消する各年齢に応じた体力づくり、気軽に参加できる健康教室の整備。指導者の育成などを積極的に推進してほしい。 ・健康長寿を取り戻す、仕組みづくりを構築してほしい。
		・無料で夜間遅くまでやる遊び場のようなスポーツ施設なら、居酒屋で飲む不健康な県民が通うようになると思う。
	50代	・市民プールを与那原・西原地区にほしい。・炎天下での健康管理の指導。
		・スポーツができる遅い時間帯はないし、公園にしても暗くてウォーキングもできない。・参加申し込みをしないと受けられないスポーツレク等、当日枠や前日までの枠があるといい。
		・雑草を抜いてメンテナンスするなど、ウォーキングコースの整備をしてほしい。
女性		・子どもたちは指導者によって影響され、成長していきます。いろんな競技の良い指導者がほしいです。・健康づくりのための筋力トレーニングなどをする公共施設があってもいいと思います。民間にはありますがお金がかかりすぎる。
		・日曜日の公共施設での水泳教室や休日を利用してのスポーツなど。
		・県代表選手には遠征費の全額補助支援してもらいたい。そうすることで、心配なくスポーツに向き合えるような沖縄県のスポーツの取り組みを考えてほしい。
		・沖縄にはプロ・アマとスポーツ選手がキャンプや練習など、身近に見せてもらえる環境を整備してもらいたい。本物をみるチャンス。・指導者のアセスメントを整えてほしい。費用をカバーしてほしい。・ボランティア指導者には、別会計で指導費用を出してほしいです。仕事、生活を犠牲にしてボランティアをしている方が多いです。
		 ・中国では公園に様々なトレーニング器具が整備されていて、朝は気功、昼は競技、夕はヨガや囲碁と多種多様の利用がなされています。日本の公園は、子どもの遊び場、不良の溜まり場で危ない。有効利用がされていない現状。 ・日陰のランニングコースを整備して、老人、若者、子どもが集まる大きな施設を提案します。
	60代	・那覇市内には、室内プールとトレーニング施設が少ない。一般有料のスポーツクラブは料金が高くて、年金生活の高齢者や低収入層では入会
		できません。 ・現在ある石嶺町プールですが、駐車場が少ないので不便です。もっと「首里石嶺文化スポーツプラザ」と「那覇市民首里石嶺プール」みたいな施 設を増やしてほしい。
		・私は65歳の視覚障がい者ですが、私の対象となるような情報がほしいです。
		・散歩やウォーキングができる緑豊かな公園があれば、心身ともに健康に過ごせると思う。
		・沖縄県の若い人の死亡者は心疾患等の生活習慣病が多いように思われる。運動不足と食事に問題があり、医師会、栄養士、行政が手を組み、本気で取り組まないと国民健康保険がもたないと思う。
		・老人ホームやデイケア施設で簡単なスポーツ競技が毎日できる様にホールを作ってほしい。市町村も備品の援助をもっとすべき。
		・老人ホームやデイケア施設で簡単なスポーツ競技が毎日できる様にホールを作ると大変良いと思う。市町村からの備品援助もすべきだと思う。
		・公共運動施設や健康器具などの整備・使用量の低減が必要。
		・近隣に住んでいる方々はとても親しみを感じる人もいる反面、一緒に行動したくないと思う人もいるので、市町村単位ではなく、県全体で取り組み、いつでもどこでも誰でも参加できる気軽な施設の開放を望んでいます。
		・民間スポーツ施設を利用している人に月謝の補助などを県や各市町村にやってほしい。
		・アンケートの意図がよく分からない。
	70代	・水中ウォーキングなどを行えば、高血圧や膝が良くなり、通院回数も減るため医療費の削減にもあると思います。・多数の人たちの意識を変えて、いかに運動をしてもらうかが課題ではないでしょうか。
		・家族の介護等で自分自身の健康を維持する必要を感じておりますが、なかなか地域の体力づくり等に参加できないのが残念です。
•		

表Ⅲ-2-4 宮古圏域の回答者の意見・要望(自由記述)

は認地が特定の人が、少利人に認い理性がある。現金を認めつるわけな平型を含えるでき。 でなっています。実施を登場的で、いっても、確認がはない。 ではなってはいた。 「機能とする場合とは他の研究・議としばのために、いくの女はよからを関して必要できないというである。 「機能とする場合とは他の研究・議としばのから、いくの女はよからを関して必要できないというである。」 「機能とは自然の情報を表現とない」というない。 「機能とは自然の情報を表現とない。 「他は、自然の情報を表現とない。 「他は、自然の情報を表現とない。 「他は、自然の情報を表現とない。 「他は、自然の情報を表現という。」 「他は、自然の情報を表現とない。 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない。」」 「他は、自然の情報を表現とない。」 「他は、自然の情報を表現とない、 「	衣皿		一4 呂百魯域の四合有の息見・安皇(日田記述)
2007年の際上登積場が必を利用でスイントの場合、北京のサールの別、美術、事前、集前、動物は次多く大変合作です。特別者に責任を持って大きないませます。			・援助は特定のスポーツ・個人に偏る可能性がある。税金を使うのであれば公平性を考えるべき。
・ 報告にマタケー部が1枚(のかなく、公式権・ローカル大会など連結委があるため報動してはより、グラウンドが寄われないとしたあるので、報やしてはり、		30代	・グランドや陸上競技場などを使用するイベントの時に、駐車のマナーが悪い。歩道、車道に無断駐車が多く大変危険です。管理者は責任を持っ
70代、 場別に金融事的の能、業室やカンニックなどの開催を育宅、できないません。			・援助をする場合は目的が明確で、誰に対し何のために、レヾら交付したのかを閲覧して公表できるようにすべき。
情報を表示の場合、「電影に関係など使い気にある場合で表示が利用や場所の関係と、情報機能はあるとやってみたいでは、 1 できたしておどったが、大きな機能があり、不どと、特にできて利かったです。このようなスポーツイベントの構造を増やして禁しい。 2 では、自立角のの一周温度にサイクシングロードを被置してはした。 「調査やするとはは、ことだに思うが、果としてそれを実行に存すことができるかか、自放の郷の見を形だ思う。 「調査やするとはは、ことだに思うが、果としてそれを実行に存すことができるかか、自放の郷の見を形だ思う。 「報道をするとはは、ことだに思うが、果としてそれを実行に存すことができるかか、自放の郷の見を形だ思う。 「報道に対すてはならない。 「記したならない。」 人と人のつかたがが増しくかっている。自古島の海は使等のやサメン放機で自然が破壊されており、健々にしていまさきの機能を持てならない。人と人のつかたが対している。自己島の海は使等のやサメン放機で自然が破壊されており、健々にしていまさきの機能を対します。 おおいた はまま はまま できま できま できま できま できま できま できま できま できま で			
### 2012年の大学においてどと思う。基本してそれを実行に参すているが関いできるのか、行政の題の見せ所だと思う。 ### 2012年の大学になっている。2012年のあるとの単立がないいるが関いはあり。最大の原は対象のであり、対しても関等の欠如ではない。非難を対象性にませてはどかい。2012年のようを使用している。含ま自の情能を等のではどかい。2012年のようを担している。自身の情能は多くではどかい。2012年のようを持ち、自身の人々が発売の人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の高いとのもの人のが発売の人人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の表現による自身の人のが発売の人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の表現による自身の人のが発売の人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の表現による自身の人のが発売の人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の人には、2012年の人に使まってはいないと思う。 ### 2012年の人である。 ### 2012年の人に使まってはいないと思うましている。自身の情能は等からからまた。そこでは、運動変養、化養の料準者が徹底的が出まれ、全事指導して発し、実施を発生、大学の出事者が確立が表している。 ### 2012年の人で表現には、1012年の人で表現にはないました。 ### 2012年の人で表現にはない。 ### 2012年の人で表現にはないました。 ### 2012年の人で表現にはないました。 ### 2012年の人で表現にはないました。 ### 2012年の人で表現によると思うといる。 ### 2012年の人が表現といると思うといる。 ### 2012年の人が表現といるといると思うといる。 ### 2012年の人が表現によると思うといると思うましましましましましましましましましましましましましましましましましましまし		40代	・学校や公民館、年齢に関係なく皆で楽しめる様に道具の貸出や場所の開放、情報提供があるとやってみたいです。
・時間の建設作用能は近年版公とのつるかとの報道が送れているが原因は目前の、長大の原因は「真の「中かい美一名情報の欠如」ではないか。許疑な自言はあり終日が多くなか、人と人のつなのが関しくなっている。言と島の海は競争のやのたい数関で自然が破壊されており、程々にしてはいいで起き。動の大きなもの心といが、計機制やすーを得容さなのも自放の作りかでは? ・ 会社に力を入れるの心といが、計機制やすーを得容さなのも自放の作りかでは? ・ 会社に力を入れるの心といが、計機制やすーを得容さなのも自放の作りかでは? ・ 会社に力を入れるの心といが、計機制やすーを得容さなのも自放の作りかでは。 ・ 会社は力を入れるの心といが、計機制やすーを得容さなのも自放の作りかでは。 ・ 表表例は変センターを含むし、強制的に具体を指揮してます。多か了様で日本一の反右側にかりまた。そこでは、運動栄養、休養の計算等が徹底的に自張し、表面を含し、強制的に具体を指揮してます。多か了様で日本一の反右側にかりまた。そこでは、運動栄養、休養の計算等が徹底的に自張し、表面を含し、強制的に具体を指揮してます。多かでは最近に指導し、表面を含し、他制のとます。「一方・一キ・ブロッ」を表すの様は、中・フ・中・オール・ブロッとのでは、「一方・一キ・ブロッ」を表すの様は、中・フ・中・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・	男性	50代	・宮古島市の一周道路にサイクリングロードを設置してほしい。
・おい人は競技としてのスポーツ。高齢者は装練維持のスポーツを行う。健康は人が活動する面で第一と考える。当能文化活動も大事であるが、スポーツ整理維持的に対象人大変を入る。 ・長野県は健康センターを設立し、強制的に県民を指導してます。おかず様で日本一の長寿県になりました。そこでは、運動栄養、体薬の指導者が徹底的に指導し、食事情事も、近妻情の大変からい。 ・高齢者の健康スポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康スポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康スポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康なポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康なポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康なポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康なポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢者の健康なポーツの指導者・施設の光実。 ・高齢化社会の連む中にかって、一般的に高齢者の運動不足が心配されている。健康寿命を離壊していべためにも、子軽に気軽に参加できる運動、スポーツを調整することをお勧めします。 ・一次の一次の連む中にかって、一般的に高齢者の運動がよみボーツ施設を指していてきる場合、スポーツを正規する意味が表しまる。 ・スポーツを高速の変化が表します。 ・スポーツを高速の表があったりに高齢である。 ・スポーツを高速の対象がったり、機器がからかったりと不識です。 ・室方面にはないたの水を施設がないかったりと不識です。 ・室方面にはないたの水を施設がないかったりと不識です。 ・室方面にはないたの水を施設がないかったりと不識です。 ・室方面にはないたの水を施設がないかったりと不識です。 ・室内が上にないたの水を施設がないからないと思う。 ・保藤が正に知っては、果や市だが伸起がに活動するべき、将来有望が度を全を名がよったり、全をの変問と聞しているないと思う。 ・スポーツ施設を行かたり、県人会に出場して勝ってお食者がかかってしまい、なかなかが記載に行くことができない。子どももの分だけでも被助をしてはしい。 ・機能が開けまれたいたいたとしたが多かである。 ・カーのでは、大きないから、地域を全に関したがあいためと思います。 ・クタール・ブ語教を強化してはい。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			・沖縄の健康年齢は近年低くなりつつあるとの報道がされているが原因は何か。最大の原因は「孤立」「ゆいまーる精神の欠如」ではないか。沖縄を内地化させてはならない。 ・最近は宮古島も移住者が多くなり、人と人のつながりが難しくなっている。宮古島の海は彼等のやりたい放題で自然が破壊されており、程々にしてほしいと感じる。島の人々が島外の人に染まってはいけないと思う。
が厳密的に指導し、食事指導もしてます。身体能力制定、採血なども行い健康への意識を高めてます。良野県にて調査することをお勧めします。 - 調査目的がわからない。 - 10代 - 指導者を養成し、名公民時だどの施設を活用し、市町村を中心に実施してほしい。 - ウェーキング道路を整備してほしい。 - お飾れ社会の進む中につかって、一般的に高齢者の運動不足が心処されている。健康寿命を継続していためにも、手軽に気軽に参加できる運動、スポーツ施設を指やしていくことが急後であると思う。 - また、者者を困聴がに適用する選手に自分するためになるポーツ施設の完めは極かて重要である。 - スポーツに関する意識調査に大変感感してます。 スポーツをする力のためにもこれからも続けてください。 - 第古島市においては、ほとんとスポーツ施設の情報がない。 - 第古島市においては、ほとんとスポーツ施設の情報がない。 - 報用できる施設がかかった。 理器がかなかったりと不満です。 - 室内できた変ながかかったり、現場がかないので作ってほしい。 - 最後の質問に関いては、現や市が転換的に接続するべき、得来有望が定金を火を洗がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・活躍する場を失え、チャンスをつかする技術を行うことは果や市にとっても描にはならないと思う。 - 機局在住のため、原大会に出場して勝っても除費がかかってしまい、なかなかに接に行くことができない、子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 - スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う、その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを、一時機長に現外に比べて、スポーツ部者をしていることがそいますが、また、全かに関しては高差が低いと思う。 痛差値が低い状態で、速学・スポーツが落手でも得来えんなに終ることはない思いますが、 他感が落すがと色。大変ではないかと思います。 ・ 久松中は強制で部部に入部しないと思いますが、 大松中は強制で部が目れるとといと思いますが、 10代 11年以上のさずい日により出しないと思いますが、 12年以上のさずい日においまれていることがあると思いまかままままままままままままままままままままままままままままままままままま		60代	
・高齢者の健康スポーツの指導者・施設の充実、			
70代 - 指導者を養成し、各公民館などの施設を活用し、中町村を中心に実施してほしい。 ウォーキング選路を整備してほしい。 ウォーキング選路を整備してほしい。 おいたとのの変われていることが急険であると思う。 また、若名と国際的に活用する選手に育成するためにもスポーツ施設の充実は極めて重要である。 また、若名と国際的に活用する選手に育成するためにもスポーツ施設の充実は極めて重要である。 さた、若名と国際的に活用する選手に育成するためにもスポーツ施設の充実は極めて重要である。 さ古島市においては、ほとんどスポーツ施設の情報がない。 利用できる漁蔵が救かったり、機器が少なかったりと不満です。 電力グール、温砂施設が使かったり、機器が少なかったりと不満です。 電がフェール、温砂施設付きのプンがはしい。 ・管古島市には公共の水株施設がないので作ってほしい。 ・最後の質問に関しては、果や市が積極的に接助するべき、得来有望な児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・部の作用に関する場合き、メキンスをつかまり支援を行うことがも関います。 ・職品在住のため、果大会に出場して勝っても旅費がかかってしまい、なかなか成複に行くことができない。子どもたちの分だけでも提助をしてほしい。 ・おか鳴島では多いが、もっと見い民際から温度を決めて、およりで地域に行くことができない。子どもたちの分だけでも提助をしてはし、おボーンがあずでは食材を入したいといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ウォーキングを影響を難価してはしい。 ・企りで選ぶを整価してはしい。 ・公本のうが手に得を多くからではない、シャナが、やまれは間違った考えだと私は強く思います。 ・ウェーマング語等を整価してはしい。 ・金本のスポーツ選手、壁間等の誇致を概島にもお添かから。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・・また、ゴルフ場が多くあるので間がしてはよりか、そ若も完成で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・・また、ゴルフ場が多くあるので間がしてはよりか、多まのこままとと同様ので行なっている情報もないので、きちんと情報が服外を出てしまった。対しなの表があるがといこま、もっと思や市町中でパクアップするべきではり、施定を含いまり、は、沖縄はゴルフに限らす、例えばいライアスロン等も観響しやすい環境にあると思います。 ・・を防さがより入め、健康でものでまずり、と解めしているとのの、途中で断念することが多かった。 ・・ではり施能してやっていくためには施設のの実がや良を指す者とい自分自身の強い返去が必要だと情感している。 ・不満をおりなカッスボーツ・競技にいいて、より関心を持つことができました。			・調査目的がわからない。
高齢化社会の進む中にあって、一般的に高齢者の運動不足が心配されている。健康寿命を継続していくとめにも、手軽に気軽に参加できる選動、スポーツ施設を増やしていくことが急険であると思う。 ・スポーツに関する意識調査に人変感徴してます。 スポーツ施設の充実は極めて重要である。 ・スポーツに関する意識調査に人変感徴してます。 スポーツをする方のためにもこれからも続けてください。 「富古島市においては、ほとんどスポーツ施設の情報がない。 利用できる施設が飲かったり、機務が少なかったりと不満です。 ・密す方ール、遺俗施設付きのジムがほしい。 ・宮古島には公共の木殊施設がないので作ってほしい。 ・密す方場との質問に関しては、県や市が健極的に認助するべき、将来有望を児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・16度・のではのため、県大会に出場して勝ついむ支援を行うことは果や市にとっても損にはならないと思う。 ・機能を住のため、県大会に出場して勝っても麻費がかかってしまい、なかなか応援に行くことができない。子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 ・スポーツ施設を著たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。 ・沖縄駅は県外に比べて、スポーツ部店をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。 偏差値が低い状態で、進学する機能をは多いが、もっと早い設勝から近路を決めて、部活と勉強を両立てきる様に指導したが幼いと思う。 (本質的では多いが、もっと早い設勝から近路を決めて、部活と勉強を両立てきる様に指導したが幼いと思う。 (本質的では多いが、もっと早い設勝から近路を決めて、部活と勉強を両立てきる様に指導したが幼いと思り、「クターキングで指揮を発信してはします。)・ウォーキングで指案とないといけないそうですが、それは開途のた考えだとおは強く思います。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・窓内で遊へを発していてきないか。 ・窓内で遊へととろがほしい、実力できる場にもお願いている情報が届けてほか、野房場を整備していりのために自分に含ったがあった。と思や作即対でパックアップするべきのでは? 施設を有が出めて場内を持つまりまかした。 と思われに野球を整備と充実してほしい。 場内では不十分だといっとで、有望な人材が県外へ出てしまのによって場内を持つまできる場にないので、実力を検討のためによりがあるるとと、後をに運動できる場所があるといいと思います。 ・登録からなカースとができままた。 70代、本郷金とりはカースとの、お見に与ったスポーツを確認している。 「特別をおしていて、。		70代	
### おいまっている。 動、スポーツ施設を増やしていてことが急密であると思う。 ・また、岩者を国際的に通用する選手に育皮するためにもスポーツ施設の充実は極めて重要である。 ・また、岩者を国際的に通用する選連器とに育皮するためにもスポーツ施設の充実は極めて重要である。 ・っぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱ			・ウォーキング道路を整備してほしい。
・含古島市においては、ほとんどスポーツ施設の情報がない。 ・利用できる施設が繋かったり、機器が少なかったりと不満です。 ・空古島には公共の水林施設がないので作ってほしい。 ・最後の質問に関しては、県や市が積極的に援助するべき。将来有望な児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・活躍する場合やえ、チャンスをつかむ支援を行うことは果や市にとっても損にはならないと思う。 ・離島在住のため、県大会に出場して勝っても旅費がかかってしまい、なかかぶ環に行くことができない。子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 ・スポーツ施設を祈たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい等期気づくりを。 ・沖縄県は県外に比べて、スポーツ部活もしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する機能のによが、もっと早い環席から連路を決めて、部活と勉強を両立てきる様に指揮した方かい、いと思う。 ・水ーツが富子では特えそんなに組ることはないと思いますが。 ・久Þ中は強制で部活に入部しないといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ウォーキンが道路を整備してほしい。 ・電古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・高所得客に援助してもらう方法ができないか。 ・案内で設っるところがほしい。 ・郷中でおよるといまができないか。 ・金本のスポーツ選手、球団等の誘致を離戯にもよが低いたい。そのためにもまを使ってよいのではらいと思う。 ・人相ではあったいないと思う。 ・人相信ないのでは、本書を持んできないかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してほどうか?若手育成のためにも、もっと展々中町村でなックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内ではホー分だということで、有望な人材が県外へ出てしまかのはないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はコルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう。防死灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・客段から体力づくり、健康でくめのために自分に含ったスポーツを継続にでやっていけたいとは流説の充実や良き指導者といも今の強い意志が必要だと痛感している。 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ数室・クラブ等を増やしてほしい。 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ数室・クラブ等を増やしてほしい。 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ数室・クラブ等を増やしてほしい。 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ数室・クラブ等を増やしてほしい。 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ数をはでも行っことができました。			動、スポーツ施設を増やしていくことが急務であると思う。
30代・利用できる施設が狭かったり、機器が少なかったりと不満です。 ・室内ブール、温浴施設付きのジムが呈しい。 ・官古島にはない水体施設がないので作ってほしい。 ・最後の質問に関しては、県や市が積極的に援助するべき。将来有望な児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・活躍する場を与え、チャンスをつかむ支援を行うことは県や市にとっても損にはななないと思う。 ・離島在性のため、県大会に出場して勝っても旅費がかかってしまい、なかなか応援に行くことができない。子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 ・スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。 ・沖縄県は県外に比べて、スポーツ部居をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する推鳴のでは多いが、もっと早い疫階が心と思います。 ・クペヤコを強制では多いが、もっと早い疫階が心と思いまが、多地がきでと色・大変ではたかかいと思います。 ・クターキング道路を整備してはしい。 ・10年以上かかさずがNHバラジオのラジオ体機をしてます。だから元気に過ごせてます。 ・宮古島では有形が利用できる公共施設がない。 ・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・室内で基べるところが且しい。 ・整味のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・教師のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほどかってまた。近いより、非常、ゴーフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、ちっと県や市町村でパックアンプラできでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だといっとど、有望な人材が県外へ出てしまか口はもたいないと思う。 ・人材育成の値でいえば、神礁にすいアは、最近を介め、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だといっとで、有望な人材が県外へ出てしまか自たもったいでいまが、静風とかいと思う。・人材育成の値でいえば、神礁はエルクに限らず、例えばトライアスロン等も被置しですい、環境にあると思います。 ・音段から体力が入り、健康づくのためには施設の充実を良き指導者といる情報といっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。や生り部能してやっていためには施設の充実を見き指導者といる情報といっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することができました。			・スポーツに関する意識調査に大変感激してます。 スポーツをする方のためにもこれからも続けてください。
・最後の質問に関しては、果や市が積極的に援助するべき。得来有望な児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・福曜する場を与え、チャンスをつかむ支援を行うことは果や市にとっても損にはならないと思う。 ・離島在住のため、県大会に出場して勝っても旅費がかかってしまい、なかなか応援に行くことができない。子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 ・スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。 ・沖縄県は県外に比べて、スポーツ部活をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する雑島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立できる様に指導した力がいいと思う。偏差値が低い状態で、進学・スポーツが害すても将来そんなに残ることはないを思いますが、勉強が苦手だと色々大変ではないかと思います。 ・久か中は強制で部活に入局が起いといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ウォーキング道路を整備してほしい。 ・10年以上かかさずNHKデジオのラジオ体操をしてます。だから元気に過ごせてます。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・窓内で遊べるところがほしい。 ・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してほどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは?・施設を有効に使って県内や市内に育成・美成施認を作り、人を集める工夫をしてほしい。果内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのの面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもオーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・夜間でもオーキングや散歩ができるよう。防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・で間でもオーキングや散歩ができるよう。防犯すの設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・で関いてもオーキングや散歩ができるよう。防犯打の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・で関でもオーキングを散歩してかっていまがいたかっていまれたがなが、安にと痛感している。 ・お客者が楽しんできかでも大りことができました。		30代	・利用できる施設が狭かったり、機器が少なかったりと不満です。
40代 活躍する場を与え、チャンスをつかむ支援を行うことは県や市にとっても損にはならないと思う。 ・離島在住のため、県大会に出場して勝っても除費がかかってしまい、なかなか応援に行くことができない。子どもたちの分だけでも援助をしてほしい。 ・スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設 (使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。 ・沖縄県は県外に比べて、スポーツ部活をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する離島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立できる様に指導した方がいいと思う。 には強いと思います。 となやは強制で部活に入部しないといけないとうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ クな中は強制で部活に入部しないといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			・宮古島には公共の水泳施設がないので作ってほしい。
い。 - スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。 - 沖縄県は県外に比べて、スポーツ部活をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する離島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立てきる様に指導した方がいいと思う。 - スポーツが苦手でも得来そんに国ることはないと思いますが、勉強が苦手だと色水大変ではないかと思います。 - 少な世は強制で部活に入部しないといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 - ウォーキング道路を整備してほしい。 - 10年以上かかさずNHKラジオのラジオ体操をしてます。だから元気に過ごせてます。 - **** *** *** *** *** *** *** *** ***		40代	・最後の質問に関しては、県や市が積極的に援助するべき。将来有望な児童や生徒がスポーツ大会に出るにはお金が必要だと思うので、育成・活躍する場を与え、チャンスをつかむ支援を行うことは県や市にとっても損にはならないと思う。
・沖縄県は県外に比べて、スポーツ部活をしている子どもが多いと感じる。また、学力に関しては偏差値が低いと思う。偏差値が低い状態で、進学する離島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立できる様に指導した方がいいと思います。 ・久松中は強制で部活に入部しないといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・久松中は強制で部活に入部してほしい。 ・10年以上かかさずNHKラジオのラジオ体操をしてます。だから元気に過ごせてます。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・室内で遊べるところがほしい。 ・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは?・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思っ。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・音段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代			
する離島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立できる様に指導した方がいいと思う。 ・スポーツが苦手でも将来そんなに困ることはないと思いますが、勉強が苦手だと色々大変ではないかと思います。 ・久松中は強制で部活に入部しないといけないそうですが、それは間違った考えだと私は強く思います。 ・ウォーキング道路を整備してほしい。 ・10年以上かかさずNHKラジオのラジオ体操をしてます。だから元気に過ごせてます。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・宮内で遊べるところがほしい。 ・野珠場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・孝季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは?・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・・竜砂から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。			・スポーツ施設を新たにつくるのではなく、今ある施設(使っていない施設)を使う。その代わり、施設充実と誰でも利用しやすい雰囲気づくりを。
 ・10年以上かかさずNHKラジオのラジオ体操をしてます。だから元気に過ごせてます。 ・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・宮内で遊べるところがほしい。 ・室内で遊べるところがほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは?・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい。本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。 		50代	する離島では多いが、もっと早い段階から進路を決めて、部活と勉強を両立できる様に指導した方がいいと思う。 ・スポーツが苦手でも将来そんなに困ることはないと思いますが、勉強が苦手だと色々大変ではないかと思います。
・宮古島では市民が利用できる公共施設がない。 ・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・室内で遊べるところがほしい。 ・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・後季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・舎段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。			・ウォーキング道路を整備してほしい。
・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・室内で遊べるところがほしい。 ・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。 やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代 ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。			
・高所得者に援助してもらう方法ができないか。 ・室内で遊べるところがほしい。 ・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代 ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。	七性		
・野球場を整備して、プロ野球を呼んでほしい。 ・健康のため、友達づくりのために運動をしたいと思ってもお金がかかる。地域や公民館で行なっている情報もないので、きちんと情報が届けてほしい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは?・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 *高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。	714		
60代 しい。 ・冬季のスポーツ選手、球団等の誘致を離島にもお願いしたい。そのためにも継続的に野球場の整備を充実してほしい。 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。 やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。			
 ・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。 ・人材育成の面でいえば、沖縄はゴルフに限らず、例えばトライアスロン等も練習しやすい環境にあると思います。 ・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 10代 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい。 ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。 		60代	
 ・普段から体力づくり、健康づくりのために自分に合ったスポーツを継続してやっていけたらと思い始めるものの、途中で断念することが多かった。 やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 70代 ・高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。 			・また、ゴルフ場が多くあるので開放してはどうか?若手育成のためにも、もっと県や市町村でバックアップするべきでは? ・施設を有効に使って県内や市内に育成・養成施設を作り、人を集める工夫をしてほしい。 県内では不十分だということで、有望な人材が県外へ出てしまうのはもったいないと思う。
やはり継続してやっていくためには施設の充実や良き指導者よりも自分自身の強い意志が必要だと痛感している。 *高齢者が楽しんで参加できるスポーツ教室・クラブ等を増やしてほしい ・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。			・夜間でもウォーキングや散歩ができるよう、防犯灯の設置があるなど、安全に運動できる場所があるといいと思います。
・本調査より体力・スポーツ・健康について、より関心を持つことができました。			
80代 ・地域に夫婦で参加できるスポーツがあればいいと思います。		70代	
		80代	・地域に夫婦で参加できるスポーツがあればいいと思います。

表Ⅲ-2-5 八重山圏域の回答者の意見・要望(自由記述)

		一つの大学の自己を行っています。
	30代	・児童・生徒の合宿費・遠征費が高額になる離島において、特に援助が必要。
		運動スポーツに関しては、それぞれの目的にあった取組が必要。それぞれの課題に対して自立した取り組みができる様、サポートが必要です。
		・石垣市には会員制スポーツクラブがなく、個人のトレーニングジムや公共施設に通うしかありません。公共施設の器具の整備や台数が限られており、通いたくても通えない状況です。器具も故障したら、故障のままでどんどんトレーニング器具が減少しているにも関わらず、料金は変わりません。 県として離島にも施設整備を検討してほしい。
	40代	・県のスポーツ振興施策が離島の住民まで届いていない。本島のみ施設整備するのはどうなのか?学校などの県の施設の積極的な開放を望む。 ・公園施設は日差しが強い沖縄にとって、利用方法を見直してほしい。 ・離島では地元自治体主催のスポーツ大会しか開催していないので県主催のスポーツ大会またはレクリエーションを各地区で大規模の開催を望
		みます。 ・県職員はもっと運営等ボランティアに参加するべきです。スポーツ大会、交通安全、地域安全など一緒に参加して地域の方と取り組んでほしい。
男性		・目指せ2020 TOKYO!!・大会遠征費の募金を禁止してほしい。
		・体力づくり、運動のために、夜間の公園・歩道を利用しているが、歩道には段差が多すぎる。夜間の照明が不足しているので足下が見えにくく危険です。この2点の整備をお願いしたい。 また、ウォーキングに活用できる、街中MAPの作成をお願いしたい。 距離や高低差の表示など。 特に、公園内の距離表示版の整備をお願いしたい。
	50代	誰でも気軽に出来るスポーツはウォーキングです。早朝や夜間でも安心して歩くことが可能なウォーキングコースがあればと思います。
		・<地元開催石垣島マラソン大会について> 参加人数に見合った簡易トイレの不足、更衣室スペースの確保、エイドの飲み物、給食の質や量について、もっと気を配ってもらいたい。
		・頑張ってください。期待してます!
		・運動公園がないので、ジョギングには街灯が必要です。
		・汗を流すのは健康にも精神的にも良いと思う。県民・市民が気軽に汗を流せる施設の充実に取り組んで欲しい。
	60代	・一日中ではなく半日でもいいので、指導者かボランティア(水泳用指導資格者)をつけた状態で各学校のプールを地域に開放してほしい。
		・300戸の農村居住区には、小学校の運動場以外に運動施設・広場などがないため設置してほしい。 ・青年の健全育成は必ずあるものの、老人の育成はないのが疑問です。
	70代	・優秀選手には賞金を与える。
	701	・離島選手に対する派遣費の援助 ・離島での大きな大会開催
	80代	・本県のスポーツ人口増と健康増進のため、もっと調査研究をすべきである。
		・スポーツ施設をもっと安くしてほしい。
	20代	・プールの利用場所がわからない。 ・屋内施設で三線教室やコースター作りなど体験教室もあった方がいい。 ・情報誌を作って、新聞と一緒に配布してほしい。 ・施設の整備ができていなく、老朽化が進んでいると感じる施設がある。 ・施設の利用場所や料金とかがわからない。
		・夜、施設周辺や駐車場がとても暗く危険を感じる。外灯が点いてなく、携帯のライトを点けて歩かないといけない程です。 ウォーキングやジョギングをしている人も多いので、安全に運動ができる環境にしてほしい。
		・子どもの頃に運動することの楽しさを知らないと続かないと思います。また、子どもの頃には自然の中で共に遊ぶ習慣を身につけると良いと思います。
	30代	・未就学児が遊べ、スポーツができる室内施設がほしい。子どもがもっと体を使った施設があったら、大人も一緒に体を動かすことができると思う。
	3017	・沖縄県は学生スポーツは盛んですが、社会人スポーツはそうでもないイメージです。 学生のあと、そのまま続けていける環境も、スポーツ振興の 底上げに必要。
		・夜間でも安心して運動ができる施設があるといい。夜道でのウォーキングは怖いです。
		・県代表に選ばれましたが、県や市町村からの援助が少ないので増やしてほしい。
		・西表島在住なのでスポーツクラブという概念がない。
		・市民屋内プールがつくってほしい。
女性		・今年から領収書やレシートなどの書類を提出することで、遠征費の援助がもらえることがわかりました。 援助の申請方法を知らない人が多いと思うので、もっとお知らせをしてほしいです。
	40 (I):	・気軽に利用できるトレッキングルートがいくつかあれば運動不足の解消に役立つと思う。・援助対象が幅広くならないようにすべき。全国レベルの選手には援助すべきだと思う。
	40代	・離島なので、県大会、九州大会、全国大会の派遣費がすごく大変です。(小中高)募金活動もできないし、県で行われる強化練習に参加することもできず、悔しい思いをしている子もたくさんいます。補助金を充実してほしい。・
		・運動に興味なし。
		・部活の指導者の充実(外部コーチなど)。 ・遠征費の補助 ・部活の資金造成のための市の祭り出店料の免除。
	coth	・1年間行う運動やスポーツの行事、場所、時間、指導者名を明記した資料がほしい。
	60代	・高齢者対象でケガをしない体をつくる指導者。
		・年寄り向けの地域の体操クラブを探したが、人数制限があり実現しませんでした。民間のスポーツジムもあるが、お金がかかるので行けません。
	70代	・県の各種スポーツ施設がどれくらい有るか、市町村別で知りたい。また利用料についても知りたい。無料で使用できる施設があると、サークル活動がしやすいです。
		・援助の必要があれば援助をしたい。地域行事があり、子や孫の行事が多く、農業もしているので多忙すぎる。
		・年を取っても、障害者でもすべての人々が前向きにスポーツについて認識し、日々健康で長生きできるようにしたいです。

平成29年度 県民の体力・スポーツに関する実態調査

本調査は、沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課より業務委託を受け、 有限会社アイディー・ブランドが県民を対象に実施しております。

ご回答いただくあたってのお願い

- ●アンケートは10月31日(火)までに記入していただき、同封の返送用封筒に入れ、ご投函ください。 封筒には、お名前の記入・切手は不要です。
- ●インターネット上でも本アンケートにご回答いただけます。下記のアドレスまたは右のQRコードよりアクセスしてください。

https://jp.surveymonkey.com/r/joyspo2017



■調査期間 10月1日(日)~10月31日(火) ■お問い合わせ:事業委託先 (有)アイディー・ブランド 担当者: 喜納・中曽根 沖縄県那覇市銘苅1-2-22(前幸ビル3**0**1) TEL.**0**98-941-3972

1 はじめに、あなたご自身についておたずねします。

問1

① あなたのご住所の、市町村を記入してください。

市·町·村

② あなたの性別に○をつけてください。

1 男性

2 女性

③ あなたの年齢は、どの年代にあたりますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 20代

5 60代6 70代

2 30代3 40代

7 80代以上

4 50代

Ⅱ次に、あなたの健康・体力観についておたずねします。

問2

① あなたは、普段のご自身の健康について、どう思いますか。 当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1 健康である

4 健康でない

2 どちらかといえば健康である

5 わからない

3 どちらかといえば健康でない

② 普段の体力について、どう思いますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1 体力に自信がある

4 体力に不安がある

2 どちらかといえば体力に自信がある

5 わからない

3 どちらかといえば体力に自信がない

- 1 -

3	普段、運動不足を感じますか。当てはまる	番号	¦に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
	1 大いに感じる 4 ほとんど(全	(く) 原	Šじない
	2 ある程度感じる 5 わからない		
	3 あまり感じない		
4	ご自身は肥満を感じますか。当てはまる番	号(こ1つだけ○をつけてください。
	1 大いに感じる 4 ほとんど(全	く) 原	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	2 ある程度感じる 5 わからない	.,,	
	3 あまり感じない		
Ш	あなたの運動・スポーツの実施状況	兄に	こついておたずねします。
問	3		
1	あなたは、この1年間に1日当たり30分以_	上の	運動やスポーツを行いましたか。
	ただし、学校の体育の授業として行ったも	のヤ	ゃ、職業として行ったものは除きます。
	1 運動やスポーツをした → 問3 ②へ	進ん	でください。
	2 運動やスポーツはしなかった → 問3 ⑤へ	進ん	でください。
	3 わからない → 問3 ⑤へ	進ん	でください。
間】]3の①で「1 運動やスポーツをした」と回答	等し 7	た方におたずねします。】
2	あなたがこの1年間で行なった運動やスポー	ーツ	はどのような種目ですか。
	当てはまる種目(番号) <u>すべてに</u> ○をつけて	くだ	さい。
•	軽い運動やスポーツ		
_	軽い球技 (キャッチボールなど)	7	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ
2	体操 (ラジオ体操、縄跳びなどを含む)	8	ジョギング
-	エアロビックダンス、ヨガ	9	軽い水泳 (水中ウォーキングなどを含む)
	ウォーキング (通勤・通学の徒歩、散歩などを含む) フォークダンス		室内運動器具 (ダンベル、チューブなど) を使ってする運動
J	ノオーフランへ (社交ダンス、民踊、車いすダンスを含む)	11	その他の軽い運動やスポーツ
6	ボウリング		(種目名:)
•	野外活動・スポーツ		
12	海水浴(遊泳)		サイクリング
	登山、ハイキング、オリエンテーリング		釣り
	キャンプ	19	その他の野外活動等
13	ボート、 ヨット、 サーフィン、 スキンダイビング などのマリンスポーツ		(種目名:)
16	ハングライダーなどのスカイスポーツ		
• ;	競技スポーツ		
	を上競技 (マラソンを含む)		サッカー、フットサル
	水泳競技		テニス、卓球、バドミントン
	柔道、剣道、相撲、空手		バレーボール
23	ボクシング、レスリング	29	バスケットボール

- 2 -

30 その他の競技スポーツ

)

(種目名:

23 ボクシング、レスリング 24 弓道、アーチェリー

25 野球、ソフトボール

資料3 調査票③

1 週に3日以上(年151日以上) 2 週に2日程度(年101日~150日) 3 週に1日程度(年51日~100日) 4 月に1~3日程度(年12日~50日)	5 3カ月に1〜2日程度(年4〜11日) 6 年に1〜3日程度 7 わからない
④ この1年間で運動やスポーツをした理 主なものを <u>3つまで</u>選んで番号にC	
1 健康・体力つくりのため	6 家族のふれあいとして
2 楽しみ、気晴らしとして	7 友人・仲間との交流として
3 運動不足を感じるから	8 美容や肥満解消のため
4 精神の修養や訓練のため	9 その他()
5 自己の記録や能力を向上させるため	10 わからない
	ー いった理由は何でしたか。)をつけてください。
⑤ この1年間で運動やスポーツをしなか 主なものを <u>3つまで</u>選んで番号にC	をつけてください。
 ⑤ この1年間で運動やスポーツをしなか主なものを 3つまで選んで番号にごります。 1 時間がないから(仕事、家事・育児などで忙さいないから) 3 年をとったから 4 場所や施設がないから 	へった理由は何でしたか。 かった理由は何でしたか。 たしいから) 7 金がかかるから 8 運動・スポーツは嫌いだから 9 その他() 10 機会がなかったから
 ⑤ この1年間で運動やスポーツをしなか主なものを3つまで選んで番号に 1 時間がないから(仕事、家事・育児などで忙2 体が弱いから 3 年をとったから 4 場所や施設がないから 5 仲間がいないから 	へった理由は何でしたか。 かった理由は何でしたか。 たしいから) 7 金がかかるから 8 運動・スポーツは嫌いだから 9 その他() 10 機会がなかったから
 ⑤ この1年間で運動やスポーツをしなか主なものを3つまで選んで番号に 1 時間がないから(仕事、家事・育児などで忙2 体が弱いから 3 年をとったから 4 場所や施設がないから 5 仲間がいないから 	へった理由は何でしたか。 かった理由は何でしたか。 たしいから) 7 金がかかるから 8 運動・スポーツは嫌いだから 9 その他() 10 機会がなかったから

IV スポーツ教室やスポーツイベントへの参加状況についておたずねします。

問4

あなたは、この1年間に県や市町村または地域のスポーツクラブが主催するスポーツ教室に参加したことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 スポーツ知識や技能を高めるための教室に参加した
- 2 家族や仲間と運動やスポーツを楽しむための教室に参加した
- 3 健康や体力つくりのためのスポーツ教室に参加した
- 4 その他()に参加した
- 5 参加しなかった

問5

あなたは、この1年間に県や市町村または町内会などが主催するスポーツ行事に参加しましたか。 当てはまる番号すべてに〇をつけ、参加した場合には、主な行事を1つだけ、記入してください。

1 競技者として参加した → 主な行事名:()
 2 大会役員など運営者として参加した → 主な行事名:()
 3 ボランティアとして参加した → 主な行事名:()
 4 応援者・観戦客として参加した → 主な行事名:()

5 参加しなかった

問6

あなたは、運動やスポーツに関する情報をどこから得ていますか。 主なものを 3つまで 選んで番号に○をつけてください。

 1 市町村の広報誌
 7 職場や施設の仲間

 2 県や市町村のホームページ
 8 新聞・雑誌

 3 自治会の回覧
 9 専門誌

 4 ポスター、チラシ
 10 テレビ・ラジオ

 5 知人や近所の友人
 11 インターネット(県・市町村のホームページ除く)

 6 クラブや同好会
 12 その他(

V スポーツクラブ等への入会状況についておたずねします。

問7

① あなたは、運動やスポーツのクラブや同好会に加入していますか。

加入している → 問7 ②へ進んでください。
 加入していない → 問8 ①へ進んでください。

【問7の①で「1 加入している」と回答した方におたずねします。】

- ② あなたが加入しているクラブ、同好会は、どのようなものですか。 当てはまる番号すべてに○をつけてください。
 - 1 職場のクラブや同好会
 - 2 学校のクラブや同好会
 - 3 おおむね県内の人を対象とした地域クラブや同好会
 - 4 おおむね市町村内の人を対象とした地域クラブや同好会
 - 5 多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブ(注)
 - 6 民間スポーツ施設などの会員制のクラブ
 - 7 その他()
 - 8 わからない

(注)総合型地域スポーツクラブとは、人々が、身近な地域(中学校区程度)でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、(1)子どもから高齢者まで(多世代)、(2)様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、(3)初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブをいいます。

③ あなたが加入しているクラブや同好会が行うスポーツ(種目)は何ですか。

種目: (

- ④ あなたが、そのクラブ・同好会に加入した動機や目的は何ですか。 主なものを 3つまで 選んで番号に○をつけてください。
 - 1 継続してできるから
 - 2 場所が優先的に利用できるから
 - 3 施設用具などが完備しているから
 - 4 指導者がいるから
 - 5 親睦のため(仲間ができるから)
 - 6 健康・体力つくりのため

- 7 好きなスポーツ活動ができるから
- 8 技術を習得できるから
- 9 家族や友人などに誘われたから
- 10 その他 (
- 11 特にない
- 12 わからない

VI 総合型地域スポーツクラブの役割や取組についておたずねします。

【すべての方におたずねします。】

問8

- ① あなたは地域住民が主体となって運営する多世代・多種目・多志向型のスポーツクラブである「総合型地域スポーツクラブ」について知っていましたか。 当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。
 - 1 クラブの活動に参加している
- → 問8②へ進んでください。
- 2 クラブがあるのは知っていた
- → 問8②へ進んでください。
- 3 クラブがあるのを聞いたことがある
- → 問8②へ進んでください。
- 4 今回の調査で初めて知った
- → 問9①へ進んでください。

【問8の①で「1 クラブの活動に参加している」、「2 クラブがあるのは知っていた」、「3 クラブがあるのを聞いたことがある」と回答した方におたずねします。】

- ② あなたが総合型地域スポーツクラブにどのような役割を期待しますか。 当てはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください
 - 1 運動・スポーツの機会の提供
 - 2 地域における交流の創出
 - 3 子どもの運動嫌いの解消やスポーツを楽しむ場の提供
 - 4 高齢者や障がい者の社会参画の場の提供
 - 5 指導者の養成
 - 6 競技力の向上やアスリートの育成
 - 7 スポーツ施設等の管理・運営
 - 8 その他(
- ③ あなたが総合型地域スポーツクラブにどのような取組を期待しますか。 当てはまる番号すべてに○をつけてください。
 - 1 地域住民を対象とした交流イベントの開催
 - 2 定期的なスポーツ教室、スクールの開催
 - 3 指導者養成講習会、スタッフ研修会の開催
 - 4 地域・学校へのアスリート・指導者の派遣
 - 5 その他(

VII 地域のスポーツの振興にあたっての期待や要望についておたずねします。 【すべての方におたずねします。】

問9

- ① あなたは、地域におけるスポーツ振興にどのような効果を期待しますか。 期待の大きなものを 3つまで選んで番号に○をつけてください。
 - 1 親子や家族の交流
 - 2 余暇時間の有効活用
 - 3 地域コミュニティの維持・形成
 - 4 世代間交流の促進
 - 5 青少年の健全育成
 - 6 高齢者の生きがいつくり

7 地域住民の健康水準の改善

)

)

)

- 8 スポーツ施設の有効利用
- 9 その他(
- 10 特にない
- 11 わからない

資料3 調査票⑦

② あなたは、地域のスポーツをもっと振興させるために、										
- 県や市町村に今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。										
力を入れてもらいたいと思うものを <u>3つまで</u> 選んで番号に○をつけてください。										
1	各種スポーツ行事・大会・教室の開催	10	年齢層にあったスポーツの開発普及							
2	地域のクラブやサークルの育成	11	公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備							
3	スポーツ指導者の養成	12	ジョギングなどができる道路整備							
4	スポーツに関する広報活動	13	サイクリングなどができる道路整備							
5	スポーツの情報提供サービスの充実	14	手軽にスポーツができる公園整備							
6	学校体育施設の開放・整備	15	多世代・多種目・多志向型の総合型地域スポーツクラブの育成							
7	野外スポーツ活動施設の整備	16	5 その他()							
8	野外を除く各種スポーツ施設の整備	17	特に力を入れてほしいものはない							
9	スポーツボランティアの支援	18	3 わからない							
- +		= (=1 -1	+117+ VI-							
•	がなたは、地域のスポーツをもっと振									
			を確保、養成してほしいと思いますか。							
±	Eなものを <u>3つまで</u> 選んで番号にC	とう	リノ (く/こさい。							
1	スポーツの楽しみ方やスポーツへの興味・帰	関心が	が湧くような指導ができる人							
2	いろいろなニュースポーツ(グラウンド・ゴ)	ルフ、と	ソフトバレーなど) の指導ができる人							
3	健康・体力つくりのための運動やスポーツの	カプロ]グラムの作成・指導ができる人							
4										
5	青少年のスポーツ活動を積極的に進めるこ									
6	スポーツクラブなどのマネジメントができる	3人								
7	スポーツイベント (大会や教室など) の企画	画や運	営営ができる人							
8	競技力向上のための高度な技術の指導がで	できる。	5 人							
9	指導に関する資格を持っている人									
10	特にない									
11	その他()							
12	わからない									
④ a	。 なたは、運動やスポーツに関するfi	青報の	のうち、							
- 県	や市町村にはどのような情報を提	供し ⁻	てほしいと思っていますか。							
Ì	なものを <u>3つまで</u> 選んで番号にC	をつ	つけてください。							
1	新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなど	どの情	f報 7 対戦相手チームや審判の紹介							
2	自分が参加できるスポーツ競技会の情報		8 クラブ・同好会などの活動案内							
3	スポーツ行事やスポーツイベントの情報		9 健康・体力つくり情報							
4	各種スポーツ教室の案内		10 スポーツに関する医学的・科学的情報							
5	スポーツ施設の案内		11 その他()							
6	各種スポーツ指導者の紹介		12 特にない							

資料3 調査票8

VIII 国際大会における本県選手の活躍に対する期待等についておたずねします。

問10

① あなたは、オリンピックなどの国際大会において本県選手、または本県出身選手が 活躍することを期待しますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1 非常に期待する 4 ほとんど(全く)期待しない

2 ある程度期待する 5 わからない

3 あまり期待しない

② 児童·生徒を含む本県選手が国際大会や全国大会などで活躍できるよう、 合宿費や大会遠征費などの援助を行なうことについてどう思いますか。 当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1 積極的に援助すべきだ 4 援助の必要はない

2 ある程度は援助すべきだ 5 わからない

3 あまり援助すべきでない

【本調査にご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください】

質問は以上で終りです。 いただいたご意見は、これからのスポーツ振興に役立てて参ります。 ご協力ありがとうございました。

平成29年度「県民の体力・スポーツに関する意識調査」報告書 平成30年2月

編集発行・お問い合わせ先

沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL. 098-866-2708 FAX. 098-866-2729

業務委託先

